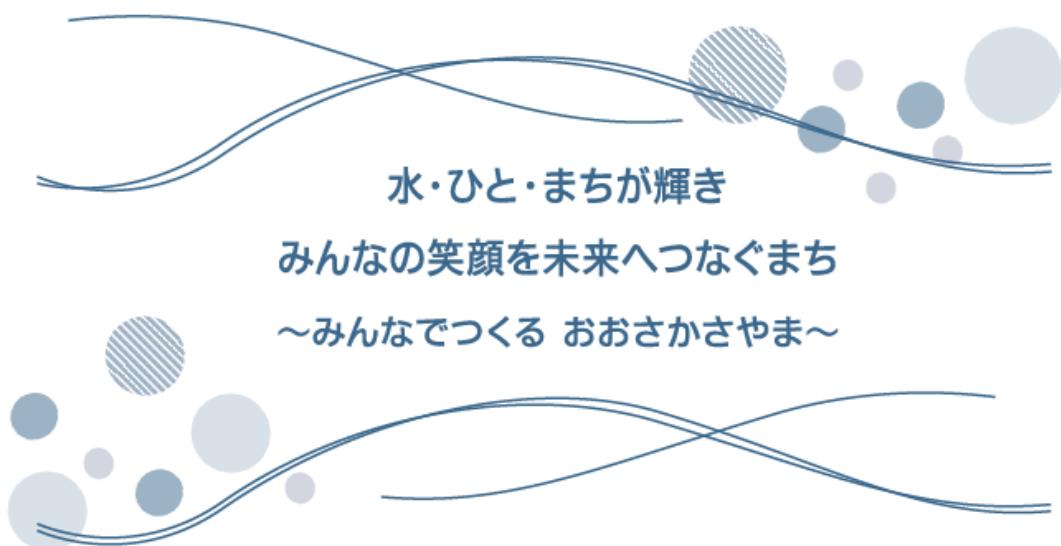


第五次大阪狭山市総合計画 実施計画

【令和6年度実績報告書】



令和7年9月
大阪狭山市

第五次大阪狭山市総合計画実施計画令和6年度実績にかかる評価一覧

第五次大阪狭山市総合計画実施計画令和6年度実績にかかる評価一覧

施策の大綱	施策	行政の取組内容	No.	事業	重点施策	R6新規	R7新規	継続	総合評価(R6)	担当グループ	ページ																																																																								
1 子どもや若者の未来が輝くまちづくり																																																																																			
2 生きる力を伸ばす教育環境づくり																																																																																			
(3)学校園・家庭・地域の連携の推進																																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>学校運営協議会事業</td><td>I -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>教育指導グループ</td><td>27</td></tr> <tr> <td>2</td><td>地域学校協働活動事業</td><td>I -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>生涯学習グループ</td><td>27</td></tr> </table>												1	学校運営協議会事業	I -②			○	A	教育指導グループ	27	2	地域学校協働活動事業	I -②			○	A	生涯学習グループ	27																																																						
1	学校運営協議会事業	I -②			○	A	教育指導グループ	27																																																																											
2	地域学校協働活動事業	I -②			○	A	生涯学習グループ	27																																																																											
3 子どもや若者の健全育成																																																																																			
(1)青少年の健全育成の推進																																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>さやま元気っ子推進事業</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>生涯学習グループ</td><td>28</td></tr> <tr> <td>2</td><td>子どもの居場所づくり推進事業</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>B</td><td>生涯学習グループ</td><td>28</td></tr> <tr> <td>3</td><td>青少年健全育成事業</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>生涯学習グループ</td><td>29</td></tr> </table>												1	さやま元気っ子推進事業				○	A	生涯学習グループ	28	2	子どもの居場所づくり推進事業				○	B	生涯学習グループ	28	3	青少年健全育成事業				○	A	生涯学習グループ	29																																													
1	さやま元気っ子推進事業				○	A	生涯学習グループ	28																																																																											
2	子どもの居場所づくり推進事業				○	B	生涯学習グループ	28																																																																											
3	青少年健全育成事業				○	A	生涯学習グループ	29																																																																											
(2)若者の自立支援																																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>子どもの居場所づくり推進事業（再掲）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>生涯学習グループ</td><td>29</td></tr> </table>												1	子どもの居場所づくり推進事業（再掲）						生涯学習グループ	29																																																															
1	子どもの居場所づくり推進事業（再掲）						生涯学習グループ	29																																																																											
2 健康でいきいきと暮らせるまちづくり																																																																																			
4 地域福祉の推進																																																																																			
(1)地域で支えあう仕組みづくり																																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>避難行動要支援者支援事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>危機管理室</td><td>30</td></tr> <tr> <td>2</td><td>重層的支援体制整備事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>福祉政策グループ</td><td>30</td></tr> <tr> <td>3</td><td>地域福祉計画策定事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>福祉政策グループ</td><td>31</td></tr> <tr> <td>4</td><td>地域の居場所づくり事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>高齢者福祉グループ</td><td>31</td></tr> </table>												1	避難行動要支援者支援事業	II -②			○	A	危機管理室	30	2	重層的支援体制整備事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	30	3	地域福祉計画策定事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	31	4	地域の居場所づくり事業	II -②			○	A	高齢者福祉グループ	31																																				
1	避難行動要支援者支援事業	II -②			○	A	危機管理室	30																																																																											
2	重層的支援体制整備事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	30																																																																											
3	地域福祉計画策定事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	31																																																																											
4	地域の居場所づくり事業	II -②			○	A	高齢者福祉グループ	31																																																																											
(2)地域福祉の担い手づくり																																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>小地域ネットワーク活動推進事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>福祉政策グループ</td><td>31</td></tr> </table>												1	小地域ネットワーク活動推進事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	31																																																															
1	小地域ネットワーク活動推進事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	31																																																																											
(3)高齢者や障がい者などにやさしい生活環境の整備																																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>大阪狭山市上下水道料金福祉減免制度の見直しに伴う激変緩和措置事業</td><td>II -②</td><td>○</td><td></td><td></td><td>A</td><td>福祉政策グループ</td><td>32</td></tr> <tr> <td>2</td><td>認知症高齢者等個人賠償責任保険事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>B</td><td>高齢者福祉グループ</td><td>32</td></tr> <tr> <td>3</td><td>高齢者移動支援事業</td><td>II -②</td><td>○</td><td></td><td></td><td>B</td><td>高齢者福祉グループ</td><td>32</td></tr> <tr> <td>4</td><td>高齢者一時保護事業</td><td>II -②</td><td>○</td><td></td><td></td><td>B</td><td>高齢者福祉グループ</td><td>33</td></tr> </table>												1	大阪狭山市上下水道料金福祉減免制度の見直しに伴う激変緩和措置事業	II -②	○			A	福祉政策グループ	32	2	認知症高齢者等個人賠償責任保険事業	II -②			○	B	高齢者福祉グループ	32	3	高齢者移動支援事業	II -②	○			B	高齢者福祉グループ	32	4	高齢者一時保護事業	II -②	○			B	高齢者福祉グループ	33																																				
1	大阪狭山市上下水道料金福祉減免制度の見直しに伴う激変緩和措置事業	II -②	○			A	福祉政策グループ	32																																																																											
2	認知症高齢者等個人賠償責任保険事業	II -②			○	B	高齢者福祉グループ	32																																																																											
3	高齢者移動支援事業	II -②	○			B	高齢者福祉グループ	32																																																																											
4	高齢者一時保護事業	II -②	○			B	高齢者福祉グループ	33																																																																											
5 健康づくりや医療体制の充実																																																																																			
(1)健康づくりの推進																																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>健康づくり推進事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>B</td><td>健康推進グループ</td><td>34</td></tr> <tr> <td>2</td><td>がん検診事業（がん予防対策費）</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>B</td><td>健康推進グループ</td><td>34</td></tr> <tr> <td>3</td><td>風しんに関する追加対策事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>B</td><td>健康推進グループ</td><td>35</td></tr> <tr> <td>4</td><td>健康大阪さやま21（第3次）・大阪狭山市食育推進計画（第3次）策定事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>健康推進グループ</td><td>35</td></tr> <tr> <td>5</td><td>がん患者等の医療用補正具購入費助成事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>健康推進グループ</td><td>35</td></tr> <tr> <td>6</td><td>成人歯科健康診査拡充事業</td><td>II -②</td><td>○</td><td></td><td></td><td>B</td><td>健康推進グループ</td><td>36</td></tr> <tr> <td>7</td><td>骨粗しょう症検診受診勧奨事業</td><td>II -②</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>健康推進グループ</td><td>36</td></tr> <tr> <td>8</td><td>帯状疱疹ワクチン定期接種事業</td><td>II -②</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td></td><td>健康推進グループ</td><td>36</td></tr> </table>												1	健康づくり推進事業	II -②			○	B	健康推進グループ	34	2	がん検診事業（がん予防対策費）	II -②			○	B	健康推進グループ	34	3	風しんに関する追加対策事業	II -②			○	B	健康推進グループ	35	4	健康大阪さやま21（第3次）・大阪狭山市食育推進計画（第3次）策定事業	II -②			○	A	健康推進グループ	35	5	がん患者等の医療用補正具購入費助成事業	II -②			○	A	健康推進グループ	35	6	成人歯科健康診査拡充事業	II -②	○			B	健康推進グループ	36	7	骨粗しょう症検診受診勧奨事業	II -②		○			健康推進グループ	36	8	帯状疱疹ワクチン定期接種事業	II -②	○	○			健康推進グループ	36
1	健康づくり推進事業	II -②			○	B	健康推進グループ	34																																																																											
2	がん検診事業（がん予防対策費）	II -②			○	B	健康推進グループ	34																																																																											
3	風しんに関する追加対策事業	II -②			○	B	健康推進グループ	35																																																																											
4	健康大阪さやま21（第3次）・大阪狭山市食育推進計画（第3次）策定事業	II -②			○	A	健康推進グループ	35																																																																											
5	がん患者等の医療用補正具購入費助成事業	II -②			○	A	健康推進グループ	35																																																																											
6	成人歯科健康診査拡充事業	II -②	○			B	健康推進グループ	36																																																																											
7	骨粗しょう症検診受診勧奨事業	II -②		○			健康推進グループ	36																																																																											
8	帯状疱疹ワクチン定期接種事業	II -②	○	○			健康推進グループ	36																																																																											
(2)医療体制の充実																																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>休日診療体制整備事業</td><td>II -②</td><td>○</td><td></td><td></td><td>A</td><td>健康推進グループ</td><td>37</td></tr> </table>												1	休日診療体制整備事業	II -②	○			A	健康推進グループ	37																																																															
1	休日診療体制整備事業	II -②	○			A	健康推進グループ	37																																																																											
6 高齢者が安心して暮らせる地域づくり																																																																																			
(1)地域での包括的な支援体制の充実																																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>緊急通報システム事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>B</td><td>高齢者福祉グループ</td><td>38</td></tr> <tr> <td>2</td><td>高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業</td><td>II -②</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>高齢者福祉グループ</td><td>38</td></tr> <tr> <td>3</td><td>訪問介護（生活援助）サービス事業</td><td>II -②</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>高齢者福祉グループ</td><td>39</td></tr> </table>												1	緊急通報システム事業	II -②			○	B	高齢者福祉グループ	38	2	高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業	II -②		○			高齢者福祉グループ	38	3	訪問介護（生活援助）サービス事業	II -②	○				高齢者福祉グループ	39																																													
1	緊急通報システム事業	II -②			○	B	高齢者福祉グループ	38																																																																											
2	高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業	II -②		○			高齢者福祉グループ	38																																																																											
3	訪問介護（生活援助）サービス事業	II -②	○				高齢者福祉グループ	39																																																																											
(2)高齢者自立支援などの推進																																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>一般高齢者運動機能向上事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>B</td><td>高齢者福祉グループ</td><td>39</td></tr> <tr> <td>2</td><td>いきいき百歳体操事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>B</td><td>高齢者福祉グループ</td><td>40</td></tr> <tr> <td>3</td><td>介護予防活動強化推進事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>B</td><td>高齢者福祉グループ</td><td>40</td></tr> <tr> <td>4</td><td>成年後見制度利用促進事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>高齢者福祉グループ</td><td>40</td></tr> <tr> <td>5</td><td>介護予防等促進事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>B</td><td>高齢者福祉グループ</td><td>41</td></tr> <tr> <td>6</td><td>（仮称）米寿のお祝いさやりんギフト事業</td><td>II -②</td><td>○</td><td></td><td></td><td>A</td><td>高齢者福祉グループ</td><td>41</td></tr> <tr> <td>7</td><td>高齢者eスポーツ教室事業</td><td>II -②</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>高齢者福祉グループ</td><td>41</td></tr> </table>												1	一般高齢者運動機能向上事業	II -②			○	B	高齢者福祉グループ	39	2	いきいき百歳体操事業	II -②			○	B	高齢者福祉グループ	40	3	介護予防活動強化推進事業	II -②			○	B	高齢者福祉グループ	40	4	成年後見制度利用促進事業	II -②			○	A	高齢者福祉グループ	40	5	介護予防等促進事業	II -②			○	B	高齢者福祉グループ	41	6	（仮称）米寿のお祝いさやりんギフト事業	II -②	○			A	高齢者福祉グループ	41	7	高齢者eスポーツ教室事業	II -②		○			高齢者福祉グループ	41									
1	一般高齢者運動機能向上事業	II -②			○	B	高齢者福祉グループ	39																																																																											
2	いきいき百歳体操事業	II -②			○	B	高齢者福祉グループ	40																																																																											
3	介護予防活動強化推進事業	II -②			○	B	高齢者福祉グループ	40																																																																											
4	成年後見制度利用促進事業	II -②			○	A	高齢者福祉グループ	40																																																																											
5	介護予防等促進事業	II -②			○	B	高齢者福祉グループ	41																																																																											
6	（仮称）米寿のお祝いさやりんギフト事業	II -②	○			A	高齢者福祉グループ	41																																																																											
7	高齢者eスポーツ教室事業	II -②		○			高齢者福祉グループ	41																																																																											
7 障がいがある人の自立と社会参加の促進																																																																																			
(1)障がい者の社会参加の促進																																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>福祉タクシー利用料金助成事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>福祉政策グループ</td><td>42</td></tr> <tr> <td>2</td><td>障がい者総合相談支援センター事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>福祉政策グループ</td><td>42</td></tr> <tr> <td>3</td><td>雇用施策との連携による重度障がい者等就労支援特別事業</td><td>II -②</td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>福祉政策グループ</td><td>43</td></tr> </table>												1	福祉タクシー利用料金助成事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	42	2	障がい者総合相談支援センター事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	42	3	雇用施策との連携による重度障がい者等就労支援特別事業	II -②	○				福祉政策グループ	43																																													
1	福祉タクシー利用料金助成事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	42																																																																											
2	障がい者総合相談支援センター事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	42																																																																											
3	雇用施策との連携による重度障がい者等就労支援特別事業	II -②	○				福祉政策グループ	43																																																																											
(2)障がい者福祉サービスの充実																																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>障がい者グループホーム設置促進事業</td><td>II -②</td><td>○</td><td></td><td></td><td>A</td><td>福祉政策グループ</td><td>43</td></tr> <tr> <td>2</td><td>自立支援給付事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>福祉政策グループ</td><td>43</td></tr> <tr> <td>3</td><td>地域生活支援拠点整備事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>福祉政策グループ</td><td>44</td></tr> <tr> <td>4</td><td>障がい者等相談支援事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>B</td><td>福祉政策グループ</td><td>44</td></tr> <tr> <td>5</td><td>意思疎通支援ツール実証事業</td><td>II -②</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>福祉政策グループ</td><td>44</td></tr> </table>												1	障がい者グループホーム設置促進事業	II -②	○			A	福祉政策グループ	43	2	自立支援給付事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	43	3	地域生活支援拠点整備事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	44	4	障がい者等相談支援事業	II -②			○	B	福祉政策グループ	44	5	意思疎通支援ツール実証事業	II -②		○			福祉政策グループ	44																											
1	障がい者グループホーム設置促進事業	II -②	○			A	福祉政策グループ	43																																																																											
2	自立支援給付事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	43																																																																											
3	地域生活支援拠点整備事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	44																																																																											
4	障がい者等相談支援事業	II -②			○	B	福祉政策グループ	44																																																																											
5	意思疎通支援ツール実証事業	II -②		○			福祉政策グループ	44																																																																											
(3)障がい者理解の促進																																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>障がい者虐待防止事業</td><td>II -②</td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>福祉政策グループ</td><td>45</td></tr> </table>												1	障がい者虐待防止事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	45																																																															
1	障がい者虐待防止事業	II -②			○	A	福祉政策グループ	45																																																																											

第五次大阪狭山市総合計画実施計画令和6年度実績にかかる評価一覧

第五次大阪狭山市総合計画実施計画令和6年度実績にかかる評価一覧

第五次大阪狭山市総合計画実施計画令和6年度実績にかかる評価一覧

施策の大綱	施策	行政の取組内容	No.	事業	重点施策	R6新規	R7新規	継続	総合評価(R6)	担当グループ	ページ																																																																		
5 安全で安心できるまちづくり																																																																													
18消防・救急体制の強化																																																																													
(1)消防体制・火災予防の充実																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>非常備消防対策事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>危機管理室</td><td>83</td></tr> <tr><td>2</td><td>消防広域化事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>危機管理室</td><td>83</td></tr> <tr><td>3</td><td>石油貯蔵施設立地対策事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>危機管理室</td><td>84</td></tr> <tr><td>4</td><td>消防団訓練大会開催事業</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>危機管理室</td><td>84</td></tr> <tr><td>5</td><td>消防団活動服整備事業</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td>危機管理室</td><td>84</td></tr> </table>												1	非常備消防対策事業					○	A	危機管理室	83	2	消防広域化事業					○	A	危機管理室	83	3	石油貯蔵施設立地対策事業					○	A	危機管理室	84	4	消防団訓練大会開催事業				○			危機管理室	84	5	消防団活動服整備事業				○			危機管理室	84																
1	非常備消防対策事業					○	A	危機管理室	83																																																																				
2	消防広域化事業					○	A	危機管理室	83																																																																				
3	石油貯蔵施設立地対策事業					○	A	危機管理室	84																																																																				
4	消防団訓練大会開催事業				○			危機管理室	84																																																																				
5	消防団活動服整備事業				○			危機管理室	84																																																																				
(2)救急救命体制の充実																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>消防広域化事業（再掲）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>危機管理室</td><td>85</td></tr> </table>												1	消防広域化事業（再掲）							危機管理室	85																																																								
1	消防広域化事業（再掲）							危機管理室	85																																																																				
19安心できる消費生活の支援																																																																													
(1)消費者保護の推進																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>消費者相談事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>B</td><td>産業にぎわいづくりグループ</td><td>86</td></tr> </table>												1	消費者相談事業					○	B	産業にぎわいづくりグループ	86																																																								
1	消費者相談事業					○	B	産業にぎわいづくりグループ	86																																																																				
6 施策の推進に向けて																																																																													
20市民とともに参画と協働のまちづくり																																																																													
(1)市民参加（参画）・協働の推進																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>市民との協働事業の拡充</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>公民連携・協働推進グループ</td><td>87</td></tr> <tr><td>2</td><td>まちづくり円卓会議事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>公民連携・協働推進グループ</td><td>87</td></tr> <tr><td>3</td><td>姉妹都市・友好都市交流促進事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>公民連携・協働推進グループ</td><td>88</td></tr> <tr><td>4</td><td>まちの活性化推進事業（狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>公民連携・協働推進グループ</td><td>88</td></tr> <tr><td>5</td><td>職員地域交流スタートアップ事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>公民連携・協働推進グループ</td><td>88</td></tr> <tr><td>6</td><td>まちづくり円卓会議事業（さやりんピック事業）</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>B</td><td>生涯学習グループ</td><td>89</td></tr> </table>												1	市民との協働事業の拡充					○	A	公民連携・協働推進グループ	87	2	まちづくり円卓会議事業					○	A	公民連携・協働推進グループ	87	3	姉妹都市・友好都市交流促進事業					○	A	公民連携・協働推進グループ	88	4	まちの活性化推進事業（狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト）					○	A	公民連携・協働推進グループ	88	5	職員地域交流スタートアップ事業					○	A	公民連携・協働推進グループ	88	6	まちづくり円卓会議事業（さやりんピック事業）					○	B	生涯学習グループ	89						
1	市民との協働事業の拡充					○	A	公民連携・協働推進グループ	87																																																																				
2	まちづくり円卓会議事業					○	A	公民連携・協働推進グループ	87																																																																				
3	姉妹都市・友好都市交流促進事業					○	A	公民連携・協働推進グループ	88																																																																				
4	まちの活性化推進事業（狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト）					○	A	公民連携・協働推進グループ	88																																																																				
5	職員地域交流スタートアップ事業					○	A	公民連携・協働推進グループ	88																																																																				
6	まちづくり円卓会議事業（さやりんピック事業）					○	B	生涯学習グループ	89																																																																				
(2)コミュニティ活動の促進																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>地区集会所建設補助金事業</td><td>II-①</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>公民連携・協働推進グループ</td><td>89</td></tr> <tr><td>2</td><td>狭山池まつり補助事業</td><td>II-①</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>公民連携・協働推進グループ</td><td>89</td></tr> <tr><td>3</td><td>市民活動支援センター活性化事業</td><td>II-①</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>公民連携・協働推進グループ</td><td>90</td></tr> <tr><td>4</td><td>地域力活性化支援事業</td><td>II-①</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>公民連携・協働推進グループ</td><td>90</td></tr> </table>												1	地区集会所建設補助金事業	II-①				○	A	公民連携・協働推進グループ	89	2	狭山池まつり補助事業	II-①				○	A	公民連携・協働推進グループ	89	3	市民活動支援センター活性化事業	II-①				○	A	公民連携・協働推進グループ	90	4	地域力活性化支援事業	II-①				○	A	公民連携・協働推進グループ	90																										
1	地区集会所建設補助金事業	II-①				○	A	公民連携・協働推進グループ	89																																																																				
2	狭山池まつり補助事業	II-①				○	A	公民連携・協働推進グループ	89																																																																				
3	市民活動支援センター活性化事業	II-①				○	A	公民連携・協働推進グループ	90																																																																				
4	地域力活性化支援事業	II-①				○	A	公民連携・協働推進グループ	90																																																																				
(3)公民連携の推進																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>公民連携推進事業</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>A</td><td>公民連携・協働推進グループ</td><td>90</td></tr> </table>												1	公民連携推進事業			○				A	公民連携・協働推進グループ	90																																																							
1	公民連携推進事業			○				A	公民連携・協働推進グループ	90																																																																			
21情報共有と発信の充実																																																																													
(1)広報の充実																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>広報事業</td><td>III-②</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>広報広聴・人権啓発グループ</td><td>91</td></tr> </table>												1	広報事業	III-②				○	A	広報広聴・人権啓発グループ	91																																																								
1	広報事業	III-②				○	A	広報広聴・人権啓発グループ	91																																																																				
(2)都市魅力の発信																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>魅力発信事業</td><td>III-②</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>産業にぎわいづくりグループ</td><td>91</td></tr> </table>												1	魅力発信事業	III-②				○	A	産業にぎわいづくりグループ	91																																																								
1	魅力発信事業	III-②				○	A	産業にぎわいづくりグループ	91																																																																				
(3)広聴活動の充実																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>広聴事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>B</td><td>広報広聴・人権啓発グループ</td><td>92</td></tr> </table>												1	広聴事業					○	B	広報広聴・人権啓発グループ	92																																																								
1	広聴事業					○	B	広報広聴・人権啓発グループ	92																																																																				
(4)情報の公開																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>情報公開・個人情報保護事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>法制・総務グループ</td><td>92</td></tr> </table>												1	情報公開・個人情報保護事業					○	A	法制・総務グループ	92																																																								
1	情報公開・個人情報保護事業					○	A	法制・総務グループ	92																																																																				
22持続可能な行財政運営																																																																													
(1)効率的で効果的な行財政運営の推進																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>第五次総合計画中間見直し事業</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>A</td><td>企画・情報政策グループ</td><td>93</td></tr> <tr><td>2</td><td>行財政改革推進事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>行財政マネジメントグループ</td><td>93</td></tr> <tr><td>3</td><td>内部統制システム運用事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>法制・総務グループ</td><td>94</td></tr> <tr><td>4</td><td>行政不服審査事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>法制・総務グループ</td><td>94</td></tr> <tr><td>5</td><td>通話録音機器導入事業</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>法制・総務グループ</td><td>94</td></tr> <tr><td>6</td><td>ふるさと応援寄附金事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>産業にぎわいづくりグループ</td><td>95</td></tr> </table>												1	第五次総合計画中間見直し事業			○				A	企画・情報政策グループ	93	2	行財政改革推進事業						○	A	行財政マネジメントグループ	93	3	内部統制システム運用事業						○	A	法制・総務グループ	94	4	行政不服審査事業						○	A	法制・総務グループ	94	5	通話録音機器導入事業				○				法制・総務グループ	94	6	ふるさと応援寄附金事業						○	A	産業にぎわいづくりグループ	95
1	第五次総合計画中間見直し事業			○				A	企画・情報政策グループ	93																																																																			
2	行財政改革推進事業						○	A	行財政マネジメントグループ	93																																																																			
3	内部統制システム運用事業						○	A	法制・総務グループ	94																																																																			
4	行政不服審査事業						○	A	法制・総務グループ	94																																																																			
5	通話録音機器導入事業				○				法制・総務グループ	94																																																																			
6	ふるさと応援寄附金事業						○	A	産業にぎわいづくりグループ	95																																																																			
(2)適切な公共マネジメントの推進																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>文化会館施設長寿命化事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>公民連携・協働推進グループ</td><td>95</td></tr> <tr><td>2</td><td>公共施設マネジメント推進事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>資産活用・契約グループ</td><td>95</td></tr> <tr><td>3</td><td>本庁舎長寿命化事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>資産活用・契約グループ</td><td>96</td></tr> <tr><td>4</td><td>今熊地区周辺エリア複合施設整備事業</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>A</td><td>資産活用・契約グループ</td><td>96</td></tr> <tr><td>5</td><td>総合グラウンド等樹木剪定及び伐採事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>生涯学習グループ</td><td>96</td></tr> <tr><td>6</td><td>議場音響設備等更新事業</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>議会事務局</td><td>97</td></tr> </table>												1	文化会館施設長寿命化事業					○	A	公民連携・協働推進グループ	95	2	公共施設マネジメント推進事業					○	A	資産活用・契約グループ	95	3	本庁舎長寿命化事業					○	A	資産活用・契約グループ	96	4	今熊地区周辺エリア複合施設整備事業		○					A	資産活用・契約グループ	96	5	総合グラウンド等樹木剪定及び伐採事業					○	A	生涯学習グループ	96	6	議場音響設備等更新事業			○					議会事務局	97				
1	文化会館施設長寿命化事業					○	A	公民連携・協働推進グループ	95																																																																				
2	公共施設マネジメント推進事業					○	A	資産活用・契約グループ	95																																																																				
3	本庁舎長寿命化事業					○	A	資産活用・契約グループ	96																																																																				
4	今熊地区周辺エリア複合施設整備事業		○					A	資産活用・契約グループ	96																																																																			
5	総合グラウンド等樹木剪定及び伐採事業					○	A	生涯学習グループ	96																																																																				
6	議場音響設備等更新事業			○					議会事務局	97																																																																			
(3)人材育成と活用																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>人材育成の推進</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>人事グループ</td><td>97</td></tr> <tr><td>2</td><td>労働安全衛生の充実</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>C</td><td>人事グループ</td><td>97</td></tr> <tr><td>3</td><td>組織力・意欲向上改革事業</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>A</td><td>人事グループ</td><td>98</td></tr> </table>												1	人材育成の推進					○	A	人事グループ	97	2	労働安全衛生の充実					○	C	人事グループ	97	3	組織力・意欲向上改革事業		○					A	人事グループ	98																																			
1	人材育成の推進					○	A	人事グループ	97																																																																				
2	労働安全衛生の充実					○	C	人事グループ	97																																																																				
3	組織力・意欲向上改革事業		○					A	人事グループ	98																																																																			
(4)情報化の推進と個人情報の保護																																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1</td><td>電算処理効率化事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>B</td><td>企画・情報政策グループ</td><td>98</td></tr> <tr><td>2</td><td>住民情報システム標準化支援事業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td>A</td><td>企画・情報政策グループ</td><td>98</td></tr> <tr><td>3</td><td>住民情報システム等再構築事業</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>A</td><td>企画・情報政策グループ</td><td>99</td></tr> <tr><td>4</td><td>チャットAIアシスタント導入事業</td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>A</td><td>企画・情報政策グループ</td><td>99</td></tr> <tr><td>5</td><td>セキュリティインシデント対応力強化事業</td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>企画・情報政策グループ</td><td>99</td></tr> <tr><td>6</td><td>個人情報保護事業</td><td></td><td></td><td></td><td>○</td><td></td><td></td><td></td><td>法制・総務グループ</td><td>100</td></tr> <tr><td>7</td><td>オンライン</td></tr></table>	1	電算処理効率化事業					○	B	企画・情報政策グループ	98	2	住民情報システム標準化支援事業					○	A	企画・情報政策グループ	98	3	住民情報システム等再構築事業		○					A	企画・情報政策グループ	99	4	チャットAIアシスタント導入事業		○					A	企画・情報政策グループ	99	5	セキュリティインシデント対応力強化事業			○					企画・情報政策グループ	99	6	個人情報保護事業				○				法制・総務グループ	100	7	オンライン											
1	電算処理効率化事業					○	B	企画・情報政策グループ	98																																																																				
2	住民情報システム標準化支援事業					○	A	企画・情報政策グループ	98																																																																				
3	住民情報システム等再構築事業		○					A	企画・情報政策グループ	99																																																																			
4	チャットAIアシスタント導入事業		○					A	企画・情報政策グループ	99																																																																			
5	セキュリティインシデント対応力強化事業			○					企画・情報政策グループ	99																																																																			
6	個人情報保護事業				○				法制・総務グループ	100																																																																			
7	オンライン																																																																												

第五次大阪狭山市総合計画実施計画令和6年度実績にかかる評価一覧

施策の大綱	施策	行政の取組内容	No.	事業	重点施策	R6新規	R7新規	継続	総合評価(R6)	担当グループ	ページ																					
6 施策の推進に向けて																																
22持続可能な行政運営																																
(4)情報化の推進と個人情報の保護																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">11</td> <td style="width: 80%;">戸籍振り仮名通知事業</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">○</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">○</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">A</td> <td style="width: 10%;">市民窓口グループ</td> <td style="width: 10%;">101</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>オンライン証明申請導入事業（住民票の写し、戸籍証明等）</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td>市民窓口グループ</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>議会ICT化推進事業</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td>議会事務局</td> <td>102</td> </tr> </table>												11	戸籍振り仮名通知事業	○	○	A	市民窓口グループ	101	12	オンライン証明申請導入事業（住民票の写し、戸籍証明等）	○	○	A	市民窓口グループ	102	13	議会ICT化推進事業	○	○	A	議会事務局	102
11	戸籍振り仮名通知事業	○	○	A	市民窓口グループ	101																										
12	オンライン証明申請導入事業（住民票の写し、戸籍証明等）	○	○	A	市民窓口グループ	102																										
13	議会ICT化推進事業	○	○	A	議会事務局	102																										
(5)広域連携の推進																																
1 広域連携推進事業				II -③	○	○	○	A	企画・情報政策グループ	102																						
小計				39	31	160	※令和7年度新規事業や再掲事業等については、総合評価(R6)の欄は斜線を引いています。																									
合計				230																												

【総合評価の基準について】

○下記クロス表に基づき、令和6年度の総合評価を決定しています。

①取組みの実施状況

- (1) 概ね計画どおりに実施した。
- (2) 計画の半分以上実施した。
- (3) 計画の半分未満しか実施することができなかった。
- (4) 取組みを実施できなかった。

②指標の目標達成率

- (1) 目標達成率が80%以上であった。
- (2) 目標達成率が50～80%であった。
- (3) 目標達成率が50%未満であった。
- (4) 目標を設定しない。(ふさわしい目標がない)

実施状況	目標達成率	80%以上	50～80%	50%未満	目標なし
		A	B	B	A
概ね計画どおり	A	B	B	B	A
計画の半分以上	B	B	C	B	B
計画の半分未満	B	C	C	C	C
未実施	D	D	D	D	D

総合評価 (R6)	
A	143
B	55
C	1
D	0
合計	199

【施策 1】

安心して子育てができる環境づくり

将来あるべき姿（めざす方向性）

安心して子どもを産み育てられる環境が整った、子育てにやさしいまちをめざします。

行政の取組内容	関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(1) 安心して子どもを産み育てられる環境づくり		I – ①出産・子育ての支援

事業名		事業概要			指標名
1	妊娠・出産包括支援事業	保健センターに助産師が常駐し、妊娠届出時や育児パッケージ配付時の機会を活用して、専用の相談室で全妊婦と面談し、妊娠・出産・育児に対する相談支援や情報提供を実施するとともに、夜間・休日でも産婦人科医師等にビデオ通話等で相談できるオンライン妊娠出産育児相談事業を実施する。また、継続支援が必要な対象を把握し、必要時支援プランを作成し、産前・産後サポート事業や産後ケア事業等の支援につなげる。			
		取組内容			令和6年度目標値
		令和6年度（実績）	助産師が妊産婦に対し、妊娠・出産・子育てについて相談支援を行った。また、妊娠中から親の交流を図るとともに子育て情報の提供や育児パッケージのプレゼント等を行った。さらに、夜間・休日でも産婦人科医師等にビデオ通話等で相談できる体制を整備した。		
		新規・継続	予算額	17,496 千円	601件
		<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業	決算額	16,818 千円	令和6年度実績値
		<input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業			
		■ 継続事業	予算額	17,521 千円	648件
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	令和6年度総合評価
		健康推進グループ	今後の予定や課題など	■ 順調	
		継続して実施する。			A
2	妊産婦タクシー利用助成事業	妊産婦の健やかな出産を支援することを目的として、妊産婦が健診や受診する際のタクシーの利用料金を一部助成する。			指標名
		取組内容			タクシーの利用枚数
		令和6年度（実績）	妊産婦が健診や受診する際のタクシーの利用料金の一部を助成した。		
		新規・継続	予算額	612 千円	基準値（令和元年度）
		<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業	決算額	350 千円	1,181枚
		<input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業			令和6年度目標値
		■ 継続事業	予算額	590 千円	1,600枚
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	令和6年度実績値
		健康推進グループ	今後の予定や課題など	■ 順調	
		継続して実施している。			B

事業名		事業概要				指標名 面談実施率 基準値 (令和元年度) 100%	
3	妊娠等包括相談支援事業（伴走型相談支援）	核家族化が進み、地域のつながりも希薄となる中で、孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭も少なくないことから、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備するため、少なくとも妊娠届出時・妊娠8か月前後・出生届出から乳児家庭全戸訪問までの間の計3回、保健センターの保健師・助産師等の専門職による個別面談を実施する。					
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	妊娠届出時・妊娠8か月前後・出生届出から乳児家庭全戸訪問において、保健センターの保健師・助産師等の専門職による個別面談及び家庭訪問を実施した。				
			予算額	551 千円	決算額	442 千円	
		新規・継続	■ 順調	□ 遅延	□ 完了	97%	
4	生殖補助医療費等助成事業	令和7年度 (進捗状況)	令和6年度新規事業 令和7年度新規事業 ■ 継続事業				令和6年度 総合評価
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A	
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了		
		新規・継続	今後の予定や 課題など	継続して実施する。			
		令和6年度 (実績)	不妊治療に係る費用負担の軽減を図るため、保険適用された後の生殖補助医療費の自己負担額の一部をはじめ、生殖補助医療と併せて実施される先進医療に係る費用についてもその一部を助成する。				指標名 申請件数 基準値 (令和元年度) —
5	初回産科受診費用助成事業	令和7年度 (進捗状況)	令和6年度新規事業 令和7年度新規事業 ■ 継続事業				令和6年度 目標値 70件
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A	
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了		
		新規・継続	今後の予定や 課題など	継続して実施する。			
		令和6年度 (実績)	低所得の妊婦の経済的負担の軽減を図り、受診しやすい体制を整備するため、産科医療機関等を初回受診する際に必要な費用の一部を助成する。				指標名 申請件数 基準値 (令和元年度) —
6	初回産科受診費用助成事業	令和7年度 (進捗状況)	令和6年度 目標値 5件				令和6年度 目標値 5件
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A	
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了		
		新規・継続	今後の予定や 課題など	継続して実施する。			
		令和7年度 (進捗状況)	低所得の妊婦の経済的負担の軽減を図り、受診しやすい体制を整備するため、産科医療機関等を初回受診する際に必要な費用の一部を助成した。				指標名 申請件数 基準値 (令和元年度) —
7	初回産科受診費用助成事業	令和7年度 (進捗状況)	令和6年度 実績値 1件				令和6年度 目標値 1件
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A	
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了		
		新規・継続	今後の予定や 課題など	継続して実施する。			
		令和7年度 (進捗状況)	■ 継続事業				指標名 申請件数 基準値 (令和元年度) —
8	初回産科受診費用助成事業	令和7年度 (進捗状況)	令和6年度 実績値 1件				令和6年度 目標値 1件
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A	
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了		
		新規・継続	今後の予定や 課題など	継続して実施する。			
		令和7年度 (進捗状況)	■ 継続事業				指標名 申請件数 基準値 (令和元年度) —
9	初回産科受診費用助成事業	令和7年度 (進捗状況)	令和6年度 実績値 1件				令和6年度 目標値 1件
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A	
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了		
		新規・継続	今後の予定や 課題など	継続して実施する。			
		令和7年度 (進捗状況)	■ 継続事業				指標名 申請件数 基準値 (令和元年度) —

事業名		事業概要			
6	5歳児健康診査事業	出産後から就学前の間、切れ目なく実施している乳幼児健診に加え、学校での集団生活が始まる就学前の機会に、精神発達の状況や言語発達の遅れなどの状況把握により、発達障がいや育児上の課題の早期発見につなげるため、5歳児健診を新たに実施する。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)	学校での集団生活が始まる就学前の機会に、精神発達の状況や言語発達の遅れなどの状況把握により、発達障がいや育児上の課題の早期発見につなげるため、5歳児健診を実施した。	予算額 2,008 千円	決算額 1,621 千円
		新規・継続			
		■ 令和6年度新規事業	こどもの特性を早期に発見し、特性に合わせた適切な支援につなぐことができるよう、新たに言語聴覚士による相談支援や保育士による集団保育の場の設定により体制を整備して実施している。	予算額 2,201 千円	決算見込額 2,201 千円
		□ 令和7年度新規事業		<input checked="" type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延
		□ 継続事業			<input type="checkbox"/> 完了
		担当グループ			
		健康推進グループ	今後の予定や 課題など	継続して実施する。	
7	出産・子育て応援事業 (経済的支援) (令和7年度～：妊婦 のための支援給付事 業)	出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図るため、妊娠届出時に出産応援ギフト、出生届出時に子育て応援ギフト（各5万円）を給付する。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)	核家族化や地域のつながりの希薄化により、孤立感や不安を抱く妊婦、子育て家庭が増えている中で、全ての妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境をめざし、妊娠中から出産・子育てまでの経済的支援として、出産応援ギフト及び子育て応援ギフトの支給を行った。 ・出産応援ギフト（妊婦1人5万円） 361人 ・子育て応援ギフト（子ども1人5万円） 343人	予算額 49,209 千円	決算額 37,758 千円
		新規・継続			
		□ 令和6年度新規事業	令和7年度からは妊婦のための支援給付へと制度が変わり、健康推進グループと連携し、対象者に適切に給付金を支給することができている。	予算額 49,754 千円	決算見込額 49,754 千円
		□ 令和7年度新規事業		<input checked="" type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延
		■ 継続事業			<input type="checkbox"/> 完了
		担当グループ			
		こども家庭支援グループ	今後の予定や 課題など	令和7年度からは妊婦のための支援給付へと制度が変わるため、制度改正の狭間にある対象者に対し、適切に制度を案内し、支給する必要がある。	
8	認定子育てサポーター事 業	子育てや保育の経験のある市民、子育て支援に関心のある市民を市が認定し、地域でさまざまな子育て支援活動を展開する。市内の公園・地区集会所での自主活動をはじめ、幼稚園・こども園で実施している未就園児対象のひろば事業や3歳児保育の補助協力を行う。また、“U Pっぷ”的子育てひろばを利用される親子の様子を見守り、話し相手になるなどの子育て支援活動を行う。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)	市内の公園・地区集会所での自主活動をはじめ、幼稚園・こども園で実施している未就園児対象のひろば事業や、3歳児保育の補助協力をおこなった。認定子育てサポーター養成講座を実施し、登録者数の目標を達成した。	予算額 7,696 千円	決算額 5,984 千円
		新規・継続			
		□ 令和6年度新規事業	認定子育てサポーターの自主事業の充実を図り、地域のプレイセンター事業に協力するなど、さまざまな子育て支援活動を展開する。	予算額 7,600 千円	決算見込額 7,600 千円
		□ 令和7年度新規事業		<input checked="" type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延
		■ 継続事業			<input type="checkbox"/> 完了
		担当グループ			
		こども家庭支援グループ	今後の予定や 課題など	引き続き、認定子育てサポーターの自主事業を実施・拡充し、地域での子育て支援活動を推進する。	

事業名		事業概要				指標名	
9	プレイセンター事業	子どもに“自分で選ぶ遊び”を、親に“親のための学習会”を提供できるよう、子育て家庭の親と子どもが会員となって協同運営を行い、地域の協力を得ながら親と子と一緒に成長できるプレイセンターの活動の円滑な運営ができるようサポートする。					
		取組内容				プレイセンター設置数	
		令和6年度 (実績)	5団体が活動しており、親子の会員登録者数は43組で年間61回の活動を実施した。延べ341組の親子がプレイセンターの活動において、子育てを楽しみ、交流を図った。また、各プレイセンターで子育て講座15回を実施し、親子の参加組数は78組であった。				
			予算額	4,436 千円	決算額	4,285 千円	
		新規・継続	5箇所のプレイセンターの親子の会員登録数は、現在20組で集会所等で地域の方や認定サポーターの協力のもと、月1～2回の活動を実施している。プレイセンターの活動を幅広く周知してもらうために、子育て支援センターの利用者や講座受講者などに知らせることで増員につなげられるよう努めている。				
			予算額	4,405 千円	決算見込額	4,405 千円	
		担当グループ	■ 順調 □ 遅延 □ 完了				
			■ 順調 □ 遅延 □ 完了				
		こども家庭支援グループ	今後の予定や 課題など	就労する保護者の増加や早期からの就園を希望する保護者の増加と共にプレイセンターの利用状況に変化が見られ、年々減少傾向にある。プレイセンターの活動形態の見直しの中で拠点同士また、他のグループとの連携を図りながらよりよい活動内容を計画していく必要がある。			
		令和6年度 総合評価				B	
10	こども家庭センター運営 事業	令和6年4月に設置した「大阪狭山市こども家庭センター」において、母子保健分野と児童福祉分野の両機能が連携して、妊娠期から子育て期まで切れ目がない一的な支援を行う。また、こどもや保護者、関係機関も交え、共に支援方法を考える「サポートプラン」を作成し、こども自身や保護者の意見を取り入れながら、寄り添った支援を実施する。				指標名	
		取組内容				サポートプラン作成件数	
		令和6年度 (実績)	令和6年4月に「大阪狭山市こども家庭センター」を設置し、妊娠期から子育て期まで切れ目がない一的な支援を行った。サポートプランの作成件数は、児童福祉主管作成が17件、母子保健分野と一的に作成した件数が81件である。				
			予算額	24,010 千円	決算額	22,391 千円	
		新規・継続	令和6年度 総合評価				
			予算額	21,150 千円	決算見込額	21,150 千円	
		担当グループ	■ 順調 □ 遅延 □ 完了				
			■ 順調 □ 遅延 □ 完了				
		こども家庭支援グループ	今後の予定や 課題など	今後さらに支援対象者のニーズを取り入れた「サポートプラン」を増やすことが重要である。			
		令和6年度 目標値				180件	
		令和6年度 実績値				98件	

行政の取組内容		関連するSDGs			重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	子育て支援の充実	  			I – ①出産・子育ての支援

事業名		事業概要				指標名
1	子ども医療費対策事業	子どもの健全な育成を図るため、医療費の一部を助成する。				
		取組内容				医療費助成対象年齢 (上限)
		令和6年度 (実績)	引き続き、子ども医療医療助成事業を実施した。			基準値 (令和元年度)
			予算額	315,139 千円	決算額	303,045 千円
		新規・継続	令和6年度 目標値			
			予算額	326,361 千円	決算見込額	326,361 千円
		令和6年度 実績値	令和6年度 総合評価			
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
		担当グループ	A			
			引き続き、子ども医療医療助成事業を実施する。			
		保険年金グループ	今後の予定や 課題など	引き続き、子ども医療医療助成事業を実施する。		

事業名		事業概要						
2	利用者支援事業	<p>子どもや保護者・妊婦が、教育・保育施設や子育て支援サービスを円滑に利用できるよう、「保育・子育てコンシェルジュ」が、相談や助言を行い、子育て家庭の個々のニーズにあった必要な支援を行う。</p> <p>また、こども家庭センターや保健センター等の関係機関との連絡調整、連携を図り、子育て家庭に必要な支援が行き届くようにする。</p>						
		<p>取組内容</p>						
		令和6年度 (実績)	<p>利用者の不安や心配事に寄り添い、個々のニーズに合った相談の助言や指導を行った。こども家庭センターとの連携が密になり、今まで以上に円滑に取り組むことができた。</p> <p>【相談件数】159件 (ぼっぽえん73件 U P つぶ86件)</p>					
			予算額	12,563 千円	決算額	12,405 千円		
		<p>新規・継続</p>						
		令和7年度 (進捗状況)	<p>令和6年度新規事業 令和7年度新規事業 ■ 継続事業</p>					
			予算額	12,576 千円	決算見込額	12,576 千円		
		<p>担当グループ</p>						
		こども家庭支援グループ	<p>■ 順調</p>					
			□ 遅延	□ 完了				
		今後の予定や 課題など	<p>保育・子育てコンシェルジュを中心に、保・幼・こども園に関する情報提供、より専門的な内容に関しては、担当部署につなぐなど、個々に応じた相談事業の支援を行う。</p>					
3	子育て情報提供事業	<p>子育て中の人、これから子育てる人が大阪狭山市の子育て情報（子育て情報、施設マップ、イベント情報、予防接種スケジュール）を手軽に確認できるよう、スマートフォン及びタブレット端末用アプリを配信する。</p>						
		<p>取組内容</p>						
		令和6年度 (実績)	<p>令和6年度新規事業 令和7年度新規事業 ■ 継続事業</p>					
			予算額	330 千円	決算額	330 千円		
		<p>新規・継続</p>						
		令和7年度 (進捗状況)	<p>令和6年度新規登録者 246名、イベント等情報発信 2,219件</p>					
			予算額	330 千円	決算見込額	330 千円		
		<p>担当グループ</p>						
		こども家庭支援グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了			
			今後の予定や 課題など	<p>新規登録者を増やすためのさらなる周知が必要である。</p>				
4	子ども・子育て支援事業 計画策定事業	<p>子育て家庭が安心して子育てに取り組めるよう、子どもと子育てに関する総合的な施策を推進するため、「第3期大阪狭山市子ども・子育て支援事業計画」（計画期間：令和7年度～令和11年度）を策定する。</p>						
		<p>取組内容</p>						
		令和6年度 (実績)	<p>妊娠・出産期から切れ目ない支援を行い、質の高い教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業を実施するため、「第3期大阪狭山市子ども・子育て支援事業計画（さやまっ子のびのびプラン）」を策定し、公表した。また、当事者である子ども自身にも広く周知するために、子ども用概要版も作成し、公表した。</p>					
			予算額	5,720 千円	決算額	5,720 千円		
		<p>新規・継続</p>						
		令和7年度 (進捗状況)	<p>令和6年度をもって事業完了</p>					
			予算額	千円	決算見込額	千円		
		<p>担当グループ</p>						
		こども家庭支援グループ	□ 順調	□ 遅延	■ 完了			
			今後の予定や 課題など	<p>今後は、計画に基づき、取組みを推進していく。</p>				

事業名		事業概要					
5	子育て世帯訪問支援事業	家事・子育て等に対し不安・負担を抱えた子育て家庭、妊産婦、ヤングケアー等がいる居宅を訪問支援員が訪問し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事・子育て等の支援を実施することにより、家庭や養育環境を整え、虐待リスク等の高まりを未然に防ぐ。				指標名	
						訪問実施回数	
						基準値 (令和元年度)	
						—	
		取組内容				令和6年度目標値	
		令和6年度 (実績)	事業開始に向けて、市広報誌への周知や事業者の募集を行い、受入体制の整備を行い、令和7年1月から事業を開始し、利用希望のあった世帯をすべて受け入れ支援した。			50回	
		新規・継続	予算額	650 千円	決算額	17 千円	
		■ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	予算額 1,473 千円	決算見込額 1,473 千円	令和6年度 総合評価	
		■ 順調	□ 遅延	□ 完了	B		
		担当グループ	今後の予定や 課題など	子育て世帯訪問支援事業の受託事業者の増加を行う。			
6	ひとり親家庭等さやりん ポイント支給事業	ひとり親等世帯及び障がい児を養育する世帯等の家計負担を軽減し、子育てを支援するために、さやりんポイントを付与する。				指標名	
						付与件数	
						基準値 (令和元年度)	
						0人	
		取組内容				令和6年度目標値	
		令和6年度 (実績)	児童扶養手当受給者等をはじめひとり親世帯等に属する子どもにさやりんポイントの付与を行い、ひとり親家庭等の児童の福祉の増進、処遇の向上を図った。 (付与実績)・ひとり親世帯：810人・特別児童扶養手当受給者：162人・両親のいない世帯：8人			940人	
		新規・継続	予算額	9,949 千円	決算額	6,328 千円	
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	広報誌やホームページ、子育てアプリ等で周知するとともに、児童扶養手当の現況届提出の際に、申請を促す予定である。			
		■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A		
		担当グループ	今後の予定や 課題など	引き続き、広報誌やホームページ、子育てアプリ等で制度について市民に広く周知・啓発するとともに、児童扶養手当の現況届出及び特別児童扶養手当の所得状況届出の際に案内を行い、申請を促す。			
7	学校園一貫ICTサービス 入展開事業（放課後児童会）	令和5年度に導入した連絡ツールシステムにより、公立学校園（幼稚園・こども園・放課後児童会・小学校・中学校）において、保護者との迅速な情報共有など、保護者の利便性の向上を図る。 また、小学生以下の児童・園児には登下校等の管理システム、公立園と放課後児童会に職員の出退勤システムを導入することにより、児童の安全・安心を確保する。 さらに、公立園と放課後児童会において、キャッシュレス決済システムを導入することにより、保護者等の支払いの円滑化を図る。				指標名	
						子どもの見守りサービスの 利用者数	
						基準値 (令和元年度)	
						—	
		取組内容				令和6年度目標値	
		令和6年度 (実績)	放課後児童会において、連絡ツールシステムにより入退室記録、出欠連絡のICT化についてテスト運用を行った後、本格運用を行った。また、公設放課後児童会の諸経費徴収においてキャッシュレス決済システムの導入、一部試行運用を実施し、保護者が時間を問わずキャッシュレス決済ができる環境を整備した。				
		新規・継続	予算額	3,672 千円	決算額	2,443 千円	
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	公設全8放課後児童会で連絡ツールシステムの運用及び入退室記録、出欠連絡をICT化することで、保護者との迅速な情報共有を行ない、保護者の利便性の向上につなげている。入退室記録の隨時確認が行なえることで児童の安全確保に繋げている。			
		■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A		
		担当グループ	今後の予定や 課題など	入退室記録、出欠連絡をICT化することで、保護者の利便性の向上につながっているか、保護者向けアンケートを実施する。			

事業名		事業概要			指標名 民設民営放課後児童会の受入児童人数 基準値(令和元年度) 37人 令和6年度目標値 100人 令和6年度実績値 95人 令和6年度総合評価 A		
民間放課後児童会運営事業費補助事業		放課後児童会に入会する必要がある児童の受け皿を拡大するとともに、柔軟なサービスの展開による保護者ニーズの補完を図るため、民設民営の放課後児童健全育成事業実施事業者が本市に事業の実施を届け出た上で、補助金交付基準を満たして運営を行う場合、事業に係る必要経費の一部を補助する。					
		取組内容					
8		令和6年度(実績)	国基準を満たした4箇所の民設民営の放課後児童健全育成事業者より交付申請を受け付け、運営事業費の一部において補助を行なった。また、放課後児童会の利用ニーズの高い校区の児童の受け皿拡充のため、官民連携による更なる放課後の児童の居場所づくりに関し、検討・調整等を行った。				
新規・継続			予算額 36,768 千円	決算額 24,967 千円			
<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業		令和7年度(進捗状況)	国基準を満たした4箇所の民設民営の放課後児童健全育成事業者より令和7年度分補助金の交付申請を受け付けた。放課後児童会の利用ニーズの高い校区においては、更なる放課後の児童の居場所づくりに関し、検討・調整等を行っている。				
<input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業			予算額 34,789 千円	決算見込額 34,789 千円			
<input checked="" type="checkbox"/> 継続事業			<input checked="" type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了		
担当グループ							
こども育成グループ			今後の予定や課題など			交付決定に基づいて、補助を実施する。	

事業名		事業概要			指標名 放課後児童会アドバイザーの確保人数 基準値(令和元年度) 3人 令和6年度目標値 4人 令和6年度実績値 4人 令和6年度総合評価 A	
放課後児童会アドバイザー事業		放課後児童会利用者の増加に伴い、児童の健全育成等に精通した経験豊かな人材を確保し、多様化する現場課題の解決等を図る。また、現場巡回を行う中で、放課後児童支援員等への直接的な助言、指導を通じ、円滑な放課後児童会運営を推進する。				
		取組内容				
9		令和6年度(実績)	元校長2名による各放課後児童会の巡回を年120回程度行い、児童の支援や運営に関する諸課題への指導・助言に努めた。また、外部有識者2名を月に1回程度各放課後児童会へ派遣し、主に支援が必要な児童に対する助言等を通じて、円滑な放課後児童会運営を推進した。			
新規・継続			予算額 4,280 千円	決算額 3,715 千円		
<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業		令和7年度(進捗状況)	元校長2名による各放課後児童会の巡回を年120回程度予定し実施しており、児童の支援や運営に関する諸課題への指導・助言を行なっている。また、外部有識者2名を月に1回程度を予定し各放課後児童会へ派遣実施しており、主に支援が必要な児童に対する助言等を行なっている。			
<input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業			予算額 4,280 千円	決算見込額 4,280 千円		
<input checked="" type="checkbox"/> 継続事業			<input checked="" type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了	
担当グループ			今後の予定や課題など			児童の健全育成等に精通したアドバイザーの派遣を通じて、放課後児童会総括支援員・放課後児童会支援員の育成及び円滑な放課後児童会運営の推進に努める。

行政の取組内容		関連するSDGs		重点施策(総合戦略の基本目標)
(3)	教育・保育の充実			I – ①出産・子育ての支援

事業名		事業概要			指標名 実施施設数 基準値(令和元年度) – 令和6年度目標値 15施設 令和6年度実績値 15施設 令和6年度総合評価 A	
市内幼稚園等おむつ回収事業		保護者等の負担の軽減を図るため、市立幼稚園・こども園において使用された紙おむつについて、各園にて回収・廃棄を行う。また、民間保育園等においても、保護者の使用済紙おむつの持ち帰りを廃止する取組みを促進するため、各園での回収・廃棄に係る費用を補助する。				
		取組内容				
1		令和6年度(実績)	市立認定こども園及び幼稚園に関して、園にて使用済おむつの回収・廃棄を行うための消耗品を購入し、衛生環境の改善と保護者及び保育士の負担を軽減した。また、市内にある民間の保育所・認定こども園等に対しては、公立園と同様に、園にて使用済おむつの回収・廃棄を行うため、実施経費の補助を行った。			
新規・継続			予算額 1,837 千円	決算額 1,420 千円		
<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業		令和7年度(進捗状況)	公立園については、紙おむつの回収・廃棄のための消耗品等を適時購入する。民間園に対しては、対象施設を補助するため、交付申請を受け付け、交付決定を行った。			
<input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業			予算額 1,791 千円	決算見込額 1,626 千円		
<input checked="" type="checkbox"/> 継続事業			<input checked="" type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了	
担当グループ			今後の予定や課題など			交付決定に基づいて、補助を実施する。

事業名		事業概要				指標名
2	学校園一貫ICTサービス 入展開事業（公立幼稚園・こども園）	令和5年度に導入した連絡ツールシステムにより、公立学校園（幼稚園・こども園・放課後児童会・小学校・中学校）において、保護者との迅速な情報共有など、保護者の利便性の向上を図る。また、小学生以下の児童・園児には登下校等の管理システム、公立園と放課後児童会に職員の出退勤システムを導入することにより、児童の安全・安心を確保する。さらに、公立園と放課後児童会において、キャッシュレス決済システムを導入することにより、保護者等の支払いの円滑化を図る。				
		取組内容				子どもの見守りサービスの利用者数
3	市立幼稚園・こども園等巡回指導事業	令和6年度 (実績)	保護者との連絡機能、登降園時間の管理機能、職員の出退勤時間の管理機能については、令和5年度中に導入し、令和6年度より本稼働しており、保護者の利便性の向上、職員の業務の効率化及び児童の安全・安心を確保した環境を整備した。また、令和6年度よりキャッシュレス決済を導入し、令和7年2月より本稼働しており、職員が現金を扱わず、保護者が時間にとらわれず納付できる環境を整備した。			
			予算額	4,227 千円	決算額	2,932 千円
		令和7年度 (進捗状況)	公立幼稚園・こども園において、保護者と迅速に情報共有ができる一貫した連絡ツールシステムや、児童の安全安心を確保するための登下校等の管理システム等を運用していく。			
			予算額	4,420 千円	決算見込額	4,420 千円
		担当グループ	■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了	令和6年度 総合評価
			今後の予定や 課題など	連絡ツールシステムの未使用機能の活用やキャッシュレス決済の支払いにおける科目振り分け等、事務運用上の課題があるため、効率的に事務を運用できるよう検討を行う。		
4	民間保育所・認定こども園等保育士等スポット配置補助事業	集団生活により発達障がい等の疑いのある児童に対し、子どもの特性に応じた適切な指導及び必要な支援を行うため、専門家の巡回指導を実施する。				指標名
		取組内容				相談実施回数
		令和6年度 (実績)	支援を要する児童の観察を行い、相談・助言を行うため、専門家の指導訪問を実施した。また、公立園のみではなく、民間園も加えて実施した。 ・園訪問21回 ・対象支援児童38人			
			予算額	390 千円	決算額	375 千円
		令和7年度 (進捗状況)	市立幼稚園・こども園や各民間園に専門家が訪問し、巡回支援を実施している。			
			予算額	595 千円	決算見込額	595 千円
		担当グループ	■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了	令和6年度 総合評価
			今後の予定や 課題など	令和8年度以降も、引き続き、就学前の支援教育の充実に向け、指導・助言方法や内容等を検討していく。		
5	児童虐待防止対応支援事業	市内民間保育所・認定こども園・小規模保育施設に対し、現場保育士の負担軽減を図るために、登園時の繁忙な時間帯や一部の時間帯に支援者を配置するための補助金を支給する。				指標名
		取組内容				実施施設数
		令和6年度 (実績)	市内民間保育所・認定こども園・小規模保育施設において、保育士等のスポット配置を実施した園に対し、実績に応じて補助を行った。 実施施設：10施設			
			予算額	5,940 千円	決算額	4,493 千円
		令和7年度 (進捗状況)	市内民間保育所・認定こども園・小規模保育施設に対し、補助金を支給するため、交付申請の準備を行っている。			
			予算額	5,940 千円	決算見込額	5,940 千円
		担当グループ	■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了	令和6年度 総合評価
			今後の予定や 課題など	交付決定に基づいて、補助を実施する。		

事業名		事業概要				指標名
5	民間保育所等運営補助事業	市内民間保育所等における障がい児保育の体制確保のため、運営費補助金を拡充する。また、食材費が高騰する中で、市内民間保育所等において、栄養バランスや量を維持した給食を実施するため、食材費の高騰分に係る経費を補助する。				
		取組内容				補助額（増額分）
		令和6年度（実績）				基準値（令和元年度）
			予算額	千円	決算額	千円
		新規・継続				令和6年度目標値
6	こども子育て複合施設新設事業	令和7年度（進捗状況）	市内民間保育所・認定こども園・小規模保育施設に対し、補助金を支給するため、交付決定を行った。			
			予算額	19,145 千円	決算見込額	19,145 千円
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	令和6年度総合評価
		担当グループ				
		こども育成グループ	今後の予定や課題など	交付決定に基づいて、補助を実施する。		
7	幼稚園バス送迎事業	「学校園の適正規模・適正配置に関する実施方針」に基づき、新たなこども園と地域子育て支援拠点としての機能を備えた複合施設の整備する。				指標名
		取組内容				—
		令和6年度（実績）				
			予算額	千円	決算額	千円
		新規・継続				令和6年度目標値
8	保育園バス送迎事業	令和7年度（進捗状況）	複合施設の整備に向けた基本計画の作成及びDB（デザイン＆ビル）方式にて事業を実施するために必要である要求水準書等の作成を進めている。			
			予算額	156 千円	決算見込額	156 千円
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	令和6年度総合評価
		担当グループ				
		こども育成グループ	今後の予定や課題など	令和11年度からの開園に向け、各部署と連携しながら、複合施設の整備の検討を進めていく。		
9	保育園バス送迎事業	東野幼稚園においては、令和7年度の新入園児の申込みがなかったことを踏まえ、在園児が引き続き、異年齢交流の機会を得られるよう、他園の低年齢児との交流の場を拡充するため、交流先の園への移動手段としてバスを借り上げる。				指標名
		取組内容				実施回数
		令和6年度（実績）				
			予算額	千円	決算額	千円
		新規・継続				令和6年度目標値
10	保育園バス送迎事業	令和7年度（進捗状況）	令和7年度においては、万博の影響により、バスの借り上げが困難であったことから、下半期からの実施を予定している。			
			予算額	594 千円	決算見込額	594 千円
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	令和6年度総合評価
		担当グループ				
		こども育成グループ	今後の予定や課題など	令和8年度以降、交流の回数や対象園が増加することから、実情に応じた運用方法を検討していく。		

将来あるべき姿（めざす方向性）

子どもが夢や希望を抱き、未来に向かって挑戦できる生きる力を身につける教育を推進し、次代を担う人材が育つまちをめざします。

学校園施設の整備や児童生徒への安全で安心な学校給食の提供など、教育環境が充実したまちをめざします。

行政の取組内容	関連するSDGs				重点施策（総合戦略の基本目標）
(1) 学ぶ力・生きる力を育む教育の推進					I – ②教育環境の充実

事業名	事業概要				指標名	
1 子ども万博会場無料招待事業	令和7年に開催される大阪・関西万博が、未来を担う子どもたちにとって未来社会の革新的な技術やサービスを直に体験できる機会となるよう、大阪府と連携し、本市内在住の子どもを大阪・関西万博会場に無料招待する。				子どもの万博訪問率	
	取組内容				基準値（令和元年度）	
	令和6年度（実績）	令和7年4月の大阪・関西万博開幕に向け、大阪府と連携し、各種イベントや市広報誌等において事業の広報・周知を行い、子どもたちの入場チケットを申請に基づき無料配付した。				
	新規・継続	予算額	560 千円	決算額	56 千円	
	<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業	令和7年度（進捗状況）	多くの子どもたちが、2025年大阪・関西万博を訪問し、未来社会の革新的な技術やサービスを直に体験することで将来に向けた夢と希望を感じてもらえるよう、さらなる事業の周知に取り組み、申請に基づき入場チケットの無料配付を行っている。			
	担当グループ	予算額	11,866 千円	決算見込額	2,967 千円	
2 学習支援員配置事業	■ 順調				令和6年度総合評価	
	□ 遅延				A	
	□ 完了					
	今後の予定や課題など					
	入場チケットの配付数を増やすため、本事業のさらなる周知が必要である。					
2 学習支援員配置事業	児童生徒の自己肯定感の向上				指標名	
					基準値（令和元年度）	
	83%				令和6年度目標値	
	85%				令和6年度実績値	
	85.6%				令和6年度総合評価	
	A					
2 教育指導グループ	教育実習生や地域にも呼びかけを行っているが、人材の確保が難しくなってきている。また、活用できる人材が固定化されてきており、その人材が引っ越しや自身の都合でサポートができなくなると学校現場の負担が増えたり、児童生徒のサポートが滞ってしまうことから、人材確保の対応策が必要である。					

事業名		事業概要						
3	キャリア教育推進事業	児童生徒が、小学校から中学校までの地域未来の学習について、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価することができるよう「キャリア・パスポート」（ポートフォリオ）を作成することを通して、取組みの充実を図る。						
		取組内容						
		令和6年度 (実績)	小学校においても、発達段階に応じて教科横断的な学習を行い、働くことの意義などについてのキャリア教育を行った。また、各中学校では職業講話、職業体験、企業とのミーティング等を実施した。		指標名 将来の夢や目標を持ついる児童生徒の割合 基準値(令和元年度) 68%			
			予算額	264 千円				
		新規・継続	決算額		令和6年度目標値 78%			
			決算額見込額	235 千円				
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	予算額		令和6年度実績値 85.1%			
			291 千円	232 千円				
		担当グループ	■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了					
		教育指導グループ	今後の予定や課題など	引き続き、キャリア教育の推進を図るため、こども未来フォーラムの実施や環境整備の充実を図る。				
4	校務支援システム事業	小・中学校の教職員が使用しているシンクライアントPCに校務支援システムを導入し、教職員による日常の管理業務の効率性の向上を図る。また、児童生徒の出欠管理や健康管理等を一元化することで、出席簿や指導要録等の公簿作成時における教職員の負担を軽減させる。さらに、校務支援システムに出退勤管理ツールと採点支援システムを導入し、教職員の働き方改革を推進する。						
		取組内容						
		令和6年度 (実績)	令和6年度は校務支援システムを安定的に稼働できるようシステムメンテナンスを行った。		指標名 教職員の時間外在校等時間の月平均時間 基準値(令和元年度) 35時間			
			予算額	10,425 千円				
		新規・継続	決算額		令和6年度目標値 25時間			
			決算額見込額	10,246 千円				
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	予算額		令和6年度実績値 27.3時間			
			10,806 千円	10,806 千円				
		担当グループ	■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了					
		教育指導グループ	今後の予定や課題など	文科省による校務支援システムの標準化がすすんでいるが、帳票などの標準化が停滞している。本市としては、国の標準化にあわせる必要があるため、次期の校務支援システムの延長も視野に入れている。				
5	生徒指導支援事業	生徒指導事象への対応を担うスクール・ソーシャル・ワーカーについて、優秀な人材の安定な雇用と学校以外の関係機関との連携の充実を図る。						
		取組内容						
		令和6年度 (実績)	令和6年度も、3人の府配置スクールカウンセラーと3人の市配置スクールカウンセラーを配置し、児童生徒及び保護者の相談にあたった。また、スクールソーシャルワーカーについては、府主催のミドルリーダー研修に参加し、その資質を高めた。スクリーニングを活用したチーム会議への参加が各校で定着している。		指標名 生徒指導に関するケース会議にSSWが参加した学校数 基準値(令和元年度) 6校			
			予算額	10,917 千円				
		新規・継続	決算額		令和6年度目標値 10校			
			決算額見込額	10,917 千円				
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	予算額		令和6年度実績値 10校			
			11,361 千円	11,361 千円				
		担当グループ	■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了					
		教育指導グループ	今後の予定や課題など	心のケアが必要な児童生徒及び保護者に対する相談体制の一層の充実が必要である。引き続き研修等に参加し、専門性を高める。				

事業名		事業概要				指標名 専門家を交えたチーム会議を開催した学校数 基準値(令和元年度) —	
6 スクリーニングシステム事業		学級担任だけでなく、管理職や生徒指導担当、養護教諭、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等様々な視点から、いじめや虐待等、重大事案に関わる児童・生徒の状況をいち早く把握し、子どもが安心して登校できる環境を整備するため、YOSSクラウドサービスを導入し、スクリーニングを行う。					
		取組内容					
		令和6年度(実績)	全校にスクリーニングシステムを導入した。市内共通のシートを活用し児童生徒の状況把握をするための、会議形態を確立設定することができている。児童生徒に対する、アセスメントからプランニングまでの会議の持ち方について市内全校で情報共有の機会を持つことができている。				
			予算額	1,034 千円	決算額	1,034 千円	
7 プログラミング教育推進事業		令和7年度(進捗状況)	引き続き、スクリーニングシステムを導入している。				令和6年度総合評価 A
			予算額	1,034 千円	決算見込額	1,034 千円	
		担当グループ	■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了		
			今後の予定や課題など	今後も、本市におけるスクリーニングシステムの活用をするための情報共有を行う。児童生徒への的確な支援につなげるための好事例の共有や地域資源とのつながりを深めたい。			
8 英語教育支援事業		Society5.0の実現に向けて、中学生の情報活用能力の育成を図るため、市内全中学校で、GIGAスクール構想で整備した端末を活用し、プログラミング教育を実施する。				指標名 主体的に思考したり、表現したりする児童生徒の割合 基準値(令和元年度) 72.7%	
		取組内容					
		令和6年度(実績)	中学生が情報活用能力の育成を図るため、市内全中学校でGIGAスクール構想で整備した端末を活用し、プログラミング教育を実施した。				
			予算額	1,191 千円	決算額	1,125 千円	
		令和7年度(進捗状況)	各中学校において、プログラミングソフトを活用し、情報活用能力の育成を図っている。				令和6年度総合評価 A
			予算額	1,309 千円	決算見込額	1,309 千円	
		担当グループ	■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了		
			今後の予定や課題など	今後、学習指導要領の改訂が予定されている。中学校から高校に進学する際に、情報Ⅰの教育課程が必修化される。プログラミング的思考の向上は必須であることから、引き続きプログラミングソフトの活用を推進する。			
9 児童生徒の学習支援事業		生徒の英語を使う機会の確保と、英語能力の定着を図るため、中学校2・3年生を対象に、スコア型英語能力判定テストを実施し、一人ひとりの学習の伸びや課題の把握に取り組む。また、課題となっているスピーキング力向上を図るため、大阪府が提供する英語学習ツールを全小中学校に導入する。				指標名 中学3年生段階のCEFR.A1相当 基準値(令和元年度) —	
		取組内容					
		令和6年度(実績)	第2・3学年での受検者数は936名であり、CEFR.A1相当が75.6%であった。また、英語学習ツールを全小中学校にて導入し、日常的にスピーキング力の向上を図った。				
			予算額	8,813 千円	決算額	6,901 千円	
		令和7年度(進捗状況)	中学校第3学年においては、GTECは受検済みである。2学期以降に第2学年の実施に向けて、日程調整などの準備を行っている。				令和6年度総合評価 B
			予算額	8,201 千円	決算見込額	8,201 千円	
		担当グループ	■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了		
			今後の予定や課題など	ALTを活用し、英語の目的・場面・状況の設定を細かく行い、児童生徒が英語を使用して問題解決を行うような授業づくりを推進していく必要がある。			

事業名		事業概要				指標名			
9	不登校児童生徒対応事業	近年、不登校を含む長期欠席者数が増加傾向にあり、喫緊の課題となっている。そのため、学校における不登校等児童生徒への支援の核となる校内教育支援ルームを活用し、社会的自立に向けて、幅広い支援を実施するとともに、不登校の未然防止、早期発見対応等に取り組む。							
		取組内容				新規不登校児童 生徒数			
		令和6年度 (実績)				基準値 (令和元年度)			
			予算額	千円	決算額	千円			
		令和7年度 (進捗状況)	校内教育支援センターの開設を行うため、年度当初から支援員の任用をしている。			令和6年度 実績値			
			予算額	3,913 千円	決算見込額	3,913 千円			
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	令和6年度 総合評価			
		担当グループ	今後の予定や 課題など	増加している不登校生の自立活動に向けて、国が提示する「COCOLOプラン」を活用しながら、長期的な支援策を検討していく。					
		10	大阪府による万博会場無料招待事業を学校の校外学習として計画するため、現地までの交通手段を確保するためにバス代等の補助を行う。						
			取組内容						
			令和6年度 (実績)			指標名			
				予算額	千円	「未来社会を体感することができた」と思う児童生徒の割合			
			令和7年度 (進捗状況)	すでに大半の学校・学年が万博への校外学習を終えている。2学期に実施する学校もあるため、遅滞なく補助を行う。		基準値 (令和元年度)			
				予算額	39,696 千円	令和6年度 実績値			
				■ 順調	□ 遅延	令和6年度 総合評価			
			担当グループ	今後の予定や 課題など	万博に行った感想や、体験したことをどう活かしていくかのアンケート調査を行う。				
		11	学習内容がより複雑化・高度化し、思考力や表現力を養う学習が増えてくる小学4年生を対象に、学習状況を素早く把握し、その結果を効果的な指導に活かすことができる、CBT調査（Computer Based Testing＝コンピューターを活用した学力調査）を新たに導入する。						
			取組内容						
			令和6年度 (実績)			指標名			
				予算額	千円	受検者数			
			令和7年度 (進捗状況)	小学校4年生でCBT調査を2学期末に実施するため、実施方法や日程調整を行う。		基準値 (令和元年度)			
				予算額	426 千円	令和6年度 実績値			
				■ 順調	□ 遅延	令和6年度 総合評価			
			担当グループ	今後の予定や 課題など	効果的な実施方法や日程調整を行うため、調査を行う単元や分析方法などの統一化を図る必要がある。				

事業名		事業概要				
12	発達障がい児支援事業	発達障がい児やサポートが必要な子どもに、「手をつなGO!」において、学校園との連携を図りながら、個々に応じた療育や相談の場を提供する。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	・発達障がい児等支援事業「手をつなGO！」療育事業20人（就学前16人小学生4人）各児童に年間22回の療育を実施。・相談事業件数199件・療育児童の通う学校園訪問を年2回実施。・ペアレントトレーニング6人実施。・年間2回保護者向け研修会を実施。		指標名	
			予算額	11,090 千円	決算額	9,899 千円
		新規・継続	令和6年度 (実績)	20人	令和6年度目標値	
		□ 令和6年度新規事業	令和7年度 (進捗状況)	20人	令和6年度実績値	
		□ 令和7年度新規事業	令和7年度 (進捗状況)	20人	令和6年度総合評価	
		■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	20人	A	
		担当グループ	令和7年度 (進捗状況)	■ 順調	□ 遅延	□ 完了
		こども家庭支援グループ	今後の予定や 課題など	・発達障がい児等支援事業「手をつなGO！」療育事業保護者とこども隔週1回実施。1年間継続。・相談事業を年間通じて随時実施。保護者に寄り添いながら進めている。・ペアレントトレーニング9月より実施。（全6回）・学校園訪問実施。家庭との連携を図ることができ、細やかな支援につながっている。・保護者向け研修実施。		

行政の取組内容		関連するSDGs			重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	教育環境の整備・充実	  			I – ②教育環境の充実

事業名		事業概要			
1	教育振興基本計画改定事業	本市の教育全般のビジョンを示すとともに、施策を総合的、体系的に位置づけ、その実行によって本市教育のさらなる振興を図るため、「第3期大阪狭山市教育振興基本計画」を策定する。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)	「第3期大阪狭山市教育振興基本計画」を策定した。		指標名
			予算額	5,075 千円	進捗率
		新規・継続	令和6年度 (実績)	決算額	100%
		□ 令和6年度新規事業	令和7年度 (進捗状況)	4,949 千円	令和6年度実績値
		□ 令和7年度新規事業	令和7年度 (進捗状況)	100%	令和6年度総合評価
		■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	■ 順調	A
		担当グループ	令和7年度 (進捗状況)	□ 遅延	□ 完了
		教育政策グループ	今後の予定や 課題など	策定した計画に基づき、各施策を推進していく。	
2	理科等備品整備事業	教材整備基準を満たすため、理科等備品の教材を計画的に整備する。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)	理科等備品の教材を計画的に整備した。		指標名
			予算額	3,990 千円	整備基準額達成率 (理科)
		新規・継続	令和6年度 (実績)	決算額	基準値 (令和元年度)
		□ 令和6年度新規事業	令和7年度 (進捗状況)	70%	58%
		□ 令和7年度新規事業	令和7年度 (進捗状況)	70%	令和6年度実績値
		■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	70%	令和6年度総合評価
		担当グループ	令和7年度 (進捗状況)	■ 順調	A
		教育政策グループ	今後の予定や 課題など	各学校の実態調査を行い、教材整備基準を満たすため、理科等備品の教材を計画的に整備する。	

事業名		事業概要							
3	学校給食費無償化事業	教育に要する保護者の費用負担の軽減を図るため、学校給食費の完全無償化を段階的に進める。							
		取組内容		指標名					
		令和6年度 (実績)	教育に要する保護者の費用負担の軽減を図るため、2学期と3学期の学校給食費を無償化した。						
			予算額 138,841 千円	決算額 137,312 千円	保護者負担の軽減				
		新規・継続			基準値 (令和元年度)				
					—				
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	令和6年度目標値					
				33千円	令和6年度実績値				
		■ 担当グループ	予算額 255,921 千円 決算見込額 255,921 千円						
		■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A				
		教育政策グループ	今後の予定や 課題など						
4	栄養価管理・給食システム導入事業	学校給食摂取基準に基づく望ましい栄養量を算出し、児童生徒の健康の増進及び食育の推進を図るため、栄養価管理・給食システムを導入する。							
		取組内容		指標名					
		新規・継続	令和6年度 (実績)	進捗率					
				100%	基準値 (令和元年度)				
		■ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	—					
				100%	令和6年度目標値				
		■ 担当グループ	予算額 千円 決算見込額 千円						
		□ 順調	□ 遅延	□ 完了	A				
		教育政策グループ	今後の予定や 課題など	学校給食摂取基準に基づく望ましい栄養量を算出し、児童生徒の健康の増進及び食育の推進を図るため、栄養価管理・給食システムを活用していく。					
5	小中学校屋内運動場熱中症対策事業	児童生徒が安全で安心して、授業や部活動等に取り組めるよう、小中学校の屋内運動場に大型のスポット型空調機を設置する。							
		取組内容		指標名					
		新規・継続	令和6年度 (実績)	進捗率					
				100%	基準値 (令和元年度)				
		■ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	—					
				100%	令和6年度目標値				
		■ 担当グループ	予算額 千円 決算見込額 千円						
		□ 順調	□ 遅延	□ 完了	A				
		教育政策グループ	今後の予定や 課題など	熱中症対策の目的に従って、機器を適切に運用していく。					

事業名		事業概要			
6	第七小学校施設環境改善事業（工事）	学級編成基準の一律引き下げによる段階的な35人学級への移行、また住宅開発に伴う児童数の増加により、普通教室の不足が今後見込まれることから、教室を増設する。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)	オープンスペース等改修工事を施工し、令和7年度の増築工事に向けて設計業務を実施した。		
			予算額	33,350 千円	決算額
		25,638 千円			
		新規・継続	■ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 □ 継続事業		
			令和7年度 (進捗状況)		
			予算額	207,287 千円	決算見込額
		担当グループ	■ 順調		
			□ 遅延	□ 完了	
		教育政策グループ	今後の予定や 課題など	契約後、令和7年度内に完成をめざして増築工事を施工する。	
7	中学校耐力度調査事業	建築から年数を経て老朽化している狭山中学校について、必要に応じて改修あるいは建て替え等を検討するため、施設の劣化状況を詳細に把握する調査を実施する。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)	狭山中学校の耐力度調査業務を実施した。		
			予算額	5,379 千円	決算額
		5,379 千円			
		新規・継続	■ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 □ 継続事業		
			令和7年度 (進捗状況)		
			予算額	千円	決算見込額
		担当グループ	□ 順調	□ 遅延	■ 完了
		教育政策グループ	今後の予定や 課題など	調査結果を踏まえて、狭山中学校の今後の施設整備の方向性を検討する。	
8	狭山中学校改築事業	狭山中学校において、狭隘な運動場や施設の老朽化、生徒数増加や今後予定されている学級編制基準の見直しに伴う将来的な教室不足を見据えた検討を進める。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)			
			予算額	千円	決算額
		千円			
		新規・継続	□ 令和6年度新規事業 ■ 令和7年度新規事業 □ 継続事業		
			令和7年度 (進捗状況)		
			予算額	0 円	決算見込額
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了
		教育政策グループ	今後の予定や 課題など	令和7年9月より狭山中学校改築基本計画の策定に向けて業務に取組む。	

事業名		事業概要				指標名
9	スクール・サポート・スタッフ事業	教員の負担軽減を図り、教員が児童生徒への指導や教材研究等により注力できるよう、学習環境の整備、印刷等業務、来客・電話対応、行事や式典等の準備補助等をサポートする支援員を配置する。				
						教職員の時間外在校等時間の月平均時間
						基準値 (令和元年度)
						35時間
		取組内容				令和6年度目標値
		令和6年度 (実績)	学校の環境整備や家庭学習教材の印刷等の補助を行うことで、教員が児童生徒への指導や教材研究に注力できた。			25時間
			予算額	7,212 千円	決算額	6,969 千円
		令和7年度 (進捗状況)	引き続き、学校の業務軽減を行うため、年度当初より支援員を配置している。			令和6年度実績値
			予算額	7,947 千円	決算見込額	7,947 千円
10	学校図書館図書整備事業	担当グループ	■ 順調			
			□ 遅延			
		教育指導グループ	□ 完了			
			今後の予定や 課題など			
		教員が児童生徒への指導や教材研究に注力できるよう、スクール・サポート・スタッフを市内小中学校に配置できるよう引き続き、予算の確保に努める。				
11	学校園一貫ICT化サービス展開事業（小中学校）	文部科学省から示されている学校図書館の冊数基準は概ね満たしているが、内容が古く利用価値の低い図書や、利用頻度が高く汚れ・破れ等が目立つ図書も多数ある。時代に即した魅力ある図書へ更新することで、児童生徒の主体的な学習活動を支えるとともに、読書活動を通じて人格形成や情操を育む場となるよう、蔵書率を維持しながら学校図書館の質的向上を図る。				指標名
						蔵書率達成校数
						基準値 (令和元年度)
						10校
		取組内容				令和6年度目標値
		令和6年度 (実績)	学校図書館図書の蔵書率100%を維持することができた。また、廃棄基準に達したものの廃棄や時代にあった新しい図書を購入し、入れ替えをおこなった。 2,063冊（令和7年3月末時点）			
			予算額	2,000 千円	決算額	2,000 千円
		令和7年度 (進捗状況)	引き続き、学校図書館の充実を維持するため、廃棄基準に達したものの廃棄や新しい図書の購入をすすめている。			
			予算額	1,000 千円	決算見込額	1,000 千円
		担当グループ	■ 順調			
			□ 遅延			
12	学校園一貫ICT化サービス展開事業（小中学校）	教育指導グループ	□ 完了			
			今後の予定や 課題など			
		児童生徒にとって学校図書館や読書活動を身近に感じることができる取組みを、学校や学校図書館司書と連携しながら継続的に検討していくことが必要である。また、学校図書館図書については、蔵書率を維持し、併せて時代に合った学習ができるような質的整備を継続する。				
		令和5年度に導入した連絡ツールシステムにより、公立学校園（幼稚園・こども園・放課後児童会・小学校・中学校）において、保護者との迅速な情報共有など、保護者の利便性の向上を図る。また、小学生以下の児童・園児には登下校等の管理システム、公立園と放課後児童会に職員の出退勤システムを導入するにことにより、児童の安全・安心を確保する。				
		取組内容				指標名
13	学校園一貫ICT化サービス展開事業（小中学校）	令和6年度 (実績)	各小・中学校において、保護者と迅速に情報共有ができる環境を整備するとともに、保護者の利便性の向上を図るために、一貫した連絡ツールシステムと、児童の安全安心を確保するために、登下校等の管理システムを導入し、年度末時点で4,844名が登録した。			
			予算額	0 円	決算額	0 円
		令和7年度 (進捗状況)	引き続き、連絡ツールシステムの活用を行っている。			
			予算額	0 円	決算見込額	0 円
		担当グループ	■ 順調			
			□ 遅延			
		教育指導グループ	□ 完了			
			今後の予定や 課題など			
		連絡ツールシステムのアカウント使用期間が令和10年度に満了することに踏まえて、次期連絡ツールシステムの選定を行う。				

事業名		事業概要				指標名 MIM-3rdの割合 基準値 (令和元年度) — 令和6年度目標値 令和6年度実績値 令和6年度総合評価			
12 通級指導教室充実事業		読みや算数の学習に困難を抱える子どもは、MIM-3rdに位置づけられ、より個別性の高い支援が必要である。このようなデータを活かし、通級指導教室の機能をより効果的に向上させ、教育的ニーズに基づいた支援を推進する。							
		取組内容							
		令和6年度 (実績) 新規・継続							
			予算額	千円	決算額	千円			
		令和7年度 (進捗状況) ■ 令和7年度新規事業	通級指導教室の環境整備のため、今年度に新たに開設した学校に対して、机・椅子・衝立などの備品を購入した。						
			予算額	766 千円	決算見込額	486 千円			
			<input type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input checked="" type="checkbox"/> 完了				
		担当グループ	今後の予定や 課題など	通級指導教室に通室する児童生徒の洗い出しを行うための、WISC検査を実施できる教員の育成が必要である。					
13 第七小学校施設環境改善事業 (Wi-Fi)		学級編成基準の一律引き下げによる段階的な35人学級への移行、また住宅開発に伴う児童数の増加により、普通教室の不足が今後見込まれることから、必要となる通信環境ネットワーク等を整備する。				指標名 普通教室整備数 基準値 (令和元年度) — 令和6年度目標値			
		取組内容							
		令和6年度 (実績) 新規・継続	第七小学校のPC教室及びオープンスペース改修工事に伴う通信環境ネットワークの整備を行った。						
			予算額	4,952 千円	決算額	4,344 千円			
		令和7年度 (進捗状況) ■ 継続事業	第七小学校校舎増築工事に伴う通信環境ネットワークの整備の準備をしている。						
			予算額	3,147 千円	決算見込額	3,147 千円			
			<input checked="" type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了				
		担当グループ	今後の予定や 課題など	第七小学校の校舎増築工事の工期を踏まえた契約締結を行い、工期完了後にスムーズに業務実施を行えるよう準備を行う。			A		
14 部活動地域移行事業		令和9年度を目指した部活動の地域移行に向け、令和6年度から試験的に卓球部の民間委託を実施する。さらに、令和7年度については、サッカー部を地域団体に委託する。				指標名 地域移行した部活動数 基準値 (令和元年度) — 令和6年度目標値			
		取組内容							
		令和6年度 (実績) 新規・継続	卓球部の民間委託を行い、地域展開への準備を進めた。						
			予算額	3,758 千円	決算額	3,071 千円			
		令和7年度 (進捗状況) ■ 令和6年度新規事業	引き続き、卓球部の委託を行うとともに、国の委託事業を活用してサッカー部の民間委託を行っている。						
			予算額	9,914 千円	決算見込額	8,342 千円			
			<input checked="" type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了				
		担当グループ	今後の予定や 課題など	部活動の地域展開にかかる協議会を開催し、地域に移行していくための準備として経済的な支援や受け皿としての事業者探しを行う必要がある。			A		

事業名		事業概要				
15	育英金貸付範囲拡充事業	多様化する学びのニーズに対応するため、育英金の貸付対象に、通信制高校を追加する。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	貸付対象の拡充を行ったことを、市ホームページや広報誌で周知を行った。			
			予算額	1,440 千円	決算額	
		新規・継続			204 千円	
		令和7年度 (進捗状況)	引き続き、貸付対象の拡充を行ったことを、市ホームページや広報誌で周知を行い、申請のあった生徒に対して、遅滞なく貸付業務を行っている。			
			予算額	1,152 千円	決算見込額	
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
		教育指導グループ	今後の予定や 課題など	貸し付けるだけでなく、返済計画などの相談業務も展開していくよう他市町村の動向を調査する。		
		指標名 進学率 基準値 (令和元年度) — 令和6年度目標値 99% 令和6年度実績値 100%				
16	インクルーシブ教育充実事業	子ども一人ひとりの多様性にあわせた学びを支援するとともに、小学校低学年期（2年生・3年生）の発達特性を効果的に把握するため、読み書きや認知面のスキルといった基礎スキルを測るICT学習ツールを全小学校に導入する。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	まるぐらんどのよみかきチェックテストの結果において、算数MIM-PMは21%下がった。			
			予算額	1,452 千円	決算額	
		新規・継続			1,290 千円	
		令和7年度 (進捗状況)	引き続き、ICT学習ツールを導入した。			
			予算額	1,452 千円	決算見込額	
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
		教育指導グループ	今後の予定や 課題など	効果的なICT学習ツールを使用し、小学校低学年のつまづきの把握に努める。		
		指標名 チェックテストの成績下位層 の減少 基準値 (令和元年度) — 令和6年度目標値 10% 令和6年度実績値 21%				
17	スクールロイヤー派遣業務委託事業	近年、全国的にも、パソコンやスマートフォン等を用いた事例が発生する等、いじめの形態が多様化してきていることから、学校現場で生じる諸課題に速やかに対応し、生徒指導の一層の充実を図るために、教職員が学校現場専門の弁護士（スクールロイヤー）に個別相談ができる体制を整備する。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	スクールロイヤーへの個別相談を年間17回行った。			
			予算額	660 千円	決算額	
		新規・継続			660 千円	
		令和7年度 (進捗状況)	7月現在6回の個別相談を行っている。			
			予算額	660 千円	決算見込額	
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
		教育指導グループ	今後の予定や 課題など	これまでの相談内容を各校に周知し、相談事例集として本市のツールとしていく。		
		指標名 いじめ重大事態 発生件数 基準値 (令和元年度) — 令和6年度目標値 0件 令和6年度実績値 0件				

事業名		事業概要				指標名 「楽しみながら学習をすることができる」と回答する児童の割合		
事業番号	事業名					基準値 (令和元年度)		
		取組内容						
18	小規模特認校事業	令和6年度 (実績)	予算額	千円	決算額	千円	令和6年度目標値	
		新規・継続					令和6年度実績値	
		□ 令和6年度新規事業 ■ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	予算額	297 千円	決算見込額	297 千円	令和6年度 総合評価
		担当グループ		■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了		
		教育指導グループ	今後の予定や 課題など	令和6年度に導入した電子黒板や天板拡張器具を効果的に活用していくよう、指導助言していく。				
		新規・継続	令和6年度 (実績)	予算額	千円	決算額	千円	指標名 「水泳授業を楽しい。」と思う児童の割合
		□ 令和6年度新規事業 ■ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	予算額	2,825 千円	決算見込額	2,486 千円	基準値 (令和元年度)
		担当グループ		■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了		—
		教育指導グループ	今後の予定や 課題など	2学期から2, 4年生が水泳授業を行い、本事業のアンケート調査を実施していく。				令和6年度目標値
19	水泳委託実証事業	新規・継続	令和6年度 (実績)	予算額	千円	決算額	千円	令和6年度実績値
		□ 令和6年度新規事業 ■ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	小学校において、民間スイミングスクールを活用した水泳授業を試験実施する1学期中に、6年生の水泳授業が終了している。				令和6年度 総合評価
		担当グループ		■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了		
		教育指導グループ	今後の予定や 課題など	2学期から2, 4年生が水泳授業を行い、本事業のアンケート調査を実施していく。				
		新規・継続	令和6年度 (実績)	予算額	千円	決算額	千円	指標名 自分と違う意見について考えるのは 楽しいと思う児童生徒の割合
		□ 令和6年度新規事業 ■ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	予算額	290,729 千円	決算見込額	275,493 千円	基準値 (令和元年度)
		担当グループ		■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了		—
		教育指導グループ	今後の予定や 課題など	端末の活用方法などのルール作りを行い、有効的な活用方法を学校に周知していく予定である。				令和6年度目標値
		新規・継続	令和6年度 (実績)	予算額	千円	決算額	千円	令和6年度実績値
		□ 令和6年度新規事業 ■ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	令和7年度6月議会にて本契約の議決を経て、導入業者と端末の納品スケジュールや設定方法などを協議している。				令和6年度 総合評価

行政の取組内容		関連するSDG's	重点施策（総合戦略の基本目標）
(3)	学校園・家庭・地域の連携の推進		I – ②教育環境の充実

事業名		事業概要				
1	学校運営協議会事業	地方教育行政の組織及び運営に関する法律に規定されている学校運営協議会を設置し、地域と学校の連携・協働を効果的に行うコミュニティ・スクールを推進する。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	令和6年度末に中学校区ごとの学校運営協議会を設置できた。			
			予算額	1,764 千円	決算額	
		令和7年度 (進捗状況)	予算額	2,030 千円	決算見込額	
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
		今後の予定や 課題など	地域未来の学習と学校運営協議会を組み合わせることで、コミュニティ・スクールが推進すると考えている。効果的に組み合わせるために、先進的な取組みを行っている他府県や他市町村への調査研究や視察が必要となる。			
		2	地域と学校の連携・協働を効果的に進めるため、「地域学校協働活動推進員」を配置し、地域学校協働活動の充実を図り、地域全体で子どもたちの成長を支える基盤づくりを推進する。			
			取組内容			
			令和6年度 (実績)	全小学校区に地域学校協働活動推進員を配置し、地域と学校の連携・協働を進め、学校の環境整備や地域人材を活用した学習機会を増やすことができた。		
				予算額	7,846 千円	決算額
			令和7年度 (進捗状況)	予算額	13,027 千円	決算見込額
				■ 順調	□ 遅延	□ 完了
			今後の予定や 課題など	次年度以降の小学校区推進員のあり方について検討していく		

【施策 3】

子どもや若者の健全育成

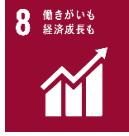
将来あるべき姿（めざす方向性）

すべての子どもや若者が健やかに育ち、地域社会の一員として、自立した社会生活を営むことができるまちをめざします。

行政の取組内容	関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(1) 青少年の健全育成の推進	  	

事業名		事業概要				指標名	
1	さやま元気っこ推進事業	安全で安心な放課後の子どもたちの居場所づくりとして、市内小学校でさやま元気っこ推進事業を実施する。					
取組内容				指標名			
令和6年度（実績）		コーディネーターを配置、市内小学校での元気っこ事業を推進した。	令和6年度（実績）	1人	コーディネーター年間総配置人数		
令和6年度新規事業		予算額 8,735 千円	決算額 6,783 千円	1人	基準値（令和元年度）		
令和7年度新規事業		コーディネーターを配置、市内小学校での元気っこ事業を推進している。	令和6年度実績値	1人	1人		
■ 継続事業		予算額 8,708 千円	決算見込額 8,708 千円	令和6年度総合評価	A		
担当グループ		<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了					
生涯学習グループ		今後の予定や課題など	スタッフの高齢化が進み、運営が困難になってきている。新たなボランティア確保に努めているが、人材確保が難しい。				
2	子どもの居場所づくり推進事業	放課後や休日に、子どもたちを対象とした継続的な活動に取り組む団体を支援する「子どもの居場所づくり推進事業補助金」の活用を促進し、放課後児童会に入会する必要がある児童の受け皿の拡大と身近な地域における居場所づくりを推進する。				指標名	
取組内容				指標名			
				子どもの居場所づくり推進事業費補助件数	子どもの居場所づくり推進事業費補助件数		
令和6年度（実績）		「子どもの居場所づくり推進事業補助金」の活用が2件あり、放課後や休日の子どもたちの居場所づくりの支援につながった。		基準値（令和元年度）	0件		
新規・継続		予算額 1,300 千円	決算額 375 千円	令和6年度目標値	3件		
令和6年度新規事業		「子どもの居場所づくり推進事業補助金」について、3件交付決定している。	令和6年度実績値	2件	令和6年度実績値		
令和7年度新規事業		予算額 1,250 千円	決算見込額 1,250 千円	令和6年度総合評価	B		
■ 継続事業		<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了					
担当グループ		今後の予定や課題など	「子どもの居場所づくり」に関する事業は、令和5年に新設されたこども家庭庁の管轄となった。本市においても、当事業の最適な推進体制について再考が必要と考える。				

事業名		事業概要				指標名 青少年指導員研修 の実施回数 基準値 (令和元年度) 0回 令和6年度目標値 1回 令和6年度実績値 1回 令和6年度 総合評価 A	
3	青少年健全育成事業	地域における青少年の健全育成を推進するため、青少年指導員を委嘱し、各地域での健全育成事業を行い、非行化防止等に努める。また、青少年健全育成のために活動をしている団体を支援する。					
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	青少年指導員を委嘱し、青少年健全育成として、小中学生向けの体験・体感学習を実施した。青少年健全育成のために活動している団体への事業費補助を行った。				
			予算額	500 千円	決算額	500 千円	
		令和7年度 (進捗状況)	青少年指導員を委嘱し、青少年健全育成として、小中学生向けの体験・体感学習を実施した。青少年健全育成のために活動している団体への事業費補助実施している。				
			予算額	500 千円	決算見込額	500 千円	
		■ 順調 □ 遅延 □ 完了					
		担当グループ	今後の予定や 課題など	概ね予定通りに実施できている。			
		生涯学習グループ					

行政の取組内容		関連するSDGs		重点施策（総合戦略の基本目標）
(2) 若者の自立支援		 		

事業名		事業概要				指標名 子どもの居場所づくり推進事業費補助件数 基準値 (令和元年度) 0件 令和6年度目標値 3件 令和6年度実績値 2件 令和6年度 総合評価 B	
1	子どもの居場所づくり推進事業（再掲）	放課後や休日に、子どもたちを対象とした継続的な活動に取り組む団体を支援する「子どもの居場所づくり推進事業補助金」の活用を促進し、放課後児童会に入会する必要がある児童の受け皿の拡大と身近な地域における居場所づくりを推進する。					
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	「子どもの居場所づくり推進事業補助金」の活用が2件あり、放課後や休日の子どもたちの居場所づくりの支援につながった。				
			予算額	1,300 千円	決算額	375 千円	
		令和7年度 (進捗状況)	「子どもの居場所づくり推進事業補助金」について、3件交付決定している。				
			予算額	1,250 千円	決算見込額	1,250 千円	
		■ 順調 □ 遅延 □ 完了					
		担当グループ	今後の予定や 課題など	「子どもの居場所づくり」に関する事業は、令和5年に新設されたこども家庭庁の管轄となった。本市においても、当事業の最適な推進体制について再考が必要と考える。			
		生涯学習グループ					

【施策 4】

地域福祉の推進

将来あるべき姿（めざす方向性）

市民が相互に支えあい、助け合うとともに、市民や行政、福祉サービス事業者などが連携・協働して、誰もが住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるまちをめざします。

行政の取組内容		関連するSDGs			重点施策（総合戦略の基本目標）
(1)	地域で支えあう仕組みづくり	3 すべての人に 健康と福祉を 	11 住み続けられる まちづくりを 	13 気候変動に 具体的な対策を 	II - ②誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり

事業名		事業概要					指標名	
1	避難行動要支援者支援事業	取組内容						
		令和6年度 (実績)	システムの適正な機能維持と要支援者名簿の更新を図った。	予算額	781 千円	決算額	440 千円	避難行動要支援者名簿登録者数
	新規・継続	令和7年度 (進捗状況)	システムの適正な機能維持と要支援者名簿の更新を図っている。	予算額	976 千円	決算見込額	976 千円	基準値 (令和元年度)
	□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業		■ 順調	□ 遅延	□ 完了		1,947人	
	担当グループ	今後の予定や 課題など	避難支援のための個別計画の策定が課題となっており、支援者や庁内関係部署との連携を検討する。				令和6年度目標値	
	危機管理室						2,000人	
	2	重層的支援体制整備事業	取組内容					
			相談支援体制を強化するため、府内、各分野の相談支援機関、多機関協働事業の担当者間で情報交換や課題の共有を行った。	予算額	36,737 千円	決算額	35,759 千円	令和6年度実績値
	新規・継続	令和6年度 (実績)					1,655人	
	□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	相談支援体制を強化するため、府内、各分野の相談支援機関、多機関協働事業の担当者で検討会を実施している。	予算額	32,204 千円	決算見込額	32,204 千円	令和6年度総合評価
	担当グループ		■ 順調	□ 遅延	□ 完了		A	
	福祉政策グループ	今後の予定や 課題など	大阪府の後方支援を活用し、福祉分野以外の府内連携を強化するための研修会等を検討している。				指標名	

事業名		事業概要					指標名 進捗率 基準値 (令和元年度) — 令和6年度目標値 100% 令和6年度実績値 100% 令和6年度 総合評価 A	
3	地域福祉計画策定事業	地域福祉の今後のあり方、市としてめざすべき方向性を定めるため、高齢者・障がい者・子ども等の個別計画を包含する計画として、第5次大阪狭山市地域福祉計画・大阪狭山市地域福祉活動計画（計画期間：令和7年度～令和11年度）を策定する。						
		取組内容						
		令和6年度 (実績)	第5次大阪狭山市地域福祉計画・大阪狭山市地域福祉活動計画を策定した。					
			予算額	5,408 千円	決算額	3,020 千円		
		新規・継続	令和6年度をもって事業完了					
			予算額	千円	決算見込額	千円		
		■ 継続事業	■ 順調	□ 遅延	□ 完了			
		担当グループ	大阪狭山市地域福祉計画推進協議会において、計画の進行状況の検証や評価を行う。					
		福祉政策グループ	今後の予定や 課題など					
4	地域の居場所づくり事業	高齢者などの生活を地域全体で見守り支えるために、高齢者やその家族、地域の住民などが一緒に過ごせる地域の居場所としての機能を併せ持つ介護施設を開設し、地域交流スペースの確保や認知症カフェの定期開催などを実施する。					指標名 認知症対応型施設数 基準値 (令和元年度) 11箇所 令和6年度目標値 13箇所 令和6年度実績値 13箇所 令和6年度 総合評価 A	
		取組内容						
		新規・継続	施設における取組みの強化・充実を図った。					
			予算額	0 円	決算額	0 円		
		■ 継続事業	施設における取組みの強化・充実を図る。					
			予算額	0 円	決算見込額	0 円		
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了			
		高齢者福祉グループ	施設（事業所）が円滑に開設できるよう助言を行うとともに、本市施策への理解と協力を要請していく。					

行政の取組内容		関連するSDGs		重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	地域福祉の担い手づくり			II - ②誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり

事業名		事業概要					指標名 事業実施委員会数 基準値 (令和元年度) 9団体 令和6年度目標値 9団体 令和6年度実績値 9団体 令和6年度 総合評価 A	
1	小地域ネットワーク活動 推進事業	住民の助け合いによる福祉のまちづくりをめざしている地区福祉委員会の見守り活動・サロン活動・会食サービス等の小地域ネットワーク活動を支援し、地域の担い手の拡充を図る。						
		取組内容						
		新規・継続	活動している9団体に対し、支援を行った。					
			予算額	5,371 千円	決算額	5,371 千円		
		■ 継続事業	活動している9団体に対し、支援を行っている。					
			予算額	5,371 千円	決算見込額	5,371 千円		
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了			
		福祉政策グループ	引き続き、地区福祉委員会の活動を支援する。					

行政の取組内容		関連するSDG's	重点施策（総合戦略の基本目標）
(3)	高齢者や障がい者などにやさしい生活環境の整備	 	II - ②誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり

事業名		事業概要			指標名	
1	大阪狭山市上下水道料金福祉減免制度の見直しに伴う激変緩和措置事業	上下水道料金の福祉減免制度の見直しに伴い、福祉減免を受けていた対象世帯の家計負担軽減を図るため、対象となる世帯にさやりんポイントを付与する。				
		取組内容			ポイントカード配布数	
		令和6年度（実績）	対象となる方にさやりんポイント（10,000ポイント）を付与した。		基準値（令和元年度）	
			予算額 32,242 千円	決算額 26,117 千円	—	
		■ 令和6年度新規事業	令和7年度（進捗状況）	さやりんポイントカード作成業務の委託契約を行い、発送に向けた準備を行っている。	令和6年度目標値	
		□ 令和7年度新規事業		予算額 16,157 千円	3,000枚	
		□ 継続事業		決算見込額 16,157 千円	令和6年度実績値	
		■ 担当グループ	■ 順調 □ 遅延 □ 完了		2,709枚	
		福祉政策グループ	今後の予定や課題など	令和7年9月下旬に対象となる方にさやりんポイント（5,000ポイント）を付与できるよう準備をしていく。	A	
2	認知症高齢者等個人賠償責任保険事業	認知症の人やその家族が地域で生活する不安を軽減するため、認知症高齢者等が事故で第三者に損害を負わせてしまうなどして発生した損害賠償責任を補償する保険に市が加入する。			指標名	
		取組内容			保険加入者数	
		令和6年度（実績）	認知症高齢者やその家族に対し、加入を推進した。		基準値（令和元年度）	
			予算額 316 千円	決算額 122 千円	0人	
		□ 令和6年度新規事業	令和7年度（進捗状況）	認知症高齢者やその家族に対し、加入を推進する。	令和6年度目標値	
		□ 令和7年度新規事業		予算額 355 千円	90人	
		■ 継続事業		決算見込額 355 千円	令和6年度実績値	
		■ 担当グループ	■ 順調 □ 遅延 □ 完了		53人	
		高齢者福祉グループ	今後の予定や課題など	認知症の人やその家族だけでなく、支援者、各医療、介護関係者等への周知に努める。	B	
3	高齢者移動支援事業	地域の高齢者等が安心して生活が出来るように地域住民の参加と協力による支え合いや助け合い活動を行うことにより、思いやりのある明るく住みよいまちづくりを推進している。その一環として、市循環バス等での移動困難な高齢者の移動を支援するため、ボランティアが運転する車両で送迎する体制を整備する。			指標名	
		取組内容			利用者数	
		令和6年度（実績）	上半期に運行管理方法や対象者、利用料金等の検討やボランティアの養成等の準備を行い、下半期に運行を開始した。		基準値（令和元年度）	
			予算額 13,201 千円	決算額 9,619 千円	—	
		■ 令和6年度新規事業	令和7年度（進捗状況）	上半期に運行管理方法や対象者、利用料金等の検討やボランティアの養成等の準備を行い、下半期に運行を開始した。	令和6年度目標値	
		□ 令和7年度新規事業		予算額 13,728 千円	1,098人	
		□ 継続事業		決算見込額 13,728 千円	令和6年度実績値	
		■ 担当グループ	■ 順調 □ 遅延 □ 完了		372人	
		高齢者福祉グループ	今後の予定や課題など	地域課題や利用者のニーズ等を踏まえ、効率的な運行管理ができるよう、随時見直しを行う。	B	

事業名		事業概要				指標名
高齢者一時保護事業		認知症高齢者の増加に伴い、全国的に警察での高齢者保護件数は年々増加していることから、身元がわからない認知症高齢者が一時的に生活できる体制を整備する。				
4		取組内容				令和6年度目標値
新規・継続		令和6年度(実績) 一時保護可能な施設の確保に向けて高齢者施設と調整を行った。				—
■ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 □ 継続事業		令和7年度(進捗状況) 一時保護可能な施設の確保に向けて高齢者施設と調整を行う。				令和6年度実績値
担当グループ		予算額 533 千円 決算額 0 千円 □ 順調 ■ 遅延 □ 完了				—
高齢者福祉グループ		今後の予定や課題など 一時保護可能な施設の確保に向けて高齢者施設と調整を行う必要がある。				令和6年度総合評価 B

将来あるべき姿（めざす方向性）

市民が主体となって、いきいきと楽しみながら、健康に暮らせるまちをめざします。

行政の取組内容	関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(1) 健康づくりの推進	 	II - ②誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり

事業名		事業概要				指標名				
1	健康づくり推進事業	取組内容				ゲートキーパー養成研修受講者数（延べ人数累計）				
		令和6年度（実績）	健康づくり応援団ステップアップ講座、食育教室を実施するとともに、それらに係る情報発信を行った。また、ゲートキーパー養成研修や自殺対策ネットワーク会議を開催した。							
2	がん検診事業（がん予防対策費）	新規・継続	予算額	2,698 千円	決算額	2,241 千円	基準値（令和元年度）			
		□ 令和6年度新規事業	予算額 2,917 千円				97人			
		□ 令和7年度新規事業	決算見込額 2,917 千円				令和6年度目標値			
		■ 継続事業	■ 順調				350人			
		担当グループ	□ 遅延				令和6年度実績値			
		健康推進グループ	今後の予定や課題など	□ 完了			238人			
		継続	B				令和6年度総合評価			
		継続	B				指標名			
		すべてのがん対策のうち、子宮頸がん、乳がん、大腸がん検診について受診勧奨を強化する。また、要精密検査者には受診勧奨を徹底し、精検受診率を100%にすることで、がんの早期発見、早期治療につなげる。さらに、たばこに関する知識の普及、禁煙指導の推進や飲食店などの事業者への受動喫煙防止対策の取組みを強化する。				子宮頸がん検診受診率				
		令和6年度（実績）	上記取組を継続して実施し、さらに、満40歳にハガキで健診受診の啓発を行う。				基準値（令和元年度）			
3	がん検診事業（がん予防対策費）	新規・継続	予算額 79,114 千円				19%			
		□ 令和6年度新規事業	決算額 63,950 千円				令和6年度目標値			
		□ 令和7年度新規事業	40%				令和6年度実績値			
		■ 継続事業	予算額 71,502 千円				20%			
		担当グループ	決算見込額 71,502 千円				令和6年度総合評価			
4	がん検診事業（がん予防対策費）	健康推進グループ	今後の予定や課題など	■ 順調			B			
		B				指標名				

事業名		事業概要					
3	風しんに関する追加対策事業	出生児が先天性風しん症候群（白内障、先天性心疾患、難聴など）を発症することを未然に防止するため、公的に風しんの予防接種を受ける機会がなかった世代の男性を対象に、令和元年度から令和3年度までの3年間実施していた抗体検査と予防接種法に基づく風しん第5期の予防接種（定期接種）について、さらに令和4年度から令和6年度までの3年間、実施期間を延長して実施する。					
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で抗体検査を受検していない、または抗体価が十分でなかった人にハガキによる勧奨を行った。				
			予算額	1,997 千円	決算額	1,836 千円	
		新規・継続	令和6年度をもって事業完了				
			予算額	千円	決算見込額	千円	
			<input type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了		
		担当グループ	令和7年度末までに抗体検査を受け、抗体が十分でなかった人の予防接種については、令和8年度末まで延長して実施する。				
		健康推進グループ	今後の予定や課題など				
			令和6年度目標値				
			抗体検査受検者数 (延べ人数累計)				
			基準値 (令和元年度)				
			1,312人				
			令和6年度実績値				
			4,000人				
			令和6年度総合評価				
			B				
4	健康大阪さやま21（第3次）・大阪狭山市食育推進計画（第3次）策定事業	健康増進事業と食育推進事業の指針となる計画として、令和2年度に策定した健康大阪さやま21（第2次後期計画）と食育推進計画（第2次）の次期計画（計画期間：令和7年度～令和18年度）を策定する。					指標名
		取組内容					進捗率
		新規・継続	令和6年度をもって事業完了				
			予算額	5,054 千円	決算額	4,851 千円	基準値 (令和元年度)
		担当グループ	令和6年度目標値				
			100%				
			令和6年度実績値				
		健康推進グループ	100%				
			令和6年度総合評価				
			A				
5	がん患者等の医療用補正具購入費助成事業	がん患者等の治療と就労・就学の両立、療養生活の質の向上を図るため、抗がん剤治療等によって脱毛が生じた方や、先天的あるいは事故等により脱毛等が生じた18歳到達年度までの児童を対象に、医療用ウイッグの購入費用の一部を助成する。また、乳房切除を受けた方には、乳房補正具の購入費用の一部を助成する。					指標名
		取組内容					助成人数
		新規・継続	令和6年度目標値				
			25人				
		担当グループ	令和6年度実績値				
			34人				
			令和6年度総合評価				
		健康推進グループ	A				

事業名		事業概要							
6	成人歯科健康診査拡充事業	歯周疾患等の早期発見、早期治療につなげるため、健康増進法が定める対象に、市独自の対象も加え、40歳から60歳及び70歳の人を対象として現在実施している歯科健康診査（年度内1回、自己負担金500円）について、法に基づく対象年齢の拡大にあわせ、20歳・30歳の人を追加し、対象者を拡充する。							
		取組内容							
		令和6年度 (実績)	従来の対象者の40から60歳、70歳に、法に基づく対象年齢の拡大にあわせ、20歳、30歳を追加し、拡充して実施した。						
			予算額	4,886 千円	決算額	3,826 千円			
		新規・継続	■ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 □ 継続事業						
			令和7年度 (進捗状況)	予算額	4,603 千円	決算見込額	4,603 千円		
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了				
		担当グループ	■ 令和6年度 総合評価						
			健康推進グループ	今後の予定や 課題など	B		今後の予定や 課題など		
7	骨粗しう症検診受診勧奨事業	骨折等による要介護状態への移行を予防するため、骨粗しう症検診の対象である、満40・45・50・55・60・65・70歳の女性のうち、骨密度が急激に低下しはじめる年齢層にあたる満50歳・55歳の人を対象に、ハガキにて受診勧奨を行う。							
		取組内容							
		新規・継続	令和6年度 (実績)						
			予算額	千円	決算額	千円			
		□ 令和6年度新規事業 ■ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)						
			予算額	715 千円	決算見込額	715 千円	令和6年度 総合評価		
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了				
		担当グループ	今後の予定や 課題など						
			健康推進グループ	次年度は、満50歳・55歳に加え、45歳を対象にハガキによる受診勧奨を行う。					
8	帯状疱疹ワクチン定期接種事業	帯状疱疹の発症及び発症後の帯状疱疹後神経痛などの合併症を予防するため、帯状疱疹ワクチンの定期接種を実施する。							
		取組内容							
		新規・継続	令和6年度 (実績)						
			予算額	千円	決算額	千円			
		□ 令和6年度新規事業 ■ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)						
			予算額	9,923 千円	決算見込額	9,923 千円	令和6年度 総合評価		
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了				
		担当グループ	今後の予定や 課題など						
			健康推進グループ	継続して実施する。					

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	医療体制の充実	 	II - ②誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり

事業名		事業概要		
1	休日診療体制整備事業	大阪狭山市医師会と連携し、日曜日・祝日及び休日、年末年始（12月30日～1月3日）における初期救急医療体制を確保するため、15歳以上の内科の外来救急患者に対する応急診療を実施する。		
		取組内容		
	新規・継続	令和6年度（実績）	大阪狭山市医師会と連携し、日曜日・祝日及び休日、年末年始（12月30日～1月3日）における初期救急医療体制を確保するため、15歳以上の内科の外来救急患者に対する応急診療を実施した。	
			予算額 31,020 千円	決算額 21,793 千円
	■ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度（進捗状況）	継続して実施する	
			予算額 26,018 千円	決算見込額 26,018 千円
	担当グループ		■ 順調	□ 遅延
	健康推進グループ	今後の予定や課題など	継続して実施する。	

【施策 6】

高齢者が安心して暮らせる地域づくり

将来あるべき姿（めざす方向性）

いくつになっても住み慣れた地域で生きがいを持って、安心して暮らし続けられるまちをめざします。

行政の取組内容	関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(1) 地域での包括的な支援体制の充実	3 すべての人に 健康と福祉を  11 住み続けられる まちづくりを 	II - ②誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり

事業名	事業概要				指標名
	令和6年度 (実績)	取組内容			
新規・継続		予算額 5,437 千円	決算額 2,285 千円	令和6年度目標値	利用者数
□ 令和6年度新規事業	令和6年度 (実績)	本人や家族、地域、地域包括支援センター等の介護事業所からの相談を経て、利用決定等を行った。	175人	基準値 (令和元年度)	—
□ 令和7年度新規事業		本人や家族、地域、地域包括支援センター等の介護事業所からの相談を経て、利用決定等を行う。	105人	令和6年度実績値	
■ 継続事業		予算額 4,634 千円	決算見込額 4,634 千円	令和6年度 総合評価	
担当グループ		■ 順調	□ 遅延	□ 完了	B
高齢者福祉グループ		今後の予定や 課題など	ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、ひとり暮らしの重度身体障がい者等に対し利用を促進する。		
高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業	取組内容				指標名
	令和6年度 (実績)				進捗率
		予算額 千円	決算額 千円	令和6年度目標値	基準値 (令和元年度)
		174 千円	174 千円	—	令和6年度実績値
		■ 順調	□ 遅延	□ 完了	令和6年度 総合評価
高齢者福祉グループ	今後の予定や 課題など	市民調査により得られた基礎資料をもとに、令和8年度中に第10期介護保険事業計画を策定する。			

事業名		事業概要				指標名 利用件数 基準値 (令和元年度) — 令和6年度目標値 令和6年度実績値 令和6年度 総合評価	
訪問介護（生活援助） サービス事業		高齢化の進行によりヘルパー需要が増加し、ヘルパーの人手不足が課題となっているな か、シルバー人材センターの会員が介護予防・生活支援サービス事業による訪問介護 サービスのうち生活援助を実施することで、ヘルパーの人手不足に対応するとともに、シル バー人材センター会員の活躍の場を拡充する。					
3		取組内容					
新規・継続		令和6年度 (実績)					
<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input type="checkbox"/> 継続事業 <input type="checkbox"/> 担当グループ <input type="checkbox"/> 高齢者福祉グループ		令和7年度 (進捗状況) 予算額 1,176 千円 決算見込額 1,176 千円 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了 今後の予定や 課題など					
		地域包括支援センター、シルバー人材センターと調整の上、事業を開始。5月にケアマネ部 会で事業の説明を行った。					
		予算額 1,176 千円 決算見込額 1,176 千円 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了					
		ケアマネジャーや関係機関に対し、事業の周知を行う。					

行政の取組内容		関連するSDGs		重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	高齢者自立支援などの推進			II – ②誰もが住み慣れた地域でい きいきと暮らせるまちづくり

事業名		事業概要				指標名 年間総参加者数 基準値 (令和元年度) 1,013人 令和6年度目標値 1,440人 令和6年度実績値 911人 令和6年度 総合評価 B	
一般高齢者運動機能向 上事業		運動機能の向上や介護予防の普及啓発を図り、要介護状態等になることを予防する ため、市内在住の65歳以上の一般高齢者、また、運動機能や生活上の心身機能の低 下がある高齢者に対し、自宅でもできる簡単な体操やストレッチ、上下肢筋力トレーニ ング等の軽微な運動を指導する「さやまエイジングエクササイズ」事業を実施する。					
1		取組内容					
新規・継続		令和6年度 (実績)					
<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業 <input type="checkbox"/> 担当グループ <input type="checkbox"/> 高齢者福祉グループ		令和7年度 (進捗状況) 予算額 3,192 千円 決算見込額 3,192 千円 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了 今後の予定や 課題など					
		高齢者に軽微な運動を指導し、運動機能の向上、介護予防に努め、実施した。					
		予算額 2,931 千円 決算額 2,700 千円					
		第1クール（5月開始）を予定通り実施中。以降、第2クール（8月開始）、第3クール （12月開始）の実施を予定し、高齢者の運動機能の向上を図る。					
		予算額 3,192 千円 決算見込額 3,192 千円 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了					
		新規の参加者が少なく、毎回固定の参加者が多く見受けられるため、事業内容の改善、募 集方法の変更等検討する必要あり。					

事業名		事業概要							
2	いきいき百歳体操事業	加齢に伴う運動機能の低下及び転倒などによる骨折の防止や、健康増進の意識醸成を目的として、地域の住民による主体的な事業運営のもと、全身の筋力アップにつながる介護予防体操を各地区の誰もが気軽に通うことのできる身近な場所で実施する。また、いきいき百歳体操を行う団体の活動を支援する支援員（有償ボランティア）を養成し、派遣とともに、実施団体に、専門職を派遣し、地域住民の介護予防に関する知識を深め、介護予防に対する意識の醸成を図る。							
		取組内容							
		令和6年度 (実績)	地域住民による事業運営のもと、介護予防体操の普及に努めた。						
			予算額	1,327 千円	決算額				
		令和7年度 (進捗状況)	予算額	1,327 千円	決算見込額				
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了				
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了				
		高齢者福祉グループ	今後の予定や 課題など	新型コロナウイルス感染症の影響により、活動休止している実施団体へ再開のアプローチをする。また、新規の実施団体立ち上げに向け、地域に働きかける。					
		高齢者の生活課題解消をめざすため、日常生活に支障のある生活行為を分析した上で、利用者の個別性に応じ、リハビリテーション専門職が関与する運動・栄養・口腔プログラムを短期間（3か月）で集中的に実施します。また、住民及び介護従事者向けに研修会や講演会を開催し、事業の普及啓発、住民の意識向上を図る。							
		取組内容							
3	介護予防活動強化推進事業	令和6年度 (実績)	市内1か所で週1回、自宅へのリハビリテーション専門職の訪問を含む3か月間のプログラムを実施した。						
			予算額	4,928 千円	決算額				
		令和7年度 (進捗状況)	介護予防の普及啓発を図るため、研修会や講演会を開催する。 短期集中サービス事業を年間4クール（1クール3か月）を実施し、効果検証や適宜プログラム内容の見直しを行う。						
			予算額	4,928 千円	決算見込額				
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了				
		高齢者福祉グループ	今後の予定や 課題など	利用促進のため、介護従事者だけでなく市民にも事業について周知を図る。 各クール終了後に効果検証し、より効果の出るプログラムを検討する。					
			認知症や知的障がいなどで支援が必要な人に対する成年後見制度については、関連する相談が増加する一方、高い専門性が必要となることから、相談に対して必要な助言や利用に向けた調整を担う権利擁護支援センターを設置し、成年後見制度の理念に沿った利用促進を図る。						
		取組内容							
		令和6年度 (実績)	成年後見制度を円滑に利用できるよう相談・支援を行うとともに、成年後見制度の周知啓発・利用促進を図った。また関係機関との連携を図り、専門職からの助言体制を整えた。						
			予算額	6,799 千円	決算額				
4	成年後見制度利用促進事業	令和7年度 (進捗状況)	成年後見制度を円滑に利用できるよう相談・支援を行うとともに、成年後見制度の周知啓発・利用促進を図った。また関係機関との連携を図り、専門職からの助言体制を整える。						
			予算額	7,261 千円	決算見込額				
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了				
		高齢者福祉グループ	今後の予定や 課題など	身寄りのない高齢者が増加する中、そういう方をどのように発見・支援していくかが課題である。					
			指標名						
			実施箇所数						
基準値 (令和元年度)				27箇所					
令和6年度目標値				36箇所					
令和6年度実績値				28箇所					
令和6年度 総合評価				B					
指標名									
実施箇所数									
基準値 (令和元年度)				-					
令和6年度目標値				2箇所					
令和6年度実績値				1箇所					
令和6年度 総合評価				B					
指標名									
成年後見制度利用件数									
基準値 (令和元年度)				-					
令和6年度目標値				45人					
令和6年度実績値				49人					
令和6年度 総合評価				A					

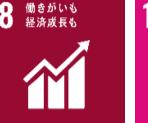
事業名		事業概要					
5	介護予防等促進事業	高齢者の生きがいづくり、介護予防支援等を目的に、本市熟年大学修了者及び介護予防啓発講演会参加者にさやりんポイントを付与することで、講座等への参加を促すとともに、市民意識の高揚を図る。					
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	本市熟年大学を8割以上出席した者（熟年大学修了者）に対してさやりんポイントカードを配布した。				
			予算額	405 千円	決算額	0 円	指標名
		令和7年度 (進捗状況)	介護予防の普及啓発を図るため、講演会開催予定。また、熟年大学参加者のうち、全講義の8割以上出席し、熟年大学を修了した者にポイントを付与する。				
			予算額	405 千円	決算見込額	405 千円	ポイント付与数
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了		基準値 (令和元年度)
		担当グループ	新規参加者獲得のため、周知を図る。				
							—
		高齢者福祉グループ	今後の予定や 課題など				
6	(仮称) 米寿のお祝い さやりんギフト事業	88歳の敬老祝い金（20,000円）としての現金給付を廃止し、米寿のお祝いと地域経済の活性化図るため、さやりんポイント（20,000円分）を付与する。					指標名
		取組内容					配付率
		令和6年度 (実績)	9月15日（老人の日）を基準日とし、対象者364人にさやりんポイントカードを配布した。				
			予算額	8,390 千円	決算額	6,733 千円	基準値 (令和元年度)
		令和7年度 (進捗状況)	9月15日（老人の日）を基準日とし、対象者にさやりんポイントカードを配布する。				
			予算額	7,835 千円	決算見込額	7,835 千円	—
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了		令和6年度 目標値
		担当グループ	業務委託でカードの作成を実施し、9月に対象者にさやりんポイントカードを配布する。				
			今後の予定や 課題など				
7	高齢者eスポーツ教室事 業	高齢者eスポーツ教室を開催することで、ゲーム機器などによるeスポーツを通じて、高齢者の介護予防や認知症対策などの健康維持、また交流の促進を図る。					指標名
		取組内容					参加者数
		令和6年度 (実績)					
			予算額	千円	決算額	千円	基準値 (令和元年度)
		令和7年度 (進捗状況)	高齢者 e スポーツ教室を老人福祉センターさやま荘にて、10月に2回開催予定。				
			予算額	220 千円	決算見込額	220 千円	—
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了		令和6年度 目標値
		担当グループ	市広報誌やさやま荘利用者等に周知する。				
			今後の予定や 課題など				
		高齢者福祉グループ					

【施策 7】

障がいがある人の自立と社会参加の促進

将来あるべき姿（めざす方向性）

障がいの有無に関係なく、すべての人にとって暮らしやすい、ともに生きるまちをめざします。

行政の取組内容	関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(1) 障がい者の社会参加の促進	   	II - ②誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり

事業名	事業概要			指標名
	令和6年度（実績）	取組内容		
新規・継続		予算額	決算額	給付枚数
福祉タクシー利用料金助成事業	令和6年度（実績）	重度障がい者の社会参加を促進するため、福祉タクシーの利用券の給付を行う。		
		福祉タクシー利用券給付枚数（年間24枚（1ヶ月あたり2枚））を給付した。		
	新規・継続	予算額 3,264 千円	決算額 1,768 千円	基準値（令和元年度） 24枚
	令和6年度新規事業 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	申請を受け付け、利用券を給付している。		
		予算額 3,264 千円	決算見込額 3,264 千円	令和6年度目標値 24枚
	担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了
	福祉政策グループ	今後の予定や課題など	引き続き申請を受け付け、利用券の給付を行う。	
障がい者総合相談支援センター事業	令和6年度（実績）	地域における相談支援の中核的な役割を担う機関である基幹相談支援センターを設置し、障がいの種類にかかわらず、総合的な相談を行うとともに、地域の相談支援事業者間の連絡調整や関係機関の連携の支援を行う。		
		基幹相談支援センターの運営を図った。		
	新規・継続	予算額 20,453 千円	決算額 19,894 千円	令和6年度目標値 1箇所
	令和6年度新規事業 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	基幹相談支援センターの運営を図っている。		
		予算額 21,995 千円	決算見込額 21,995 千円	令和6年度実績値 1箇所
	担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了
	福祉政策グループ	今後の予定や課題など	引き続き基幹相談支援センターの運営を図る。	

事業名		事業概要			
3	雇用施策との連携による重度障がい者等就労支援特別事業	重度障がい者の就労機会をより一層確保するため、通勤や職場等における支援を雇用施策と連携した福祉施策として拡充する。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)			
		新規・継続	予算額	千円	決算額
		□ 令和6年度新規事業 ■ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	予算額 1,042 千円	決算見込額 1,042 千円
		担当グループ		■ 順調	□ 遅延
		福祉政策グループ	今後の予定や 課題など	完了	申請時に適正な給付を行う。
					令和6年度目標値
					令和6年度実績値
					令和6年度 総合評価

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	障がい者福祉サービスの充実	 	II - ②誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり

事業名		事業概要			
1	障がい者グループホーム設置促進事業	障がい者の自立を支援するため、地域自立支援協議会において、入所施設関係者や相談支援事業関係者、グループホーム運営事業者と連携を図りながら、グループホームの設置を促進する。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)	地域包括ケアシステム部会を中心としグループホーム等も含めた地域移行について、情報共有を行っている。		
		新規・継続	予算額	0 円	決算額
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	予算額 0 円	決算見込額 0 円
		担当グループ		■ 順調	□ 遅延
		福祉政策グループ	今後の予定や 課題など	完了	引き続き、地域包括ケアシステム部会において、グループホーム等も含めた地域移行について検討を行う。
					令和6年度目標値
					88人
					令和6年度実績値
2	自立支援給付事業	障害者総合支援法に基づく介護給付費、訓練等給付費、自立支援医療費等の給付、及び児童福祉法に基づく育成医療給付費、障害児通所給付費、肢体不自由児通所医療費等の給付を行う。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)	申請に基づき、自立支援給付を行った。		
		新規・継続	予算額	2,007,615 千円	決算額 1,952,446 千円
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	予算額 2,021,001 千円	決算見込額 2,021,001 千円
		担当グループ		■ 順調	□ 遅延
		福祉政策グループ	今後の予定や 課題など	完了	引き続き申請を受け付け、給付を行う。
					令和6年度目標値
					20,000人
					令和6年度実績値
					18,281人
					令和6年度 総合評価
					A
					A

事業名		事業概要				
3	地域生活支援拠点整備事業	障がい者（児）が住み慣れた地域で安心して暮らしていくよう様々な支援を切れ目なく提供できる仕組みを構築するため、地域の事業者が機能を分担して面的な支援を行う体制等の整備を推進する。				指標名
						拠点機能整備率
						基準値 (令和元年度)
						100%
		取組内容				令和6年度目標値
		令和6年度 (実績)	拠点事業の運営を図った。			100%
			予算額	2,584 千円	決算額	1,154 千円
		令和7年度 (進捗状況)	予算額 2,592 千円 決算見込額 2,592 千円			令和6年度 総合評価
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
			■ 順調 □ 遅延 □ 完了			
		新規・継続	事業についての周知を行うと共に、引き続き継続して実施する。			
4	障がい者等相談支援事業	身体障がい者や精神障がい者及び家族等へ必要な情報の提供・助言、障がい者等に対する虐待の防止、早期発見のための関係機関との連絡調整や、全国的に増加傾向にある「ひきこもり」の状態にある当事者及び家族の相談に対応するため、相談体制の充実を図る。				指標名
						相談支援専門員数
						基準値 (令和元年度)
						—
		取組内容				令和6年度目標値
		令和6年度 (実績)	相談体制の確保及び相談窓口の周知を行った。			2人
			予算額	59,497 千円	決算額	47,382 千円
		令和7年度 (進捗状況)	広報等で障がい者児及びひきこもりの相談窓口を掲載し周知を行っている。			令和6年度 総合評価
			予算額	59,633 千円	決算見込額	59,633 千円
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
		新規・継続	■ 順調 □ 遅延 □ 完了			
5	意思疎通支援ツール実証事業	高齢者や耳の聞こえにくい方が来庁された際の意思疎通支援ツールとして、軟骨伝導イヤホンを一部窓口に導入し、その効果を検証する。				指標名
						導入数
						基準値 (令和元年度)
						—
		取組内容				令和6年度目標値
		令和6年度 (実績)				
			予算額	千円	決算額	千円
		令和7年度 (進捗状況)	令和7年5月に軟骨伝導イヤホンを購入。窓口に設置済。			令和6年度 実績値
			予算額	31 千円	決算見込額	31 千円
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
		新規・継続	■ 順調 □ 遅延 □ 完了			
		□ 令和6年度新規事業				
		■ 令和7年度新規事業				
		□ 継続事業				
		担当グループ				
		福祉政策グループ	今後の予定や 課題など	耳の聞こえにくい来庁者に対して、窓口で軟骨伝導イヤホンを活用し説明を行う。		

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(3)	障がい者理解の促進	 	II - ②誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり

事業名		事業概要			指標名
1	障がい者虐待防止事業	障害者虐待防止法により、市虐待防止センターを設置するとともに、市民に対して法律の趣旨及び制度の啓発等を行う。また、虐待を受けた障がい者を保護するため、緊急一時保護居室の確保及び後見人等の支援をする。			
		取組内容			令和6年度目標値
		令和6年度 (実績)	制度の啓発を行うとともに、緊急一時保護居室を確保した。		
		新規・継続	予算額	1,036 千円	決算額
		<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業	令和7年度 (進捗状況)	1,036 千円	1箇所
		<input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業			令和6年度実績値
		■ 継続事業	予算額	1,044 千円	1箇所
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了
		福祉政策グループ	市虐待防止センターの運営と、緊急一時保護居室の運営を図っている。		
		今後の予定や 課題など	市虐待防止センターの運営と、緊急一時保護居室の運営を図り、制度の啓発を行う。		

【施策 8】

社会保障制度の安定的な運営

将来あるべき姿（めざす方向性）

すべての人の安定した生活と自立を支援するまちをめざします。

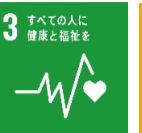
行政の取組内容	関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(1) 国民健康保険制度の充実	3 すべての人に 健康と福祉を  11 住み続けられる まちづくりを 	

事業名		事業概要			指標名			
1	特定健康診査等事業	40歳以上の国民健康保険被保険者を対象に実施している特定健診または30歳以上の国民健康保険被保険者を対象に実施している人間ドックを受診した人に対し、自身の健康管理について知識を深め、継続受診の重要性を認識できるよう、過去3年分の健診結果に基づいたアドバイス冊子と、市内登録店舗で利用できる「さやりんポイントカード」を進呈することで、受診率向上を図る。（30歳代の人間ドック受診者にはさやりんポイントカードのみ進呈）あわせて、特定健診未受診者の特性を分析し、電話やハガキにて効率的・効果的に受診勧奨を行い、更なる受診率向上を図る。						
		取組内容			令和6年度目標値			
		令和6年度 (実績)	・令和5年度（概ね令和5年12月～令和6年3月）受診者及び、令和6年度（概ね令和6年4月～令和6年11月）受診者に対し、アドバイス冊子とさやりんポイントカード5,000円分を贈呈した。（30歳代の人間ドック受診者にはさやりんポイントカードのみ） ・未受診者へのハガキによる勧奨を令和6年9月に、電話による勧奨を令和6年12月～令和7年2月に行った。		34.9%			
		新規・継続	予算額 32,375 千円	決算額 19,218 千円	令和6年度実績値			
		□ 令和6年度新規事業	・令和6年度（概ね令和6年12月～令和7年3月）受診者にアドバイス冊子とさやりんポイントカード5,000円分を贈呈する。（30歳代の人間ドック受診者にはさやりんポイントカードのみ） ・令和7年度（概ね令和7年4月～令和7年11月）受診者に対し、アドバイス冊子とさやりんポイントカード3,000円分（メタボ非該当者には2,000円分を加算）を贈呈する。（30歳代の人間ドック受診者にはさやりんポイントカードのみ）		45.0%			
		□ 令和7年度新規事業						
		■ 継続事業	予算額 28,883 千円	決算見込額 28,883 千円	42.5%			
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了			
		保険年金グループ	今後の予定や 課題など	令和7年度（概ね令和7年12月～令和8年3月）受診者等への冊子、カード贈呈と、未受診者へのハガキや電話による受診勧奨を行い受診率の向上に努める。	A			
		保険料等納付勧奨事業		保険料の納め忘れの防止と、収納率の向上を図るため、コールセンターを設置し、主に現年度未納者を対象に電話勧奨を行う。				
2	保険料等納付勧奨事業	取組内容						
		令和6年度 (実績)	コールセンターと連携を図り、納付相談等がない、現年度保険料未納者に対し電話による納付勧奨を行った。					
		新規・継続	予算額 2,583 千円	決算額 2,583 千円	令和6年度目標値			
		□ 令和6年度新規事業	コールセンターと連携を図り、納付相談等がない、現年度保険料未納者に対し電話による納付勧奨を行っている。					
		□ 令和7年度新規事業						
		■ 継続事業	予算額 2,585 千円	決算見込額 2,585 千円	73.0%			
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	令和6年度実績値			
		保険年金グループ	今後の予定や 課題など	引き続き電話による納付勧奨と、連絡がつかない滞納者に対して催告書を発送し、納付交渉の機会を設け収納率の向上に努める。	51.7%			
		令和6年度 総合評価		B				

事業名		事業概要					
3	オンライン特定保健指導運動支援事業	特定保健指導利用率向上を図るため、特定保健指導利用期間（6か月間）のうちの3か月間、アプリでの運動コンテンツを利用したオンラインでの運動支援を行う。また、勤務等で対面式での特定保健指導面接の利用が困難な対象者に対し、オンラインにて特定保健指導と運動支援を行う。					
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	特定保健指導対象者のうち希望者にオンライン特定保健指導または運動支援を行った。				
			予算額	1,484 千円	決算額	845 千円	
		新規・継続	特定保健指導対象者に案内を送付し、参加者を募っている。				
			予算額	1,511 千円	決算見込額	1,511 千円	
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了		
		担当グループ	案内方法を工夫し、参加者の確保に努める。				
			A				
4	早期介入保健指導事業	若年層の健康意識とQOLの向上、生活習慣病の一次予防とともに、長期的には医療費の抑制及び適正化につなげるため、特定健診の対象前となる30歳代の国民健康保険被保険者を対象に「スマホdeドック」（郵送型血液検査キット）を希望者先着100名に無料で提供する。					
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	スマホdeドックを受診した結果、異常値が確認された人には、生活習慣の改善アドバイスや医療機関への受診を促すメッセージを表示し、適切な治療を促した。また、希望者には保健センターの保健師・管理栄養士が電話で保健指導を行った。				
			予算額	707 千円	決算額	460 千円	
		新規・継続	令和7年度について、「スマホdeドック」は実施しない。				
			予算額	0 円	決算見込額	0 円	
			□ 順調	□ 遅延	□ 完了		
		担当グループ	令和7年度に30・35・39歳になる被保険者への人間ドック受診勧奨案内送付と、結果から該当者へ特定保健指導を行う。				
			B				

行政の取組内容		関連するSDGs		重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	国民年金制度の促進			

事業名		事業概要					
1	国民年金事業	法定受託事務を中心に効率的かつ効果的な事務処理を行い、市民の生活基盤の安定が図れるように年金受給権確保のための取組みを推進する。					
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	日本年金機構と連携し、未加入者への加入促進及び保険料未納による無年金者の防止に努めた。				
			予算額	501 千円	決算額	470 千円	
		新規・継続	日本年金機構と連携し、加入促進及び無年金者の防止に努めている。				
			予算額	364 千円	決算見込額	364 千円	
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了		
		担当グループ	対象者に順次案内を行う。				
			A				
		保険年金グループ	今後の予定や課題など				

行政の取組内容		関連するSDGs			重点施策（総合戦略の基本目標）
(3)	生活保護受給者、生活困窮者の支援				

事業名		事業概要			指標名
1	生活困窮者自立支援事業	生活保護に至る前段階での自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対する自立相談支援事業、家計改善支援事業、就労準備支援事業や住居確保給付金の支給事業を実施する。			
		取組内容			基準値（令和元年度）
		令和6年度（実績）	生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し自立相談支援事業を行った。		59件
		新規・継続	予算額 29,110 千円	決算額 22,825 千円	令和6年度目標値
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度（進捗状況）	毎月支援調整会議を行い、支援対象者の情報を共有しながら、適切な支援を行っている。	120件
		担当グループ	予算額 28,878 千円	決算見込額 28,878 千円	令和6年度実績値
		生活援護グループ	■ 順調	□ 遅延	61件
		今後の予定や課題など	支援対象者が自立して生活できるように、引き続き適切な支援を検討しながらしていく。		
		B			令和6年度総合評価
2	生活困窮者の子どもの学習支援事業	貧困の連鎖を打ち切るため、生活困窮者の児童・生徒（中学校1～3年生、小学校4～6年生）に対して、子どもの学習支援事業を実施する。			指標名
		取組内容			支援する子どもの数
		令和6年度（実績）	貧困の連鎖を防ぐため、小中学生を対象に福祉的な学習支援を行った。		13人
		新規・継続	予算額 4,000 千円	決算額 2,487 千円	令和6年度目標値
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度（進捗状況）	中学生7名、小学生4名に対し学習支援を実施している。	27人
		担当グループ	予算額 4,799 千円	決算見込額 4,799 千円	令和6年度実績値
		生活援護グループ	■ 順調	□ 遅延	17人
		今後の予定や課題など	生活保護受給世帯以外の児童が少ないため、教育委員会とも連携し、事業の参加児童を増やしていく。		
		B			令和6年度総合評価

【施策 9】

快適な魅力ある都市空間の形成

将来あるべき姿（めざす方向性）

誰もが安全・安心で快適に住み続けられる魅力あるまちをめざします。

行政の取組内容		関連するSDGs		重点施策（総合戦略の基本目標）
(1)	魅力あるまちづくりの推進			II - ③誰もが安全で安心して暮らせる持続可能なまちづくり

事業名	事業概要				指標名
	「狭山ニュータウン地区再生推進計画」に基づき、市・住民等・事業者がそれぞれの役割分担のもと、連携しながら、狭山ニュータウン地区の再生に向けた取組みを推進する。				
1 新規・継続	令和6年度 (実績)	取組内容	令和6年度 (実績)	予算額 242 千円 決算額 148 千円	基準値 (令和元年度)
<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	狹山ニュータウン地区の再生・活性化に向けた施策の推進に努めた。また、各種の取組みの進捗等については、市民、識見を有する者、関係団体を代表する者等17名で構成する狭山ニュータウン地区再生連絡協議会に報告し、意見をいただいた。	予算額 242 千円	決算見込額 242 千円	令和6年度目標値
<input checked="" type="checkbox"/> 担当グループ		■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了			令和6年度実績値
企画・情報政策グループ	今後の予定や 課題など	近畿大学病院等移転跡地等にかかる土地利用の動向に注視し、事業者等と連携しながら、狭山ニュータウン地区の再生・活性化に資する取組みを検討していく。			令和6年度 総合評価
2 新規・継続	令和6年度 (実績)	立地適正化計画策定事業	令和6年度 (実績)	予算額 3,392 千円 決算額 3,267 千円	A
<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	『大阪狭山市立地適正化計画 魅力ある都市空間ビジョン～まちのリメイク編～』を策定し、居住誘導区域、都市機能誘導区域、公共交通ネットワークの方針、誘導施策、防災指針等の検討を行い、持続可能かつ近隣市等と広域でつながる都市空間の形成をめざす具体的かつ戦略的な方針として、立地適正化計画を策定する。	予算額 千円	決算見込額 千円	指標名
<input checked="" type="checkbox"/> 担当グループ		令和6年度をもって事業完了	<input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了		進捗率
都市政策グループ	今後の予定や 課題など	計画に基づき適正な都市計画を行っていく。			基準値 (令和元年度)
					令和6年度目標値
					100%
					令和6年度実績値
					100%
					令和6年度 総合評価
					A

事業名		事業概要				
3	都市計画事業検討調査事業	近畿大学病院等跡地の民間開発に伴う周辺整備（現近畿大学病院等所有地以外の土地を含む）と合わせ、都市計画道路（狭山河内長野線）等の整備を一体的に検討し、当該エリアの魅力向上を図るため、整備手法の検討など必要となる事前調査を行う。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	土地利用方策案等を踏まえ、跡地を取得する事業者等と協議・調整し、跡地及びその周辺における土地利用並びに都市計画道路の整備に係る必要な事業スキーム、スケジュール、手続き等について検討を行った。			
			予算額	12,000 千円	決算額	6,380 千円
		新規・継続	跡地を含む周辺地域において、都市計画道路（狭山河内長野線）の整備と周辺のまちづくりを一体的に実施することで、魅力ある街並みの形成や利便性、価値の向上につながるよう、土地区画整理事業の導入を想定した現況測量など、必要な調査を実施する。			
			予算額	16,200 千円	決算見込額	16,200 千円
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A
		担当グループ	■ 順調			
			引き続き、一体的な整備を検討し、当該エリアの魅力向上を図る。			
		都市政策グループ	令和6年度目標値			
			100%	令和6年度実績値	100%	
4	狭山池周辺エリアにおけるにぎわい創出事業	「水とみどりのネットワーク構想」における重点アクションエリア（狭山池周辺エリア）において市民団体や民間事業者により、準則特例等を活用し、店舗や移動販売車等の出店、また情報発信など同エリアのにぎわいづくりと屋外空間の活用に取り組む。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	令和6年度目標値			
			予算額	4,869 千円	決算額	4,849 千円
		新規・継続	4回			
			予算額	4,269 千円	決算見込額	4,268 千円
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A
		担当グループ	令和6年度実績値			
			4回			
		公園緑地グループ	令和6年度総合評価			
			前年度に引き続き、市民団体や民間事業者を中心としたにぎわいづくりを行う。			

行政の取組内容		関連するSDG s		重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	地域の特性に応じたまちづくりの推進			II – ③誰もが安全で安心して暮らせる持続可能なまちづくり

事業名		事業概要				
1	狭山池周辺エリアにおけるにぎわい創出事業（再掲）	「水とみどりのネットワーク構想」における重点アクションエリア（狭山池周辺エリア）において市民団体や民間事業者により、準則特例等を活用し、店舗や移動販売車等の出店、また情報発信など同エリアのにぎわいづくりと屋外空間の活用に取り組む。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	令和6年度目標値			
			予算額	4,869 千円	決算額	4,849 千円
		新規・継続	4回			
			予算額	4,269 千円	決算見込額	4,268 千円
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A
		担当グループ	令和6年度実績値			
			4回			
		公園緑地グループ	令和6年度総合評価			
			前年度に引き続き、市民団体や民間事業者を中心としたにぎわいづくりを行う。			

行政の取組内容		関連するSDG s	重点施策（総合戦略の基本目標）
(3)	安全・安心な住環境の維持・保全		II - ③誰もが安全で安心して暮らせる持続可能なまちづくり

事業名		事業概要			指標名 耐震診断年間補助 総件数 基準値 (令和元年度) 8件 令和6年度目標値 25件 令和6年度実績値 25件 令和6年度 総合評価 A	
1 民間建築物の耐震対策事業		大阪狭山市建築物耐震改修促進計画に基づき、昭和56年5月31日以前に建築された民間建築物について、耐震診断・木造住宅耐震改修（木造住宅耐震改修設計を含む）費用の一部を補助し、震災に強いまちづくりをめざす。 また、近年増加してきている空家の除却費用の一部にも補助し、周辺の生活環境の保全を図る。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	既存民間建築物耐震診断補助 25件 木造住宅耐震改修補助 3件 既存民間建築物除却補助 6件 R6.7.26住まいの耐震・リフォームの個別相談会と展示会を開催			
			予算額 14,982 千円	決算額 7,076 千円		
		新規・継続	既存民間建築物耐震診断補助 4件 木造住宅耐震改修補助 3件 既存民間建築物除却補助 4件 R7.6.12住まいの耐震・リフォームの個別相談会と展示会を開催			
			予算額 14,982 千円	決算見込額 14,982 千円		
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
			引き続き建築物の耐震化率の向上に努める。			
		都市政策グループ	今後の予定や 課題など			

行政の取組内容		関連するSDG s	重点施策（総合戦略の基本目標）
(4)	安全で安定した水の供給		

事業名		事業概要			指標名 取組み実施数 基準値 (令和元年度) - 令和6年度目標値 55件 令和6年度実績値 34件 令和6年度 総合評価 B	
1 水循環計画推進事業		循環型社会の構築、治水対策や流域マネジメントの推進など、「水」に関わる施策等を集約した「大阪狭山市水循環計画」に対する取組みを推進する。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	大阪狭山市水循環計画の周知 大阪狭山市水循環計画の「3つの柱と8つの施策」に沿って、今後の取組みについて関係者と連携し、施策を促進した。			
			予算額 275 千円	決算額 148 千円		
		新規・継続	令和7年度 (進捗状況)			
			令和7年度大阪狭山市水循環協議会を開催予定 第4回大阪狭山市水循環学習会を開催予定			
		担当グループ	予算額 342 千円	決算見込額 342 千円		
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
		下水道・水路グループ	今後の予定や 課題など	引き続き、水循環計画に基づく取組みを推進していく。		

将来あるべき姿（めざす方向性）

安全で快適な道路環境と利便性の高い交通環境が整ったまちをめざします。

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(1)	安全で快適な道づくりの推進	9 産業と技術革新の基盤をつくる 11 住み継がれるまちづくりを	II - ③誰もが安全で安心して暮らせる持続可能なまちづくり

事業名		事業概要			指標名
1	道路舗装長寿命化事業	車道のひび割れやわだち掘れなどを解消し、通行者が安全に利用できるよう、幹線道路等の舗装修繕を行う。			
		取組内容			要舗装補修延長
		令和6年度 (実績)	廿山高蔵寺線舗装修繕工事（第二工区）、（第三工区） 今熊大野線歩道修繕工事 東池尻6号線舗装修繕工事		基準値 (令和元年度)
	新規・継続	令和7年度 (進捗状況)	予算額	62,500 千円	1,140m
			決算額	59,065 千円	令和6年度目標値
			予算額	117,000 千円	0m
2	橋梁長寿命化事業	今熊大野線舗装修繕工事（第二工区）、岩室1号線舗装修繕工事、 東茱萸木10号線舗装修繕工事、池之原山本線舗装修繕工事			令和6年度実績値
		■ 順調	□ 遅延	680m	
		□ 完了		令和6年度総合評価	
	新規・継続	令和6年度 (実績)	■ 順調		A
			□ 遅延	□ 完了	
			□ 完了		
	新規・継続	令和7年度 (進捗状況)	今後の予定や 課題など		
			『大阪狭山市 舗装修繕計画』に基づき舗装修繕を実施していく。		
	新規・継続	令和6年度 (実績)	橋梁崩落による死亡事故を未然に防ぐ必要があることから、令和3年度は26橋、令和4年度は45橋の近接目視点検を実施した際に『II 予防保全段階』と診断された橋梁について、断面修復や漏水対策を行う。		
			取組内容		
			新池橋外橋梁修繕工事 ・新池橋 ・三津屋橋側道橋	予算額	5,000 千円
	新規・継続	令和7年度 (進捗状況)	予算額	4,439 千円	決算額
			半田橋修繕工事 ・半田橋	決算見込額	5,000 千円
			予算額	5,000 千円	100%
	新規・継続	令和6年度 (実績)	■ 順調	□ 遅延	100%
			□ 完了		令和6年度目標値
					100%
	新規・継続	令和7年度 (進捗状況)	今後の予定や 課題など		
			令和8年度、9年度に橋梁点検（3巡目）実施予定。		

行政の取組内容		関連するSDG s	重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	人にやさしい交通環境の実現		II – ③誰もが安全で安心して暮らせる持続可能なまちづくり

事業名		事業概要			指標名
1	交通安全施設整備事業	通行者の安全を確保するため、既存道路を改良するなど、歩行者空間を確保する。また、府道泉大津美原線及び府道河内長野美原線の渋滞の解消に向け、取組みを進める。			
		取組内容			歩道整備延長
		令和6年度 (実績)	狹山東村線歩道改良工事、廿山高蔵寺線道路拡幅工事、東茱萸木12号線歩道整備工事、西池尻59号線歩道改良工事、狹山NT歩道交通安全対策工事、府道泉大津美原線交差点改良事業、府道河内長野美原線歩道整備事業	予算額 234,672 千円	基準値 (令和元年度) 20m
		新規・継続		決算額 226,622 千円	令和6年度目標値 590m
		<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	狹山NT歩道交通安全対策工事（第二工区）、茱萸木南側線歩道改良工事、府道泉大津美原線交差点改良事業、府道河内長野美原線歩道整備事業	令和6年度実績値 1,828m
				予算額 107,900 千円	令和6年度総合評価
		<input checked="" type="checkbox"/> 担当グループ		決算見込額 107,900 千円	
				■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了	
		道路グループ	今後の予定や 課題など	引き続き整備を行っていく。	A

行政の取組内容		関連するSDG s	重点施策（総合戦略の基本目標）
(3)	暮らしを支える公共交通の整備	  	II – ③誰もが安全で安心して暮らせる持続可能なまちづくり

事業名		事業概要			指標名
1	市循環バスルート再編事業	市循環バスの運行について、近畿大学病院の移転先となる新たな病院への乗り入れを視野に入れた急行便新ルートの増設をはじめ、令和6年5月に実施した市民アンケートの結果も踏まえ、乗り継ぎ時間の調整や既存ルートの改正など、市民の暮らしを支える利便性の高い公共交通をめざす。			
		取組内容			基準値 (令和元年度) -
		令和6年度 (実績)	予算額 千円	決算額 千円	令和6年度目標値 -
		<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input type="checkbox"/> 継続事業	令和6年5月実施の市循環バス利用実態調査の結果も踏まえ、南回り、ニュータウン回りのルート改正や、乗り継ぎ時間の改善、近畿大学病院の移転に伴う泉ヶ丘方面へのルート新設を行う。	予算額 26,370 千円	令和6年度実績値 -
		<input checked="" type="checkbox"/> 担当グループ		決算見込額 26,370 千円	令和6年度総合評価 -
				■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了	
		道路グループ	今後の予定や 課題など	引き続き、利用者の利便性向上につながる方策を検討していく。	

事業名		事業概要			
2	市循環バス運賃無料化事業	物価高騰の影響を受けた生活者への支援として、市循環バスの運賃を一定期間無料化する。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)			
			予算額	千円	決算額
		令和7年度 (進捗状況)	予算額	14,100 千円	決算見込額 14,100 千円
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了
		担当グループ	物価高騰の影響を受けた生活者への支援として、市循環バスの運賃を令和7年10月の1ヶ月間無料化する。		
			物価高騰の影響を受けた生活者への支援として、市循環バスの運賃を令和7年10月の1ヶ月間無料化する。		
		道路グループ			

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(4)	交通安全対策の推進		II - ③誰もが安全で安心して暮らせる持続可能なまちづくり

事業名		事業概要						
1	運転免許証自主返納支援事業	高齢ドライバーによる事故を未然に防ぐため、運転免許証の自主返納を検討している75歳以上の高齢ドライバーに対し、返納後の生活で公共交通を利用いただけるよう、交通系ICカードを活用した補助制度を創設し、返納を後押しする。						
		取組内容						
		令和6年度 (実績)	高齢ドライバーによる事故を未然に防ぐため、運転免許を自主返納した75歳以上の高齢者が、返納後の生活で公共交通を利用できる交通系ICカードの購入補助を実施した。					
			予算額	600 千円	決算額 500 千円			
		令和7年度 (進捗状況)	高齢ドライバーによる事故を未然に防ぐため、運転免許を自主返納した75歳以上の高齢者が、返納後の生活で公共交通を利用できる交通系ICカードの購入補助を実施する。					
			予算額	600 千円	決算見込額 600 千円			
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了			
			引き続き実施していく。					
		道路グループ						
2	交通安全施設整備事業 (再掲)	通行者の安全を確保するため、既存道路を改良するなど、歩行者空間を確保する。また、府道泉大津美原線及び府道河内長野美原線の渋滞の解消に向け、取組みを進める。						
		取組内容						
		令和6年度 (実績)	狭山東村線歩道改良工事、甘山高藏寺線道路拡幅工事、東茱萸木12号線歩道整備工事、西池尻59号線歩道改良工事、狭山NT歩道交通安全対策工事、府道泉大津美原線交差点改良事業、府道河内長野美原線歩道整備事業					
			予算額	234,672 千円	決算額 226,622 千円			
		令和7年度 (進捗状況)	狭山NT歩道交通安全対策工事（第二工区）、茱萸木南側線歩道改良工事、府道泉大津美原線交差点改良事業、府道河内長野美原線歩道整備事業					
			予算額	107,900 千円	決算見込額 107,900 千円			
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了			
			引き続き整備を行っていく。					
		道路グループ						

【施策11】

水とみどり豊かなうおいのある環境づくり

将来あるべき姿（めざす方向性）

狹山池をはじめとする個性豊かな水とみどりの景観と人々の生活や都市活動との調和を図りながら、うるおいのある快適なまちをめざします。

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(1)	憩える公園、遊べる公園の整備	 11 住み継がれるまちづくり	I - ①出産・子育ての支援

事業名		事業概要				指標名	
事業名	取組内容	令和6年度(実績)	予算額	決算額	指標名		
市内公園遊具設置事業	公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園遊具等を、地域や利用者のニーズ、安全性等を踏まえ更新する。				遊具改修公園数		
新規・継続	地域や利用者のニーズ等を踏まえ、大野台第11公園他8公園の遊具の改修を行った。	令和6年度(実績)	70,600 千円	61,306 千円	基準値(令和元年度)	1件	
<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業	狹山第6公園他3公園の遊具改修を行っている。	令和7年度(進捗状況)	予算額 40,000 千円	決算見込額 36,143 千円	令和6年度目標値	4件	
担当グループ	■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了				令和6年度実績値	9件	
公園緑地グループ	引き続き、地域や利用者のニーズ、安全性等を踏まえ更新する。	今後の予定や課題など			令和6年度総合評価	A	
公園施設長寿命化計画改定事業	「大阪狭山市公園施設長寿命化計画」（計画年度：平成27年度～令和6年度）が、令和6年度末で計画期間である10年を迎えることから、国の公園施設長寿命化計画策定指針（平成30年度改定）を踏まえ、計画を改定する。	新規・継続	令和6年度(実績)	予算額 10,660 千円	決算額 10,123 千円	指標名	
<input checked="" type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input type="checkbox"/> 継続事業	「大阪狭山市公園施設長寿命化計画（その1）」の改定を行った。	令和7年度(進捗状況)	予算額 千円	決算見込額 千円	進捗率	100%	
担当グループ	令和6年度をもって事業完了		<input type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了	基準値(令和元年度)	—
公園緑地グループ	改定を行った大阪狭山市公園施設長寿命化計画を踏まえ、市内公園遊具設置事業等を行っていく。	今後の予定や課題など			令和6年度目標値	100%	

行政の取組内容		関連するSDG s	重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	みどりの景観整備	 11 住み続けられるまちづくりを	

事業名		事業概要						
1	公園緑地維持管理事業	市民がみどりを身边に感じられるよう、街路樹の補植や剪定等を行い、維持保全に努める。	指標名	捕植や剪定の本数	A			
		取組内容						
		令和6年度（実績）	市民がみどりを身边に感じられるよう、狭山河内長野線等の高木の補植や剪定を行い、維持保全に努めた。					
		新規・継続	予算額 13,600 千円	決算額 8,800 千円				
		令和7年度（進捗状況）	前年度に引き続き、市民がみどりを身边に感じられるよう、街路樹の補植や剪定を行う。					
			予算額 13,600 千円	決算見込額 13,600 千円				
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延				
			□ 完了					
	公園緑地グループ	今後の予定や課題など	前年度に引き続き、市民がみどりを身边に感じられるよう、街路樹の補植や剪定を行う。					

行政の取組内容		関連するSDG s	重点施策（総合戦略の基本目標）
(3)	水とみどりのネットワークの形成	 11 住み続けられるまちづくりを  15 生の豊かさも守ろう	III – ①地域資源を活かしたまちの魅力強化

事業名		事業概要						
1	狭山池周辺エリアにおけるぎわい創出事業（再掲）	「水とみどりのネットワーク構想」における重点アクションエリア（狭山池周辺エリア）において市民団体や民間事業者により、準則特例等を活用し、店舗や移動販売車等の出店、また情報発信など同エリアのにぎわいづくりと屋外空間の活用に取り組む。	指標名	イベント出店回数	A			
		取組内容						
		令和6年度（実績）	狭山池まつりや桜まつり（春、夏、冬）など、市民団体、民間事業者によるイベントや店舗出店等を行い、重点エリアにおいて、エリアマネジメントによるにぎわいづくりを行った。					
		新規・継続	予算額 4,869 千円	決算額 4,849 千円				
		令和7年度（進捗状況）	前年度に引き続き、市民団体や民間事業者を中心としたにぎわいづくりを行う。					
			予算額 4,269 千円					
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延				
			□ 完了					
	公園緑地グループ	今後の予定や課題など	前年度に引き続き、市民団体や民間事業者を中心としたにぎわいづくりを行う。					

行政の取組内容		関連するSDG's		重点施策（総合戦略の基本目標）
(4)	生物多様性の保全	 		

事業名		事業概要				指標名 伐採本数 基準値 (令和元年度) 29本 令和6年度目標値 20本 令和6年度実績値 26本 令和6年度 総合評価 A	
1	倒木枯木対策事業	平成26年度頃より、ナラ枯れ被害（コナラ等の樹木の病気）等により高木の立枯れが相次いでいることから、倒木の危険性が高く、特に風水害による人的・物的被害が危惧されている樹木の計画的な伐採等を行う。また、自然災害による倒木等の恐れのある枯木についても計画的に対策を行う。					
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	倒木の危険性が高い枯木など、特に風水害による人的・物的被害が危惧される樹木26本の伐採と350m ³ の支障木の除去等を行った。				
		新規・継続	予算額	5,000 千円	決算額	4,114 千円	
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	倒木の危険性が高い枯木など、特に風水害による人的・物的被害が危惧される樹木の計画的な伐採等を行う。			
		担当グループ	予算額	5,000 千円	決算見込額	5,000 千円	
		公園緑地グループ	今後の予定や 課題など	■ 順調			
				□ 遅延	□ 完了		
		緊急性のある枯木や倒木の危険性が高く、特に風水害による人的・物的被害が危惧されている樹木の計画的な伐採等を行う。					
		2					
2	クビアカツヤカミキリ防除 対策事業	市内全域にクビアカツヤカミキリによる樹木への被害が拡大しており、この被害拡大を抑えるため防除対策を実施し、市内の公園等に植栽しているサクラの健全な育成と保全を図る。				指標名 防除対策をした樹木数 基準値 (令和元年度) 311本 令和6年度目標値 250本 令和6年度実績値 89本 令和6年度 総合評価 B	
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	被害拡大を最小限に抑えるため、43本にネット設置、枯木46本の伐採を行った。				
		新規・継続	予算額	5,197 千円	決算額	5,197 千円	
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	公園等のサクラの被害調査を行い、被害に応じて、ネット設置、枯木の伐採を行う。			
		担当グループ	予算額	5,000 千円	決算見込額	5,000 千円	
		公園緑地グループ	今後の予定や 課題など	■ 順調			
				□ 遅延	□ 完了		
		公園等のサクラの被害調査を行い、被害に応じて、ネット設置、枯木の伐採を行う。					
		3					
3	クビアカツヤカミキリ対策 事業	クビアカツヤカミキリによる樹木への被害拡散防止対策のため被害樹木の所有者又は管理者に登録薬剤及び資材を配布する。				指標名 配布件数 (登録薬剤及び資材) 基準値 (令和元年度) — 令和6年度目標値 30件 令和6年度実績値 11件 令和6年度 総合評価 B	
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	被害拡散防止対策のため、被害樹木の所有者又は管理者に登録薬剤及び資材を配布した。				
		新規・継続	予算額	322 千円	決算額	57 千円	
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	被害拡散防止対策のため、ホームページと広報誌で周知を行い、被害樹木の所有者又は管理者に登録薬剤及び資材を配布する。			
		担当グループ	予算額	287 千円	決算見込額	287 千円	
		生活環境グループ	今後の予定や 課題など	■ 順調			
				□ 遅延	□ 完了		
		引き続き、被害拡散防止のため防除品を配布する。					

【施策12】

地域から始める地球にやさしい環境づくり

将来あるべき姿（めざす方向性）

狭山池をはじめとする個性豊かな水とみどりの景観と人々の生活や都市活動との調和を図りながら、うるおいのある快適なまちをめざします。

行政の取組内容		関連するSDGs					重点施策（総合戦略の基本目標）
(1)	低炭素社会の実現						

事業名	事業概要					指標名		
	取組内容							
1 環境啓発事業	新規・継続	令和6年度 (実績)	171件のエコ川柳の応募があった。	予算額	46 千円	決算額	46 千円	令和6年度目標値 200人
		令和7年度 (進捗状況)	エコフェスタにて「大阪狭山市環境クイズ」を開催予定。	予算額	46 千円	決算見込額	46 千円	令和6年度実績値 171人
	■ 継続事業		■ 順調	□ 遅延	□ 完了		令和6年度総合評価 B	
	生活環境グループ	今後の予定や 課題など	大阪狭山市環境クイズを通じて市民の環境への意識を高める。					
2 地球温暖化対策設備導入費促進事業	新規・継続	令和6年度 (実績)	家庭用燃料電池コーデュネレーション設備48件、家庭用リチウムイオン蓄電池設備20件、電気自動車充電設備17件、電気自動車等充放電設備（V2H）1件にさやりんポイントを付与した。	予算額	3,000 千円	決算額	2,580 千円	令和6年度目標値 100件
		令和7年度 (進捗状況)	地球温暖化対策設備を導入した方に対して、さやりんポイントを付与。	予算額	3,000 千円	決算見込額	3,000 千円	令和6年度実績値 86件
	■ 継続事業		■ 順調	□ 遅延	□ 完了		令和6年度総合評価 B	
	生活環境グループ	今後の予定や 課題など	事業の周知方法や、対象設備の範囲拡大について検討する。					

事業名		事業概要				指標名 進捗率 基準値 (令和元年度) — 令和6年度目標値 100% 令和6年度実績値 100% 令和6年度 総合評価 A	
3 地球温暖化対策実行計画（事務事業編・区域施策編）策定事業		第3次大阪狭山市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）（計画期間：令和2年度～令和6年度）が令和6年度末で計画期間を満了したことから、より発展した環境都市をめざすため、事務事業編に区域施策編を加え、住民・事業者も含む排出温室効果ガスの排出削減計画を策定する。					
		取組内容					
新規・継続		令和6年度（実績） 令和7年3月「大阪狭山市地球温暖化対策実行計画（区域施策編・事務事業編）」を策定。					
		予算額 3,080 千円 決算額 2,750 千円					
■ 令和6年度新規事業 <input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input type="checkbox"/> 継続事業		令和6年度をもって事業完了 予算額 千円 決算見込額 千円					
担当グループ		□ 順調 □ 遅延 ■ 完了					
生活環境グループ		今後の予定や課題など 策定した実行計画をもとに地球温暖化対策業務を進める。					

行政の取組内容		関連するSDGs			重点施策（総合戦略の基本目標）	
(2) 循環型社会の構築		11 住み続けられるまちづくり 12 つくる責任 つかう責任 14 海の豊かさを守ろう				

事業名		事業概要				指標名 ごみ減量化目標率 基準値 (令和元年度) 16% 令和6年度目標値 30% 令和6年度実績値 13% 令和6年度 総合評価 B	
1 ごみ減量対策推進事業		市民・事業者・行政が主体となり、ごみの排出抑制を図ることで、減量化を推進する。また、資源ごみの再資源化に向けた分別を徹底し、適正なごみ処理を推進するとともに、リサイクル資源の収集運搬、選別処理、再商品化の業務委託、たい肥化容器の貸与などを実施する。さらに、市民公募による廃棄物減量等推進員との協働によるごみ減量対策推進会議において、ごみ減量に関する調査・研究を実施する。					
		取組内容					
新規・継続		令和6年度（実績） 大阪狭山市ごみ減量対策推進会議と連携しながら、ごみ減量に関する啓発誌「ごみ減NEWS」を年2回発行、市内催事での啓発ブースの出展など、市民へのごみの減量化、分別収集の徹底に関して周知啓発を行った。					
		予算額 1,550 千円 決算額 1,501 千円					
□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業		令和7年度（進捗状況） 大阪狭山市ごみ減量対策推進会議と連携しながら、ごみ減量に関する啓発誌「ごみ減NEWS」を年2回発行、市内催事での啓発ブースの出展など、市民へのごみの減量化、分別収集の徹底に関して周知啓発を行っている。					
担当グループ		予算額 1,456 千円 決算見込額 1,456 千円 ■ 順調 □ 遅延 □ 完了					
生活環境グループ		今後の予定や課題など 平成25年度に策定された大阪狭山市一般廃棄物処理計画においても、ごみ減量率やリサイクル率の向上が見込まれており、達成に向けて第五次大阪狭山市総合計画の目標数值を引き続き継続していく必要がある。					

行政の取組内容		関連するSDG s		重点施策（総合戦略の基本目標）
(3)	環境美化・公害対策	 11 住み続けられるまちづくりを  14 海の豊かさを守ろう		

事業名		事業概要		
1	公害対策事業	事業所に係る騒音、振動、悪臭、水質、大気及び土壤関係等に関する届出受理及び指導等を行う。また、市内河川・水路の実態を把握するため、水質検査を実施する。さらに、市内の幹線道路等の実態を把握するため、騒音調査等を実施する。		
		取組内容		
		令和6年度 (実績)	水質分析調査業務、騒音調査業務、振動調査業務、自動車騒音面的評価業務を行った。	
		新規・継続	予算額 3,850 千円 決算額 3,432 千円	
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	水質分析調査業務、騒音調査業務、振動調査業務、自動車騒音面的評価業務に加え、PFAS分析調査業務を実施する。	令和6年度 総合評価
		担当グループ	予算額 3,872 千円 決算見込額 3,872 千円 ■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了	6 件
		生活環境グループ	今後の予定や課題など 水質、騒音に関する調査を行うことで、実態を把握し環境保全に努める。	B

行政の取組内容		関連するSDG s		重点施策（総合戦略の基本目標）
(4)	公共下水道整備の推進	 6 安全な水とトイレを世界中に  11 住み続けられるまちづくりを  14 海の豊かさを守ろう		

事業名		事業概要		
1	公共下水道整備事業 (汚水)	本市の持続的かつ健全な発展、公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質の保全に資することを目的に事業を進める。 整備後、老朽化の進んでいる施設も多くあることから、今後は予防保全型による包括的な維持管理を行い、下水道ストックマネジメント計画に基づく施設の点検・調査や改築・更新のほか、下水道施設の耐震化を進める。また、健全な下水道事業の経営と運営に努める。		
		取組内容		
		令和6年度 (実績)	下水道ストックマネジメント計画に基づく既存施設の点検・調査や改築・更新ならびに下水道総合地震対策計画に基づく下水道施設の耐震化を進めた。	指標名 耐震化率 基準値 (令和元年度) 51.51%
		新規・継続	予算額 178,200 千円 決算額 148,300 千円	令和6年度目標値 56.16%
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	年度計画通り事業を進めている。	令和6年度実績値 55.25%
		担当グループ	予算額 262,200 千円 決算見込額 262,200 千円 ■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了	令和6年度 総合評価 A
		下水道・水路グループ	今後の予定や課題など 下水道ストックマネジメント計画等の計画に基づき、下水道施設の適切な維持管理と整備に努める。	

事業名		事業概要		
2 公共下水道整備事業 (雨水)	雨水整備率	近年の異常気象により頻発する集中豪雨での浸水被害から市民の生命と財産を守るために、既存施設を有効に活用しながら効率的な雨水排除、雨水貯留池の設置などにより、効果的な雨水整備を進める。 また、下水道総合地震対策計画に基づき、主要な雨水幹線から耐震化を進める。		
		取組内容		
	令和6年度 (実績)	雨水幹線管渠の計画、整備及び雨水調整池事業を進める。		
		予算額 199,700 千円	決算額 171,876 千円	令和6年度目標値 44.8%
	令和6年度 (進捗状況)	年度計画通り事業を進めている。 予算額 180,300 千円		
		■ 順調	□ 遅延	□ 完了 令和6年度 実績値 46.1%
	担当グループ 下水道・水路グループ	今後の予定や 課題など	計画的かつ効率的に雨水施設の整備をし、浸水対策と老朽化対策に努める。	

【施策13】

産業の振興によるにぎわいの創出

将来あるべき姿（めざす方向性）

農業や商工業などの産業が活性化し、活気とにぎわいのある魅力的なまちをめざします。

行政の取組内容		関連するSDGs				重点施策（総合戦略の基本目標）
(1) 農業の振興		   				IV-①地域産業の活性化 IV-③地域産業の魅力向上

事業名		事業概要					指標名
1	効率的な農地貸借促進に係る地域計画策定事業	地域農業のあり方や農地利用の姿を明確化した「地域計画」について、令和7年度までに策定することが義務付けられていることから、市街化調整区域の所有者への意向調査、分析及び目標地図の素案を踏まえ、地域計画を策定する。					
		令和6年度(実績)	取組内容				進捗率
新規・継続	□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和6年度(実績)	市街化調整区域の農地がある地区で計画を策定した。				基準値(令和元年度)
		令和7年度(進捗状況)	令和6年度をもって事業終了。				—
	担当グループ		予算額	0 円	決算額	0 円	令和6年度目標値
	産業にぎわいづくりグループ	今後の予定や課題など	予算額	千円	決算見込額	千円	100%
			<input type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了		令和6年度実績値
2	多面的機能支払交付金交付事業	今後の予定や課題など	今後も地域での話し合いを継続し、地域農業の将来の在り方をより明確化していく。				100%
	新規・継続	令和6年度(実績)	地域化の進む大阪地域において、農地の減少が著しく、農家の高齢化及び担い手不足等が懸念されていることから、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に対する交付金を交付し、地域資源の適切な保全管理を推進する。				令和6年度総合評価
	■ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度(進捗状況)	地域で共同活動を行う団体に交付金を交付した。				A
	担当グループ		予算額	157 千円	決算額	156 千円	指標名
	産業にぎわいづくりグループ	今後の予定や課題など	予算額	157 千円	決算見込額	157 千円	地域活動実施率
			<input checked="" type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了		基準値(令和元年度)
							—
							令和6年度目標値
							100%
							令和6年度実績値
							100%
							令和6年度総合評価
							A

行政の取組内容		関連するSDGs			重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	商工業の振興	  			

事業名		事業概要				指標名		
事業番号	事業名	事業概要						
1	創業支援補助金交付事業	認定創業支援等事業計画における特定創業支援事業において、市と連携する機関が実施する創業講座・個別相談支援を受け、特定創業支援事業による証明を受けて、本市内で創業する者に対し、創業者への支援を目的として、創業支援補助金を交付する。				指標名		
		取組内容				補助金交付件数		
		令和6年度（実績）	特定創業支援事業により証明を受けた本市内で創業する者に対し、補助金を交付した。					
		新規・継続	予算額	3,000 千円	決算額	1,745 千円	基準値（令和元年度）	
		<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業	令和7年度（進捗状況）	予算額	3,000 千円	決算見込額	3,000 千円	—
		担当グループ		■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了	令和6年度目標値	
		産業にぎわいづくりグループ	今後の予定や課題など	引き続き本市内で創業する者に対し、創業者への支援をしていく。				
2	大阪狭山市地域活性化事業	大阪狭山市商工会の大坂狭山市マスコットキャラクター「さやりん」の運営事業、「大阪狭山ブランド」運営事業に対し、補助金を支出する。				指標名		
		取組内容				さやまのええもん新規認定数		
		令和6年度（実績）	「さやりん」運営事業及び大阪狭山ブランド運営事業を行った。					
		新規・継続	予算額	2,000 千円	決算額	2,000 千円	基準値（令和元年度）	
		<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業	令和7年度（進捗状況）	予算額	2,000 千円	決算見込額	2,000 千円	5品
		担当グループ		■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了	令和6年度目標値	
		産業にぎわいづくりグループ	今後の予定や課題など	引き続き、「さやりん」運営事業及び大阪狭山ブランド運営事業を行っていく。				
3	技能検定受験料補助事業	市内の事業者が、働くうえで身につける、または必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度である技能検定を、従業員に事業者負担で受検させた場合に、受検料の一部を補助する。				指標名		
		取組内容				申請者数		
		令和6年度（実績）	ホームページで制度周知を行い、技能検定受験手数料を補助した。					
		新規・継続	予算額	75 千円	決算額	11 千円	基準値（令和元年度）	
		<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業	令和7年度（進捗状況）	予算額	75 千円	決算見込額	75 千円	2人
		担当グループ		■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了	令和6年度目標値	
		産業にぎわいづくりグループ	今後の予定や課題など	引き続き技能検定を、従業員に事業者負担で受検させた場合に、受検料の一部を補助していく。				

事業名		事業概要					
4	移動販売等導入事業補助金交付事業	移動販売に取り組む事業者に対し、設備導入等への補助制度を創設し、産業の振興によるにぎわいの創出を図る。				指標名	
		取組内容				補助件数	
		令和6年度 (実績)	ホームページで制度周知を行ったが、令和6年度は交付実績がなかった。			基準値 (令和元年度)	
			予算額	1,500 千円	決算額	0 円	—
		令和7年度 (進捗状況)	令和6年度をもって事業終了			令和6年度 目標値	
			予算額	千円	決算見込額	千円	5件
			<input type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了	令和6年度 実績値	
		担当グループ	□ 新規・継続			0件	
			□ 令和6年度新規事業	□ 令和7年度新規事業	■ 継続事業	令和6年度 総合評価	
		産業にぎわいづくりグループ	今後の予定や 課題など			B	
			移動販売により本市内で創業する者に対しては、創業支援補助金交付事業として引き続き支援を実施していく。				
5	さやりんポイント発行事業（プラットフォーム管理）	本市独自の地域ポイント「さやりんポイント」を発行し、市内事業者での商品の購入やサービスの利用を促進し、地域経済の活性化及び市民の行政参加の促進や関係人口及び交流人口の増加を図る。				指標名	
		取組内容				取扱事業数	
		令和6年度 (実績)	システムの適切な管理運用及びポイントの利用促進を行った。			基準値 (令和元年度)	
			予算額	10,072 千円	決算額	8,077 千円	—
		令和7年度 (進捗状況)	引き続き、システムの適切な管理運用及びポイントの利用促進を行う。			令和6年度 目標値	
			予算額	11,606 千円	決算見込額	11,606 千円	7事業
			<input type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了	令和6年度 実績値	
		担当グループ	□ 新規・継続			12事業	
			□ 令和6年度新規事業	□ 令和7年度新規事業	■ 継続事業	令和6年度 総合評価	
		産業にぎわいづくりグループ	今後の予定や 課題など			A	
			引き続き、システムの適切な管理運用及びポイントの利用促進を行っていく。				
6	市民生活・地域経済活性化事業	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民生活への支援、地域経済活性化及び本市独自の地域ポイント「さやりんポイント」の活用促進を図る。				指標名	
		取組内容				チャージ件数	
		令和6年度 (実績)	ポイントチャージキャンペーンを行った。			基準値 (令和元年度)	
			予算額	128,804 千円	決算額	122,703 千円	—
		令和7年度 (進捗状況)	引き続き、ポイントチャージキャンペーンを行う。			令和6年度 目標値	
			予算額	113,379 千円	決算見込額	113,379 千円	30,000件
			<input type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了	令和6年度 実績値	
		担当グループ	□ 新規・継続			32,636件	
			□ 令和6年度新規事業	□ 令和7年度新規事業	■ 継続事業	令和6年度 総合評価	
		産業にぎわいづくりグループ	今後の予定や 課題など			A	
			引き続き、ポイントチャージキャンペーンを行っていく。				

事業名		事業概要				指標名			
7	エネルギー価格高騰対策事業者支援事業	電気・ガス及び燃料費の高騰により、経営に影響を受ける中小企業等に対し、エネルギー価格高騰の影響緩和を図り、事業の継続を支援するため、電気・ガス及び燃料の使用料に応じた支援金を給付する。							
		取組内容				支援金交付件数			
		令和6年度 (実績)	エネルギー価格の高騰により、経済的に影響を受ける大阪狭山市内の中小企業等に、事業の継続を支援することを目的として支援金を交付した。			基準値 (令和元年度)			
			予算額	33,407 千円	決算額	10,798 千円			
		令和7年度 (進捗状況)	エネルギー価格の高騰により、経済的に影響を受ける大阪狭山市内の中小企業等に、事業の継続を支援することを目的として支援金を交付する。			令和6年度目標値			
			予算額	16,528 千円	決算見込額	16,528 千円			
		■ 順調 □ 遅延 □ 完了				1,000件			
8	桜まつり事業補助金交付事業	担当グループ	今後の予定や 課題など	引き続きエネルギー価格高騰の影響緩和を図り、中小企業等に対し支援金を給付する。					
		産業にぎわいづくりグループ	大阪狭山市のにぎわいの創出を目的とし、従前から大阪狭山市商工会と共に催で行われてきた春と冬の桜まつりの実施に加え、花火をメインとした夏のイベントを開催するにあたり、補助金を交付して、警備や場内の案内等、安全対策の徹底を図る。						
			取組内容						
			令和6年度 (実績)						
				予算額	千円	決算額	千円		
			令和7年度 (進捗状況)	イベント開催に伴う補助金を交付する。					
				予算額	9,680 千円	決算見込額	9,680 千円		
			■ 順調 □ 遅延 □ 完了				令和6年度総合評価		
9	特産品開発促進事業	今後の予定や 課題など	イベント開催に伴う補助金を交付していく。						
		産業にぎわいづくりグループ	新たな商品の開発等を行う市内事業者や市内で栽培された農作物を活用した商品の開発を行う事業者を支援するため、開発に係る経費を補助する。						
			取組内容						
			令和6年度 (実績)						
				予算額	千円	決算額	千円		
			令和7年度 (進捗状況)	新たな商品の開発等を行う市内事業者や市内で栽培された農作物を活用した商品の開発を行う事業者へ開発に係る経費を補助する。					
				予算額	1,000 千円	決算見込額	1,000 千円		
			■ 順調 □ 遅延 □ 完了				令和6年度総合評価		
			引き続き新たな商品の開発等を行う市内事業者や市内で栽培された農作物を活用した商品の開発を行う事業者へ開発に係る経費を補助する。				B		

行政の取組内容		関連するSDG s	重点施策（総合戦略の基本目標）
(3)	雇用の創出・就労支援	 	IV – ②若者や女性などへの就労支援

事業名		事業概要				指標名 受講者数 基準値 (令和元年度) 16人 令和6年度目標値 25人 令和6年度実績値 11人 令和6年度 総合評価 B	
職業能力開発事業		働く意欲がありながら、様々な阻害要因により就職できない就職困難者等を就労に結びつけるため、講座を実施する。					
1		取組内容					
新規・継続		令和6年度（実績） 調剤事務講座、女性のためのキャリアカウンセリングを実施した。					
<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業		令和7年度（進捗状況） 職業能力開発講座を実施する。 予算額 667 千円 決算額 454 千円					
<input type="checkbox"/> 担当グループ		<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了					
産業にぎわいづくりグループ		今後の予定や課題など 引き続き職業能力開発講座を実施する。					

行政の取組内容		関連するSDG s	重点施策（総合戦略の基本目標）
(4)	観光の振興		III – ①地域資源を活かしたまちの魅力強化

事業名		事業概要				指標名 大阪狭山市のPR件数 基準値 (令和元年度) 5回 令和6年度目標値 3回 令和6年度実績値 3回 令和6年度 総合評価 A	
北条五代観光推進協議会参加事業		北条氏にゆかりの自治体が連携して北条氏の多様な偉績や魅力を活用した観光事業を展開し、加盟する14市町の活性化を図る。					
1		取組内容					
新規・継続		令和6年度（実績） オダワラオープンマルシェ2024に参加し、市と万博のPRを行った。 予算額 50 千円 決算額 50 千円					
<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業		令和7年度（進捗状況） オダワラオープンマルシェ2025に参加し、市と万博のPRを行った。 予算額 50 千円 決算見込額 50 千円					
<input type="checkbox"/> 担当グループ		<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了					
産業にぎわいづくりグループ		今後の予定や課題など 引き続き、大河ドラマ誘致に向けた署名活動を行うとともに、観光イベントに参加し、本市のPRを行っていく。					

事業名		事業概要				指標名
2	大阪・関西万博事業 (魅力発信・観光プロモーション)	大阪・関西万博での自治体参加催事「大阪ウイーク」に参加し、会場において市の特産品等のプロモーションを行うことで、国内外に本市の魅力を発信し、地元産業の発展を図る。				
		取組内容				令和6年度目標値
新規・継続	令和6年度 (実績)	「大阪ウイーク」出展に向け、出展内容の調整やシティプロモーショングッズの作成を行った。				令和6年度実績値
		予算額	4,841 千円	決算額	4,841 千円	
	令和7年度 (進捗状況)	万博出展（7/30）を行うとともに、シティプロモーショングッズの配布・販売を通して本市の魅力の発信を行った。				令和6年度 総合評価
		予算額	2,777 千円	決算見込額	2,777 千円	
	担当グループ	<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了				A
産業にぎわいづくりグループ		万博後は、作成したシティプロモーショングッズ等を活用し、さらなる市のPRに努める。				

【施策14】

生涯学べる環境づくり

将来あるべき姿（めざす方向性）

誰もが生涯学習活動に積極的に参加し、学習の成果が地域社会で活かされるまちをめざします。
体育協会やスポーツ推進委員など地域団体と連携し、いつでも、どこでも、だれでもスポーツを行えるまちをめざします。

行政の取組内容		関連するSDGs		重点施策（総合戦略の基本目標）
(1)	生涯学習の推進			

事業名	事業概要				指標名
	令和6年度 (実績)	取組内容	予算額	決算額	
生涯学習推進事業	新規・継続	市内で実施する講座情報のとりまとめや、市職員が講師として地域に出向く生涯学習出前講座の実施等によって、市民の学びたい、学んだことを役立てたいと思う気持ちをサポートする。	200件	200件	指標名
		生涯学習情報誌「ライフタイム」を2回発行し、1月から新誌面へと変更。各施設の情報を二次元コードから読み取ることで最新情報が確認できるよう、整備した。また生涯学習出前講座を26回開催した。	311件	311件	読み取り回数
	令和6年度新規事業	令和6年度 (実績)	予算額	決算額	基準値 (令和元年度)
	令和7年度新規事業	令和7年度 (進捗状況)	0 円	0 円	—
	■ 継続事業	■ 順調	■ 遅延	■ 完了	令和6年度 目標値
公民館推進事業	担当グループ	生涯学習出前講座は6月末時点で7件の申し込みがあった。	200件	200件	令和6年度 実績値
		予算額	決算見込額	0 円	311件
	新規・継続	■ 順調	■ 遅延	■ 完了	令和6年度 総合評価
	令和6年度新規事業	令和6年度 (実績)	0 円	0 円	A
	令和7年度新規事業	令和7年度 (進捗状況)	0 円	0 円	
生涯学習グループ	担当グループ	引き続き、生涯学習情報の提供に努める。	200件	200件	指標名
		今後の予定や 課題など	311件	311件	読み取り回数
	令和6年度新規事業	令和6年度 (実績)	予算額	決算額	基準値 (令和元年度)
	令和7年度新規事業	令和7年度 (進捗状況)	75,312 千円	74,365 千円	66,248人
	■ 継続事業	■ 順調	■ 遅延	■ 完了	令和6年度 目標値
生涯学習グループ	令和6年度新規事業	令和6年度 (実績)	予算額	決算額	78,500人
	令和7年度新規事業	令和7年度 (進捗状況)	76,179 千円	76,179 千円	令和6年度 実績値
	■ 継続事業	■ 順調	■ 遅延	■ 完了	79,648人
	担当グループ	今後の予定や 課題など	施設再編に伴う、建て替え時期及び新施設での社会教育施設の在り方について、検討していく必要がある。		令和6年度 総合評価
	生涯学習グループ				A

事業名		事業概要		
3	図書館推進事業	市民が読書に親しむ機会を提供するとともに、サービス・利便性の向上を推進する。		
		取組内容		
		令和6年度 (実績)	市民が読書に親しむ機会として、指定事業や自主事業を実施するとともに、施設管理や利用者対応を適切に実施しサービス・利便性の向上に取り組んだ。	
			予算額	88,337 千円
		令和7年度 (進捗状況)	決算額	88,249 千円
			予算額	92,038 千円
			■ 順調	□ 遅延
新規・継続	担当グループ	■ 完了	令和6年度目標値	
			令和6年度実績値	
□ 令和6年度新規事業	生涯学習グループ	6.14冊	6.36冊	
			A	
□ 令和7年度新規事業	今後の予定や 課題など	7冊	基準値 (令和元年度)	
			令和6年度総合評価	
■ 継続事業	図書館に求められるものが、従来の貸本機能や読書に関する機会の提供のみならず、市民の居場所としての要素も強まっている。施設再編の際には課題になると考える。	■ 順調	■ 順調	

行政の取組内容		関連するSDG s	重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	スポーツの普及・振興		II - ②誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり

事業名		事業概要				
1	スポーツ推進事業	各種スポーツ教室や大会、イベントの開催を積極的に推進する。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	市民ボッチャ大会や親子ランニング教室を開催した。また、体育協会等と連携しサタデースポーツを実施した。			
			予算額	426 千円		
		令和7年度 (進捗状況)	決算額	354 千円		
			予算額	226 千円		
			■ 順調	□ 遅延		
新規・継続	担当グループ	■ 完了	令和6年度目標値			
			8,700人			
□ 令和6年度新規事業	生涯学習グループ	今後の予定や 課題など	令和6年度実績値			
			6,352人			
□ 令和7年度新規事業	今後の予定や 課題など	充実した事業内容にできるよう、関係各署と連携していく。	令和6年度総合評価			
			B			
2	パリオリンピック・パラリンピック推進事業	2024パリ五輪新競技であるブレイキンの出場権を獲得した本市出身の特命大使半井重幸選手を応援するため、本市における機運醸成事業として、庁舎懸垂幕等の製作・掲示、庁舎入口付近に特設コーナーの設置や、総合体育館にてパブリックビューイング等を実施する。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	懸垂幕掲示や応援メッセージ募集コーナーの設置を行った。また、多数の協力を得て、滞りなくパブリックビューイングを開催することができた。			
			予算額	1,612 千円		
		令和7年度 (進捗状況)	決算額	1,490 千円		
			予算額	千円		
			■ 順調	□ 遅延		
■ 令和6年度新規事業	担当グループ	■ 完了	令和6年度目標値			
			300人			
□ 令和7年度新規事業	今後の予定や 課題など	同様の事業を実施する際には、本事業の課題点を参考にする。	令和6年度実績値			
			280人			
□ 継続事業	生涯学習グループ	■ 完了	令和6年度総合評価			
			A			
■ 継続事業	今後の予定や 課題など	■ 完了	■ 完了			
			■ 完了			

【施策15】

市民文化・歴史文化の振興

将来あるべき姿（めざす方向性）

誰もが文化・芸術活動に積極的に参加し、その成果が地域社会で活かされるまちをめざします。
郷土への誇りと愛着を持ち、歴史文化遺産を未来へ継承するまちをめざします。

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(1)	文化・芸術の振興		

事業名		事業概要				指標名 年間総補助金交付事業数 基準値（令和元年度） 13件 令和6年度目標値 10件 令和6年度実績値 8件 令和6年度総合評価 A	
文化会館活性化事業		文化会館を活用した市民の文化活動を支援するため、指定管理者に補助金を交付する。					
新規・継続		取組内容					
□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業		令和6年度（実績） ・市から指定管理者に対し、文化会館活性化事業費補助金を交付した。 ・指定管理者から、文化会館を拠点に文化活動を行う市民団体に対し、「文化の花咲かそ補助金」を8団体8事業に交付した。					
担当グループ		予算額 1,700 千円 決算額 1,352 千円					
□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業		令和7年度（進捗状況） 市から指定管理者に対し、文化会館活性化事業費補助金を交付した。 予算額 1,700 千円 決算見込額 1,700 千円					
担当グループ		■ 順調 □ 遅延 □ 完了					
□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業		今後の予定や課題など					
新規・継続		文化会館において補助事業を実施予定。					
大阪・関西万博事業（文化・芸術振興）		大阪・関西万博において、市が独自で実施するレギュラーイベント（市民パフォーマンステージ、市民アート展示、南河内LIVE ART EXPO）を実施することにより、市民のシビックプライドの醸成や文化芸術活動の振興を図るとともに、国内外に本市の魅力を発信する。					
新規・継続		取組内容					
■ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 □ 継続事業		令和6年度（実績） 市民パフォーマンステージ、市民アート展示の実施に向け、準備を行った。					
担当グループ		予算額 7,769 千円 決算額 7,347 千円					
□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業		令和7年度（進捗状況） ・市民パフォーマンステージ、市民アート展示を実施した。 ・南河内LIVE ART EXPO実施に向け準備を進めている。					
担当グループ		予算額 20,156 千円 決算見込額 20,156 千円					
□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業		■ 順調 □ 遅延 □ 完了					
新規・継続		今後の予定や課題など					
担当グループ		南河内LIVE ART EXPOを実施する。					

行政の取組内容		関連するSDG's	重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	歴史文化遺産の保存・活用		III - ①地域資源を活かしたまちの魅力強化

事業名		事業概要				指標名	
1	狭山藩北条氏魅力発信事業	大阪狭山市の歴史文化とまちの魅力を発信するため、毎年5月に開催される「小田原北條五代まつり」をはじめ機会をとらえ、パンフレット等を配布する。					
		取組内容				パンフレット配布回数	
		令和6年度（実績）	狭山藩北条氏PRパンフレットを増刷し、「小田原北條五代まつり」等で配布することで大阪狭山市の歴史文化とまちの魅力を発信した。			基準値（令和元年度）	
		新規・継続	予算額	300 千円	決算額	100 千円	
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度（進捗状況）	狭山池まつりや「小田原北條五代まつり」でパンフレット等を配布し、大阪狭山市の歴史文化とまちの魅力を発信している。			
		担当グループ	予算額	0 円	決算見込額	0 円	令和6年度総合評価
		生涯学習グループ	今後の予定や課題など	■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了 機会をとらえ、大阪狭山市の歴史文化とまちの魅力を発信するためにパンフレット等を配布する。			
	史料調査事業	近年、複数の市内外の方から、本市の歴史を知るうえで重要な史料の寄託、寄贈を受けた。 これらの史料は、収蔵・保管するだけでなく、その内容を正確に把握するため調査し、適切に保存する必要があるため、その作業を令和3年度から令和7年度の5ヶ年で実施する。				指標名	
		取組内容				進捗率	
		令和6年度（実績）	池守田中家資料の調査作成および確認修正を進めるとともに、有識者による会議（2回）と調査を実施し、古文書、古写真、生活用具について調査を作成した。				
		新規・継続	予算額	3,147 千円	決算額	2,805 千円	基準値（令和元年度）
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度（進捗状況）	今年度は、池守田中家史料調査の5年目にあたり、有識者による会議・調査を実施し、文化庁・大阪府と協議しながら調査を進めている。			
		担当グループ	予算額	6,818 千円	決算見込額	6,818 千円	令和6年度総合評価
		生涯学習グループ	今後の予定や課題など	■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了 有識者による会議・調査を実施し、文化庁・大阪府と協議しながら調査を進めていく。			
2	郷土資料館展示事業	市民の郷土愛を深めるとともに、本市の魅力を市内外に発信するため、企画展を開催する。				指標名	
		取組内容				来場者数	
		令和6年度（実績）	例年1月から開催している「くらしの道具展」では、主に小学校にあるものを取り上げ、今の道具、昔の道具を展示し、小学校6校が見学した。また、3月15日から5月11日まで、特別展「池守田中家旧宅史跡狭山池追加指定記念「池守田中家と狭山」を開催し、池守田中家で見つかった文書等を展示することで、本市の文化財と魅力を発信した。				
		新規・継続	予算額	3,763 千円	決算額	2,729 千円	基準値（令和元年度）
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度（進捗状況）	10月から耕治のため郷土資料館が休館するため、企画展の実施を見送る。			
		担当グループ	予算額	20 千円	決算見込額	20 千円	令和6年度実績値
		生涯学習グループ	今後の予定や課題など	■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了 本市の魅力を市内外に発信するために、令和8年度以降、企画展を実施する予定である。			
	3	令和6年度総合評価				8,916人	
		令和6年度目標値				8,530人	
		令和6年度実績値				9,200人	
		令和6年度総合評価				A	
		A					

事業名		事業概要				指標名 進捗率 基準値 (令和元年度) —	
池守田中家保存活用事業		国史跡狭山池の追加指定を受けた池守田中家の保存と活用を図ることを目的に、用地取得のための測量・登記等に向けた物件調査や樹木の伐採を行う。					
4		取組内容					
新規・継続		令和6年度(実績) 公有地化に向け、登記のための池守田中家の敷地の測量や、工作物および立木など支障物件等について調査を行い、補償費を算定した。また、敷地を適正に管理するため樹木の伐採を行った。					
■ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 □ 継続事業		予算額 7,148 千円 決算額 4,217 千円					
担当グループ		令和7年度(進捗状況) 公有地化に向けて市内部、文化庁・大阪府と協議している。 予算額 0 千円 決算見込額 0 千円 ■ 順調 □ 遅延 □ 完了					
生涯学習グループ		今後の予定や課題など 公有地化に向けて市内部、文化庁・大阪府と協議していく。					

【施策16】

互いに人権を尊重する共生社会づくり

将来あるべき姿（めざす方向性）

すべての人が年齢、性別及び性自認・性的指向、障がいの有無、人種、民族、出自、宗教、経済的地位等を理由に差別、排除されることなく、かけがえのない存在として尊重される多文化共生のまちをめざします。

行政の取組内容	関連するSDGs				重点施策（総合戦略の基本目標）
(1) 人権尊重社会の確立					

事業名	事業概要					指標名	
	取組内容						
人権行政推進事業	1	令和6年度（実績）	新規・継続				
			□ 令和6年度新規事業	□ 令和7年度新規事業	■ 継続事業	予算額 2,482 千円 決算額 2,235 千円	
人権啓発ユニバーサル事業	2	令和7年度（進捗状況）	取組内容				
			□ 令和6年度新規事業	□ 令和7年度新規事業	■ 継続事業	予算額 2,716 千円 決算見込額 2,716 千円	
担当グループ	今後の予定や課題など		■ 順調 □ 遅延 □ 完了				
			目標達成のために、あらゆる方策を検討しながら、滞りなく事業を実施する。				
広報広聴・人権啓発グループ	今後の予定や課題など		B				
			指標名 参加者アンケート満足度 基準値（令和元年度） — 令和6年度目標値 80% 令和6年度実績値 90%				
人権啓発ユニバーサル事業	2	令和6年度（実績）	取組内容				
			学齢期における障がい者への理解促進と、障がいの有無を問わず、誰もが安心して暮らすことができるインクルーシブ社会の実現をめざし、市内小学校にて障がい者スポーツ体験会を実施する。	令和6年度総合評価 A			
新規・継続		令和7年度（進捗状況）	取組内容				指標名 参加者アンケート満足度 基準値（令和元年度） — 令和6年度目標値 80% 令和6年度実績値 90%
			学齢期における障がい者への理解促進と、障がいの有無を問わず、誰もが安心して暮らすことができるインクルーシブ社会の実現をめざし、西小学校と第七小学校の2校及び市立公民館で、「車いすバスケットボール」の体験会を開催した。	予算額 360 千円 決算額 360 千円	令和6年度総合評価 B		
□ 令和6年度新規事業		令和7年度（進捗状況）	取組内容				指標名 参加者アンケート満足度 基準値（令和元年度） — 令和6年度目標値 80% 令和6年度実績値 90%
			学齢期における障がい者への理解促進と、障がいの有無を問わず、誰もが安心して暮らすことができるインクルーシブ社会の実現をめざし、南第二小学校、西小学校、南第一小学校の3校で、シッティングバーボール選手とともにプレーできる「シッティングバーボール」の体験会を開催する。	予算額 234 千円 決算見込額 234 千円	令和6年度総合評価 A		
■ 継続事業		担当グループ	■ 順調 □ 遅延 □ 完了				指標名 参加者アンケート満足度 基準値（令和元年度） — 令和6年度目標値 80% 令和6年度実績値 90%
			下半期において事業実施を予定。	A			
広報広聴・人権啓発グループ	今後の予定や課題など		A				指標名 参加者アンケート満足度 基準値（令和元年度） — 令和6年度目標値 80% 令和6年度実績値 90%

事業名		事業概要				指標名
パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度導入事業		性的マイナリティ当事者が、互いを人生のパートナーまたは家族として、生活を共に協力し合い、自分らしく生きることができるよう応援する制度として、「大阪狭山市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」を新たに導入する。				
						基準値 (令和元年度)
						—
						令和6年度目標値
3		取組内容				令和6年度実績値
新規・継続		令和6年度 (実績)				令和6年度 総合評価
<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> ■ 令和7年度新規事業 <input type="checkbox"/> 継続事業		5月より「大阪狭山市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度」をスタートさせ、広報誌やホームページでの周知の他、直接市内の幼稚園や団体、企業等にも周知した。				
		令和7年度 (進捗状況)				
		予算額 43 千円 決算見込額 2 千円				
担当グループ		■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了				
広報広聴・人権啓発グループ		今後の予定や 課題など				さらなる周知に努めるとともに、市内企業や市民への性的マイナリティへの理解が進むよう に講座等を実施する。

行政の取組内容		関連するSDGs				重点施策（総合戦略の基本目標）
(2) 男女共同参画社会の確立		   				

事業名		事業概要				指標名
男女共同参画推進事業		男女共同参画推進プランに基づき、関係部局との連携を図り、実効性のある施策を総合的に展開する。また、男女共同参画推進条例の理念の普及をめざし、市民と協働し、男女共同参画社会の実現に向けて取り組むとともに、女性のための相談事業を行う。				
1		取組内容				審議会などの女性委員の割合
新規・継続		令和6年度 (実績)				基準値 (令和元年度)
<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> ■ 継続事業		令和5年度の男女共同参画推進状況調査を実施し、庁内の各部署に進捗状況を照会した。男女共同参画推進センター（きらっとぴあ）において、学習事業、交流事業、相談事業等を実施した。				28%
		令和7年度 (進捗状況)				令和6年度目標値
		予算額 6,536 千円 決算額 6,467 千円				40%以上60%以下
担当グループ		■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了				令和6年度実績値
広報広聴・人権啓発グループ		今後の予定や 課題など				25%
2		B				
女性のための相談事業		望まない孤独や孤立、DV被害や生活困窮など、不安や課題を抱える女性に対し、専用電話相談「女性のためのよりそいホットライン」や女性カウンセラーによる「女性のための相談」など、相談者の気持ちに寄り添った支援を図るとともに、生理用品の提供を通じて、あらゆる年代の方へ相談の機会を周知し、社会から孤立することがないよう支援する。				指標名
		取組内容				新規相談実施者数 (電話相談件数含む)
新規・継続		令和6年度 (実績)				基準値 (令和元年度)
<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業 <input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業 <input checked="" type="checkbox"/> ■ 継続事業		専用電話相談「女性のためのよりそいホットライン」、女性カウンセラーによる「女性のための相談」、生理用品の提供を実施した。				—
		令和7年度 (進捗状況)				令和6年度目標値
		予算額 2,365 千円 決算額 2,362 千円				50人
担当グループ		■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了				令和6年度実績値
広報広聴・人権啓発グループ		今後の予定や 課題など				12人
		B				

行政の取組内容		関連するSDGs		重点施策（総合戦略の基本目標）
(3) 恒久平和の希求		 		

事業名		事業概要				指標名		
1	平和事業	「核兵器廃絶・平和都市宣言」の趣旨を踏まえ、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴えるための啓発や学習を行う。						
		取組内容				平和を考える市民のつどいへの総参加者数		
		令和6年度 (実績)	8月10日にSAYAKAホール大ホールにおいて「平和を考える市民のつどい～Think The Peace2024～」を市人権協会、市教育委員会、市文化振興事業団共催で開催した。映画「あの日のオルガン」の上映会、「戦争体験談を聞く」の報告・展示、堺大空襲のDVD上映、大阪狭山市遺族会作成のパネル展示を行った。来場者へ折り鶴作成の呼びかけ、黙とうの呼びかけ、核兵器禁止条約に関する平和首長会議の署名の呼びかけ、日本赤十字社によるウクライナ人道救援募金箱の設置を行った。	予算額	550 千円	決算額	441 千円	基準値 (令和元年度)
		新規・継続					300人	
		<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業	令和7年度 (進捗状況)	8月2日にSAYAKAホールで開催し、映画「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」の上映会、「戦争体験談」上映、平和首長会議原爆ボスター展示、大阪狭山市遺族会作成のパネル展示、戦時中の物品等の展示、折り鶴作成の呼びかけ、「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名活動を行う予定である。広報誌を通じて8月6日、9日、15日の広島、長崎への原爆投下時刻や全国戦没者追悼式に合わせた黙とうの呼びかけを行う予定である。また、8月1日から29日まで折り鶴の募集を行う予定である。そのほか、戦争関連資料の募集を行っている。				令和6年度目標値
		<input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業		予算額	550 千円	決算見込額	391 千円	400人
		■ 継続事業			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	令和6年度実績値
		担当グループ						228人
		広報広聴・人権啓発グループ	今後の予定や 課題など	引き続き、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴えるための啓発や学習を行っていく。				B
		次世代への戦争体験の継承と平和啓発を目的にした研修を大阪狭山市人権協会と連携して実施する。				指標名		
2	平和啓発学習事業	取組内容				アンケート満足度		
		令和6年度 (実績)	次世代への戦争体験の継承と平和啓発を目的に、小学生を対象とした「戦争体験談を聞く」を実施した。また「平和を考える市民のつどい」において、参加者が報告をし、小学生たちの感じたことや壁新聞などを展示することで、来場者にも学んだことを共有した。				基準値 (令和元年度)	
		新規・継続	予算額	337 千円	決算額	0 円	—	
		<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業	令和7年度 (進捗状況)	8月17日に平和のバスツアー「80年前におこったコト」と題し、ピースおおさかと天王寺動物園へ赴き、戦時中の展示や映像を観て、戦争や平和について考える。				
		<input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業		予算額	341 千円	決算見込額	273 千円	令和6年度目標値
		■ 継続事業			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	80%
		担当グループ	今後の予定や 課題など	今年度の実施結果を鑑み、次年度の実施方法を検討する。				令和6年度実績値
		広報広聴・人権啓発グループ						80%
		今後も引き続き、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴えるための啓発や学習を行っていく。				令和6年度総合評価		
								A

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(4)	多文化共生の推進	  	

事業名		事業概要				指標名	
1	多文化共生推進事業	市内に定住する、新たに定住する本邦外出身者に対し、言語、習慣、文化の違い等を理由に生活に困難が生じないよう、やさしい日本語や多言語による情報発信に努めるとともに、市内で活動する日本語読み書き教室の運営支援を行う。					
		取組内容				アンケート満足度	
		令和6年度 (実績)	市内で活動する日本語読み書き教室の運営支援を行った。また、外国人が言語等に困らないようにするために、日本語教育支援者育成を図り、講座を実施した。				
		新規・継続	予算額	80 千円	決算額	68 千円	
		<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業	令和7年度 (進捗状況)	予算額	80 千円	決算見込額	
		<input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業		■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了	
		■ 継続事業					
		担当グループ					
		広報広聴・人権啓発グループ	今後の予定や 課題など	市内に定住する外国人の人数が増加している中、職員がその状況を把握して適切なサービスを提供できる体制づくりが必要である。また、市民にはお互いに理解し合えるよう啓発活動に努める。			

【施策17】

防災・防犯対策の強化

将来あるべき姿（めざす方向性）

市民、事業者、行政が連携し、災害に強いまち、犯罪のない安全なまちをめざします。

行政の取組内容	関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(1) 防災対策の強化	11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を	II - ①地域コミュニティの強化による安全・安心のまちづくり

事業名		事業概要				指標名
事業名	事業内容	取組内容			令和6年度目標値	
		令和6年度（実績）	予算額	決算額	250組織	
1 自主防災組織等活動支援事業	新規・継続	令和6年度（実績）	自主防災組織等への防災活動、及び自主的に開設する一地域一時避難場所の運営に対して、補助金を交付した。			令和6年度実績値
		新規・継続	予算額 2,500 千円	決算額 2,299 千円		253組織
		令和6年度新規事業 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度（進捗状況）	自主防災組織等への防災活動、及び自主的に開設する一地域一時避難場所の運営に対して、補助金の申請を受付けている。		令和6年度総合評価
		令和6年度新規事業 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和6年度（実績）	予算額 2,500 千円	決算見込額 2,500 千円	
		■ 指標名	■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A
	危機管理室	今後の予定や課題など	地域一時避難場所運営事業の活用団体も増加しているため、継続して実施する。			
2 自主防災組織育成事業	新規・継続	自主防災組織への資機材の貸与を行うことで、市民が安全で安心して暮らせる、災害に強いまちづくりを推進する。				指標名
		令和6年度（実績）	救助、救出用資機材を購入し、貸与した。			組織への貸与率（未貸与組織/貸与組織）
			予算額 1,083 千円	決算額 1,065 千円		基準値（令和元年度）
		令和6年度新規事業 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度（進捗状況）	救助、救出用資機材を購入し、貸与する。		96%
		令和6年度新規事業 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和6年度（実績）	予算額 1,083 千円	決算見込額 1,083 千円	令和6年度目標値
		■ 指標名	■ 順調	□ 遅延	□ 完了	100%
	危機管理室	今後の予定や課題など	自主防災組織の新規結成を積極的に促進し、継続して実施する。			
	新規・継続	救助、救出用資機材を購入し、貸与する。			令和6年度実績値	
		予算額 1,083 千円	決算見込額 1,083 千円			
	令和6年度新規事業 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度（進捗状況）	■ 順調	□ 遅延	98%	
	令和6年度新規事業 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和6年度（実績）	■ 指標名	□ 完了	令和6年度総合評価	
	■ 指標名	■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A	

事業名		事業概要						
3	学校等備蓄推奨事業	大規模災害発生時において、学校に待機する場合などに活用することができ、3箇年経過後自宅へ持ち帰り試食等行うことで、家族間での防災意識の高揚を促進し、家庭内での備蓄について勧奨するため、児童、生徒及び教職員に備蓄セットを配布保管する。						
		取組内容						
		令和6年度 (実績)	児童、生徒に備蓄セットを配付した。					
			予算額	2,431 千円	決算額	2,008 千円		
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	児童、生徒に備蓄セットを配付する。また、教職員に災害時の避難所運営につなげることを目的とするため、炊き出し用の備蓄セットを配布する。					
			予算額	2,932 千円	決算見込額	2,209 千円		
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A		
		危機管理室	今後の予定や 課題など	生徒の保護者に備蓄セットの配布に関するアンケートを行っており、意見や回答をふまえながら今後配布内容を検討する。				
		大規模災害が発生した場合に、被害を最小限に食い止めるには地域住民の防災活動が不可欠であり、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という考えのもとに自主防災組織の結成への意識を高め、組織化を促進し、地域防災力の充実を図る。					指標名	
		取組内容					自主防災組織組織率	
4	自主防災組織組織化促進事業	令和6年度 (実績)	自主防災組織結成促進のための各種支援を行った。					
			予算額	261 千円	決算額	232 千円	基準値 (令和元年度)	
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	自主防災組織結成促進のための各種支援を行う。					
			予算額	261 千円	決算見込額	261 千円	69.7%	
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A		
		危機管理室	今後の予定や 課題など	地域の防災訓練で、自主防災組織が活用できる物品や啓発品の購入等を促進する。				
		市民向けに救命・防災・防犯を統合した講習を実施し、安全安心への意識啓発及び知識・技術の向上を図る。					指標名	
		また、「中学生安全安心スクール事業」を実施し、学校との連携により市内中学生に普通救命技能の習得を図り、青少年の防災力の強化を図る。					安全安心推進リーダー 累計認定者数	
		取組内容					基準値 (令和元年度)	
		令和6年度 (実績)	地域等で活躍してもらうため、安全安心スクールの全てを受講された安全安心推進リーダーを養成した。さらに、安全で安心できるまちづくりに取り組むことを目的として、「安全安心セミナー2025」を開催した。					
			予算額	515 千円	決算額	263 千円	107人	
5	安全安心スクール事業	令和6年度 (実績)	令和6年度 (実績)					
			予算額	515 千円	決算額	263 千円	令和6年度目標値	
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	地域等で活躍してもらうため、安全安心スクールを開講し、安全安心推進リーダーを養成している。					
			予算額	227 千円	決算見込額	227 千円	137人	
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A		
		危機管理室	今後の予定や 課題など	安全安心スクール及びセミナーを継続して実施する。				
		大規模災害発生時において、学校に待機する場合などに活用することができ、3箇年経過後自宅へ持ち帰り試食等行うことで、家族間での防災意識の高揚を促進し、家庭内での備蓄について勧奨するため、児童、生徒及び教職員に備蓄セットを配布保管する。					指標名	
		取組内容					配布人数（累計）	
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	児童、生徒に備蓄セットを配付した。					
			予算額	2,431 千円	決算額	2,008 千円	基準値 (令和元年度)	
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A		
		危機管理室	今後の予定や 課題など	生徒の保護者に備蓄セットの配布に関するアンケートを行っており、意見や回答をふまえながら今後配布内容を検討する。				

事業名		事業概要						
6	地域防災推進リーダー育成事業	自主防災組織のリーダーを育成することにより、さらなる地域防災力の向上が期待できることから、大阪狭山市防災士資格取得支援補助要綱に基づき、防災士資格取得を支援する。						
		取組内容						
		令和6年度 (実績)	防災士資格取得支援補助金を交付した。					
			予算額	310 千円	決算額	22 千円	指標名 防災士資格取得支援 補助人数累計数 基準値 (令和元年度) 25人	
		新規・継続						
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了		令和6年度目標値 43人	
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了		令和6年度実績値 35人	
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	防災士資格取得支援補助金の申請を受付けている。				
				予算額	319 千円	決算見込額	319 千円	令和6年度 総合評価
		担当グループ						A
		危機管理室	今後の予定や 課題など	大阪府が連携している防災士養成講座の案内を、自主防災組織等に隨時呼びかける。				
7	災害対策本部運営訓練事業	災害発生時に市が設置する災害対策本部で十分な機能が発揮されるよう、より実践的な訓練を実施し、災害対応能力のさらなる向上を図る。 また、災害発生時の迅速かつ的確な対応につなげるため、職員が災害発生時に取るべき行動を平時から確認できるよう、常時携帯可能なカードサイズの「職員用災害時初動マニュアル」を作成する。					指標名 訓練回数 基準値 (令和元年度) -	
		取組内容					令和6年度目標値	
		新規・継続	令和6年度 (実績)	災害対策本部で主要な役割を担う部長級職員や防災士の資格を持つ職員を対象として災害対応訓練を実施した。また、職員が災害発生時に取るべき行動をまとめた「職員用災害時初動マニュアル」を作成し、職員に配布した。				
				予算額	590 千円	決算額	514 千円	1回 令和6年度実績値 2回
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	災害対策本部災害対応訓練を実施する。				
				予算額	449 千円	決算見込額	449 千円	令和6年度 総合評価
				■ 順調	□ 遅延	□ 完了		A
		担当グループ	今後の予定や 課題など	災害対策本部各部の災害対応能力の向上を図る。				
8	災害ボランティアネット運営事業	市が被災した場合や市外で大災害が発生した場合を想定し、市内の各種団体、NPO、企業、学校等の参画により、本事業の推進母体となる「災害ボランティアネット」を運営し、専門アドバイザーの指導助言を得て市社会福祉協議会に委託して実施する。					指標名 ネットワーク会議出席 団体数 基準値 (令和元年度) 26団体	
		取組内容					令和6年度目標値	
		新規・継続	令和6年度 (実績)	令和6年度能登半島地震の被災地の支援として、ボランティアワゴンの運行及び研修会を実施し地域コミュニティの醸成を図った。				
				予算額	784 千円	決算額	228 千円	33団体 令和6年度実績値 0団体
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	現時点で災害ボランティアネットの定例会は開催されていない。				
				予算額	566 千円	決算見込額	566 千円	令和6年度 総合評価
				■ 順調	□ 遅延	□ 完了		B
		福祉政策グループ	今後の予定や 課題など	・令和6年度は能登半島地震への支援等で定例会を開催できなかつた経過がある。 ・災害ボランティアネット定例会を開催し、事業の確認を行う必要がある。				

事業名		事業概要					
9	土砂災害特別警戒区域内住宅移転及び補強事業	土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律に基づく、市内の土砂災害特別警戒区域内にある既存住宅を区域外へ移転又は補強に係る費用の一部を補助し、土砂災害からの被害の軽減を図る。				指標名	
						住宅移転及び補強件数	
						基準値 (令和元年度)	
						0件	
		取組内容				令和6年度目標値	
		令和6年度 (実績)	既存住宅の移転又は補強を補助する体制を整えていたが、申請は0件であった。				
			予算額	6,111 千円	決算額	0 円	
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	引き続き、既存住宅の移転又は補強を補助する。			
				予算額	9,535 千円	決算見込額	9,535 千円
				■ 順調	□ 遅延	□ 完了	B
		担当グループ	今後の予定や 課題など	住宅の移転に伴う引っ越しに係る補助制度を新設するとともに、建物除却に係る補助金を増額し、引き続き各要綱に基づき補助等を行う。			
10	ため池ハザードマップ作成事業	ため池の万一の堤体決壊に備えて、被害軽減を図るため、ハザードマップを作成する。				指標名	
						進捗率	
						基準値 (令和元年度)	
						—	
		取組内容				令和6年度目標値	
		新規・継続	令和6年度 (実績)	茱萸木新池のハザードマップを作成した。			
				予算額	3,000 千円	決算額	1,998 千円
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	令和6年度をもって事業完了			
				予算額	千円	決算見込額	千円
				□ 順調	□ 遅延	□ 完了	A
		担当グループ	今後の予定や 課題など	適正に運用していく。			
11	水路整備事業	大雨時における水路の越水などを防止するため、改築工事を行う。				指標名	
						市内水路改築進捗率	
						基準値 (令和元年度)	
						—	
		取組内容				令和6年度目標値	
		新規・継続	令和6年度 (実績)	・東池尻新池送水管渠更生工事			
				予算額	3,000 千円	決算額	2,440 千円
		■ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	・東野西二丁目地内水路改築工事（予定） ・池尻北二丁目地内水路改築工事（予定） ・今熊二丁目地内水路改築工事（予定）			
				予算額	7,500 千円	決算見込額	7,500 千円
				■ 順調	□ 遅延	□ 完了	A
		担当グループ	今後の予定や 課題など	引き続き、水路改築工事を進めていく。			

事業名		事業概要			
12	新池水路改築事業	狭山五丁目地内水路（新池水路）の上流部で豪雨による浸水被害が発生したことを受け、自然災害発生のリスクの軽減を図るために、新池水路の改築工事を行う。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)	・新池水路改築工事実施設計業務		
			予算額	16,025 千円	決算額
		令和7年度 (進捗状況)	10,780 千円		
			予算額	7,000 千円	決算見込額
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了
		担当グループ	■ 順調		
		下水道・水路グループ	今後の予定や 課題など		
		引き続き、水路改築工事を進めていく。			

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	防犯対策の強化		II - ①地域コミュニティの強化による安全・安心のまちづくり

事業名		事業概要						
1	防犯活動推進事業	安全安心なまちづくりを推進するため、青色防犯パトロール車の配備、各防犯ステーションへの支援等、防犯施策を実施する。						
		取組内容						
		令和6年度 (実績)	小学校区防犯ステーションへの支援、金剛駅西口地域防犯ステーション運営、青色パトロール車の配備を行った。					
			予算額	7,442 千円	決算額			
		令和7年度 (進捗状況)	6,780 千円					
			予算額	7,314 千円	決算見込額			
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了			
		担当グループ	■ 順調					
		危機管理室	今後の予定や 課題など					
		金剛駅西口地域防犯ステーションや青色防犯パトロールの地域ボランティア活動等では高齢化が進み、担い手不足となっている。						
2	街頭防犯カメラ設置事業	街頭犯罪の予防及び発生事案の早期解決を目的として、市内主要駅等へ街頭防犯カメラを設置し、防犯環境の充実を図ります。また、地域の防犯活動への支援の強化を図るために、街頭防犯カメラの設置費用及び維持管理費の一部を補助する。						
		取組内容						
		令和6年度 (実績)	市内に街頭防犯カメラを新たにリース方式で設置及び更新した。また、地域の防犯活動への支援の強化を図るために、自治会等に街頭防犯カメラの設置費用及び維持管理費の一部を補助した。					
			予算額	4,952 千円	決算額			
		令和7年度 (進捗状況)	2,656 千円					
			予算額	6,472 千円	決算見込額			
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了			
		担当グループ	■ 順調					
		危機管理室	今後の予定や 課題など					
		地域・警察・行政で連携しながら、継続して防犯カメラの設置を進める。						

事業名		事業概要				指標名	
3 自動通話録音装置貸与事業	新規・継続	還付金詐欺や、振り込め詐欺といった特殊詐欺を未然に防止するため、高齢者等に対して被害防止効果が期待できる自動通話録音装置を貸与する。					
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	高齢者等に対して自動通話録音装置を貸与した。				
		令和7年度 (進捗状況)	予算額	0 円	決算額	0 円	
		担当グループ	予算額	880 千円	決算見込額	754 千円	
		■ 順調	□ 遅延	□ 完了	令和6年度 総合評価		
危機管理室		今後の予定や 課題など	高齢者等に対して自動通話録音装置を貸与している。 貸与の手続き方法の簡略化を図り、継続して実施する。				
						A	

【施策18】

消防・救急体制の強化

将来あるべき姿（めざす方向性）

令和3年度（2021年度）から堺市への消防事務委託により、一層消防・救急体制が整備され、誰もが安全で安心して暮らせるまちをめざします。

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(1)	消防体制・火災予防の充実		

事業名		事業概要				指標名
1	非常備消防対策事業	地域に密着した消防活動の向上及び教養訓練により、消防活動に関する意識の高揚・技術の向上を行い、消防団全体の消防力強化を図る。				
		取組内容				消防団員数
		令和6年度（実績）	消防団の円滑な活動のために必要な物品の購入及び消防団事務局としての必要な事務処理を行った。			基準値（令和元年度）
			予算額 10,636 千円	決算額 7,347 千円		104人
		新規・継続	訓練や火災予防啓発活動等を計画的に実施していく。			令和6年度目標値
		□ 令和6年度新規事業				107人
		□ 令和7年度新規事業				令和6年度実績値
		■ 継続事業				100人
		担当グループ	令和6年度（実績）	予算額 10,457 千円	決算見込額 10,457 千円	令和6年度総合評価
				■ 順調	□ 遅延	□ 完了
		危機管理室	今後の予定や課題など	今後も消防活動に関する意識の高揚・技術の向上を行い、消防団全体の消防力強化を図る。		
2	消防広域化事業	地震や火災などの災害から、市民の生命や財産を守り、誰もが安心して暮らせるよう、堺市への消防事務委託により、高度な専門性を有した強固な組織体制を維持する。				指標名
		取組内容				—
		令和6年度（実績）	堺市との消防事務運営協議会を通して、堺市と緊密に連携し、大阪狭山市の火災・救助等における消防行政の更なる充実を図った。			基準値（令和元年度）
			予算額 876,057 千円	決算額 863,900 千円		—
		新規・継続	堺市との消防事務運営協議会を通して、堺市と緊密に連携し、大阪狭山市の火災・救助等における消防行政の更なる充実を図る。			令和6年度目標値
		□ 令和6年度新規事業				—
		□ 令和7年度新規事業				令和6年度実績値
		■ 継続事業				—
		担当グループ	令和6年度（実績）	予算額 899,428 千円	決算見込額 906,689 千円	令和6年度総合評価
				■ 順調	□ 遅延	□ 完了
		危機管理室	今後の予定や課題など	堺市との消防事務運営協議会を通して、堺市と緊密に連携し、大阪狭山市の火災・救助等における消防行政の更なる充実を図る。		

事業名		事業概要					A					
3	石油貯蔵施設立地対策事業	堺泉北臨海工業地帯石油貯蔵施設災害の応援を補うため、石油貯蔵施設立地対策等補助金を受け、各種消防資機材の整備を行い有事に備えるとともに、整備した資機材を有効活用し、本市消防体制の充実強化を図る。					A					
		取組内容										
		令和6年度 (実績)	災害活動用資機材を購入し、消防団に配備した。									
			予算額	4,070 千円	決算額	3,840 千円						
		令和7年度 (進捗状況)	災害活動用資機材を購入し、消防団に配備する。									
			予算額	4,675 千円	決算見込額	4,675 千円						
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了							
			今後の予定や 課題など	災害活動用資器材を購入し、消防団に配備する。								
		危機管理室	近隣消防団員相互の応援体制の強化や消防団員の技術向上を図るため、大阪府消防協会南河内地区支部が合同で訓練大会を開催するにあたり、訓練大会の企画運営等を行う。									
			取組内容									
4	消防団訓練大会開催事業	令和6年度 (実績)					A					
			予算額	千円	決算額	千円						
		令和7年度 (進捗状況)	近隣消防団員相互の応援体制の強化や消防団員の技術向上を図るため、大阪府消防協会南河内地区支部が合同で訓練大会を開催するにあたり、訓練大会の企画運営等を行つた。									
			予算額	1,700 千円	決算見込額	1,700 千円						
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了							
			今後の予定や 課題など	訓練大会は、7年に一回の輪番制のため次回の担当は令和14年度の予定。								
		危機管理室	消防団による活動の安全性や機動性等を確保するため、活動服を更新・整備する。									
			取組内容									
		令和6年度 (実績)					A					
			予算額	千円	決算額	千円						
5	消防団活動服整備事業	令和7年度 (進捗状況)	消防団による活動の安全性や機動性等を確保するため、活動服を更新・整備した。									
			予算額	3,104 千円	決算見込額	2,788 千円						
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了							
			今後の予定や 課題など	今後も計画的に消防団による消防団による活動の安全性や機動性等を確保するため、装備を更新する。								
		危機管理室	消防団による活動の安全性や機動性等を確保するため、活動服を更新・整備する。									
			取組内容									
		令和6年度 (実績)					A					
			予算額	千円	決算額	千円						
		令和7年度 (進捗状況)	消防団による活動の安全性や機動性等を確保するため、活動服を更新・整備した。									
			予算額	3,104 千円	決算見込額	2,788 千円						
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了							
			今後の予定や 課題など	今後も計画的に消防団による消防団による活動の安全性や機動性等を確保するため、装備を更新する。								
		危機管理室	消防団による活動の安全性や機動性等を確保するため、活動服を更新・整備する。									
			取組内容									

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	救急救命体制の充実		

事業名		事業概要		
1	消防広域化事業（再掲）	地震や火災などの災害から、市民の生命や財産を守り、誰もが安心して暮らせるよう、堺市への消防事務委託により、高度な専門性を有した強固な組織体制を維持する。		
		取組内容		
	新規・継続	令和6年度（実績）	堺市との消防事務運営協議会を通して、堺市と緊密に連携し、大阪狭山市の火災・救助等における消防行政の更なる充実を図った。 予算額 876,057 千円 決算額 863,900 千円	指標名 — 基準値（令和元年度） — 令和6年度目標値 令和6年度実績値
	■ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度（進捗状況）	堺市との消防事務運営協議会を通して、堺市と緊密に連携し、大阪狭山市の火災・救助等における消防行政の更なる充実を図る。 予算額 899,428 千円 決算見込額 906,689 千円	令和6年度総合評価
	担当グループ		■ 順調 □ 遅延 □ 完了	
	危機管理室	今後の予定や課題など	引き続き堺市との消防事務運営協議会を通して、堺市と緊密に連携し、大阪狭山市の火災・救助等における消防行政の更なる充実を図る。	A

【施策19】

安心できる消費生活の支援

将来あるべき姿（めざす方向性）

誰もが安心して消費生活が送れるまちをめざします。

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(1)	消費者保護の推進	11 住み続けられるまちづくり	

事業名	事業概要			指標名		
	取組内容					
1 消費者相談事業	新規・継続	令和6年度（実績）	予算額 8,490 千円	決算額 8,318 千円	年間総相談件数	
		令和6年度（実績）	消費生活相談員による相談を実施した。		基準値（令和元年度）	
	令和6年度新規事業	令和7年度（進捗状況）	予算額 9,099 千円	決算見込額 9,099 千円	370件	
			■ 順調	□ 遅延	令和6年度目標値	
	令和7年度新規事業		■ 順調	□ 遅延	470件	
			■ 順調	□ 完了	令和6年度実績値	
	担当グループ	今後の予定や課題など	引き続き消費生活相談員による相談や消費啓発セミナーを実施する。			
	産業にぎわいづくりグループ		B			

将来あるべき姿（めざす方向性）

市民が市政に参画する環境が整い、市民、事業者、行政がそれぞれの責任と役割を自覚し、協働するまちをめざします。

行政の取組内容	関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(1) 市民参加（参画）・協働の推進	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

事業名		事業概要				指標名 市民・市民公益活動団体との協働事業数 基準値（令和元年度） 151件
事業名	事業内容	実績	取組内容			
市民との協働事業の拡充	市が行うすべての事業について、市民協働の視点を取り入れ、事業の推進体制を見直すため、全グループに対し調査を実施し、取りまとめた結果を公表する。	令和6年度（実績）	市民、市民公益活動団体との協働事業数が153件となった。			152件
新規・継続	予算額 0 円 決算額 0 円	令和6年度（実績）	令和6年度目標値 令和6年度実績値 153件	令和6年度目標値 令和6年度実績値 153件	令和6年度総合評価	A
□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度（進捗状況）	全グループに対し実施する調査を準備中。	予算額 0 円 決算見込額 0 円	■ 順調 □ 遅延 □ 完了		
担当グループ	今後の予定や課題など	今後の予定や課題など	全グループに対し調査を実施し、取りまとめた結果を公表する。			
2	まちづくり円卓会議事業	中学校区を単位として、自治会等や地域内で様々なテーマに基づき活動する団体などが自主的に集まり、地域内の課題の抽出やその解決に向けて取り組むまちづくり円卓会議を支援することにより市民自治の確立をめざす。	令和6年度（実績）	・第三中学校区まちづくり円卓会議から2事業、狭山中学校区まちづくり円卓会議から4事業提案があり、市で予算措置を行い事業実施を支援した。 ・特定非営利活動法人南中学校区円卓会議には、交付金を交付した。	予算額 13,153 千円 決算額 9,871 千円	指標名 事業提案件数 基準値（令和元年度） 6件
新規・継続	令和6年度（実績）	各円卓会議の提案事業実施を支援している。	令和6年度目標値 令和6年度実績値 7件	■ 順調 □ 遅延 □ 完了	7件	令和6年度総合評価
□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度（進捗状況）	予算額 12,066 千円 決算見込額 12,066 千円				A
担当グループ	今後の予定や課題など	■ 順調 □ 遅延 □ 完了				
公民連携・協働推進グループ	今後の予定や課題など	各円卓会議の提案事業実施を支援する。				

事業名		事業概要				指標名 国際交流・国内交流の年間総実施事業数 基準値(令和元年度) 6件		
3	姉妹都市・友好都市交流促進事業	市民との協働による国際交流、国内交流を進めるため、姉妹都市・友好都市との自主的な交流活動を支援する。						
		取組内容						
		令和6年度(実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・姉妹都市オンタリオ市との交流事業並びに友好都市日高川町との交流事業を行った。 ・オンタリオ市との姉妹都市提携50周年を迎、親善訪問団を受け入れ記念事業を行った。 ・広報誌「こうりゅう」を発行した。 					
			予算額	4,260 千円	決算額	3,028 千円		
		新規・継続	令和7年度(進捗状況)	予算額	5,505 千円	決算見込額	5,505 千円	
4	まちの活性化推進事業 (狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト)	担当グループ	<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了				令和6年度総合評価 A	
			今後の予定や課題など					
		姉妹都市、友好都市との交流活動を支援する。						
		地域住民等が主体となって、「自分ごと」として狭山ニュータウン地区の再生・活性化のためのプロジェクトを推進していくため、「狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト推進会議」に補助金を交付し、その活動を支援する。						
		取組内容						
5	職員地域交流スタートアップ事業	令和6年度(実績)	住民や地域活動団体が主体となった「狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト」の取組みを支援した。				令和6年度総合評価 A	
			予算額	1,000 千円	決算額	431 千円		
		令和7年度(進捗状況)	ふれあいまつりと狭山ニュータウン魅力発見フェスタの実施に向け準備中。					
			予算額	1,000 千円	決算見込額	1,000 千円		
		担当グループ	<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了					
		今後の予定や課題など	ふれあいまつりや狭山ニュータウン魅力発見フェスタ等を実施する。					
6	市民との協働のまちづくりを進めていく上で、人材育成の観点から、地域の活動がわかる職員づくりの一環として、職員研修を試行実施する。	取組内容				令和6年度総合評価 A		
		令和6年度(実績)	地域の活動がわかる職員づくりを目的に、体験型の研修を実施し、「狭山ニュータウンの未来を育むプロジェクト推進会議」の活動に職員5人が参加した。					
			予算額	200 千円	決算額	40 千円		
		令和7年度(進捗状況)	職員研修実施に向け準備中。					
			予算額	200 千円	決算見込額	200 千円		
		担当グループ	<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了					
		今後の予定や課題など	職員研修を実施する。					

事業名		事業概要				
6	まちづくり円卓会議事業 (さやりんピック事業)	狹山中校区の円卓会議事業として、健康、福祉、環境、防犯、防災などの要素を取り入れた競技やレクリエーション、ゲームなどを楽しみながら、スポーツを通じて子どもから高齢者まで世代間の交流や地域間の親睦を図り、地域住民のコミュニティづくりを進める。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	会場を市立東小学校へ変更し実施したが、参加者が目標値を下回った。			
			予算額	1,217 千円	決算額	
		新規・継続		1,056 千円		
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
		令和6年度 (進捗状況)	予算額	1,239 千円	決算見込額	
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
		担当グループ	今後の予定や 課題など	会場をさやか公園に変更し開催を予定している。		
				会場をさやか公園に変更し開催を予定している。		
		生涯学習グループ	昨年度の参加者数を上回るよう周知方法等を協議していく。			

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	コミュニティ活動の促進		II - ①地域コミュニティの強化による安全・安心のまちづくり

事業名		事業概要			
1	地区集会所建設補助金事業	地域コミュニティ活動の促進を図るため、コミュニティ活動の拠点である地区集会所の整備に対して助成を行う。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)	2地区に地区集会建設補助金を交付した。		
			予算額	2,384 千円	決算額
		新規・継続		1,329 千円	
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了
		令和6年度 (進捗状況)	6地区の補助金申請について、申請手続きを進めている。		
			予算額	6,230 千円	決算見込額
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了
			今後の予定や 課題など	地区集会所建設補助金の申請を受け、予算要求を行う。	
2	狹山池まつり補助事業	狹山池の歴史や文化、環境を守り継承していくことを基本とし、まちづくりにつなげると同時に、市民協働の活性化をめざすことを目的として、狹山池まつりを実施する団体に対して補助金を交付する。本市との協働のみならず、地域団体、NPO、高校、大学、専門学校、地元企業など様々な団体等との協働で取り組む事業であり、事業費を助成することで市民自治によるまちづくりの推進を図る。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)	狹山池まつり実行委員会に補助金を交付した。		
			予算額	3,500 千円	決算額
		新規・継続		3,500 千円	
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了
		令和6年度 (進捗状況)	・狹山池まつり2025が4月26日、27日に開催された。 ・通年事業としてクリーンアクションを実施している。		
			予算額	3,500 千円	決算見込額
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了
			今後の予定や 課題など	通年事業としてクリーンアクションを実施する。	

事業名		事業概要				
3	市民活動支援センター活性化事業	市民公益活動を支援し、市民との協働によるまちづくりの推進を図る拠点である市民活動支援センターにおいて、情報提供や講座の実施、ボランティア及び市民活動団体相互の交流や連携の推進を行う。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> 各種講座、交流会など市民活動支援（学びの広場）事業を行った。 市民活動やボランティアに関する情報提供を行った。 マッチングや相談業務を行った。 			
			予算額	31,975 千円	決算額	31,852 千円
		新規・継続	<ul style="list-style-type: none"> 各種講座、交流会など市民活動支援（学びの広場）事業を行った。 市民活動やボランティアに関する情報提供を行った。 マッチングや相談業務を行った。 			
			予算額	33,100 千円	決算見込額	33,100 千円
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
		担当グループ	■ 順調			
			□ 遅延			
		今後の予定や 課題など	各種市民活動支援を行う。			

4	地域力活性化支援事業	地域コミュニティ活動の推進を図るため、自治会等を対象に補助金を交付する。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	37団体92事業に地域力活性化支援事業補助金を交付した。			
			予算額	5,500 千円	決算額	4,114 千円
		新規・継続	<ul style="list-style-type: none"> 補助金申請受付中。 			
			予算額	5,500 千円	決算見込額	5,500 千円
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
		担当グループ	■ 順調			
			□ 遅延			
		今後の予定や 課題など	補助金の交付決定をし、実績報告の提出を受け、補助金を確定し交付する。			

行政の取組内容		関連するSDG's	重点施策（総合戦略の基本目標）
(3)	公民連携の推進		

事業名		事業概要				
1	公民連携推進事業	民間企業や大学をはじめ、多様な主体と連携・協力することにより、それぞれが持つ強みを活かしながら、まちづくりの課題解決に向けた取組みを進める。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> 民間企業からの提案を受け付けた。 包括連携協定を件締結した。 協定締結先等と連携事業を実施した。 			
			予算額	0 円	決算額	0 円
		新規・継続	<ul style="list-style-type: none"> 民間企業からの提案を受け付けた。 協定締結先等と連携事業を実施した。 			
			予算額	0 円	決算見込額	0 円
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
		担当グループ	■ 順調			
			□ 遅延			
		今後の予定や 課題など	協定締結先等と連携事業を実施する。			

【施策21】

情報共有と発信の充実

将来あるべき姿（めざす方向性）

本市のまちの魅力やブランド力を高めることにより、シビックプライドの醸成及び認知度の向上をめざします。

また、市民の声を広く聞くとともに、市民に分かりやすく、かつスムーズに市政の情報を入手できる情報共有の仕組みづくりを進めます。

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(1)	広報の充実		III-②地域の活力を活かした安心して転入できる環境の整備

事業名	事業概要			指標名
	取組内容			
1 広報事業	広報おおさかさやま・声の広報の発行や、市ホームページとの連動により、わかりやすい行政情報を積極的に提供する。	令和6年度（実績）	ホームページの運用と連動して、SNSや動画等を活用し、市内外への情報発信に取り組んだ。	ホームページへの年間総アクセス件数
				800,012件
	新規・継続	令和7年度（進捗状況）	予算額 19,394 千円 決算額 16,107 千円	令和6年度目標値
				820,000件
	□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度（進捗状況）	予算額 21,148 千円 決算見込額 21,148 千円	令和6年度実績値
				1,085,362件
	担当グループ	■ 順調 □ 遅延 □ 完了		令和6年度総合評価
広報広聴・人権啓発グループ	今後の予定や課題など	さらなる誌面の充実を図るため、アンケート結果を踏まえた誌面改訂や新コーナーを掲載する。		

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	都市魅力の発信		III-②地域の活力を活かした安心して転入できる環境の整備

事業名	事業概要			指標名
	取組内容			
1 魅力発信事業	SNSにより市の魅力情報の効果的な発信を行うとともに、フォトコンテストを開催する。また、帝塚山学院大学との官学連携により開発した狭山池ダムカレーを活用したプロモーションに継続して取り組む。	令和6年度（実績）	予算額 749 千円 決算額 929 千円	SNSによる情報発信回数
				基準値（令和元年度）
	新規・継続	令和7年度（進捗状況）	予算額 1,850 千円 決算見込額 1,850 千円	73回
				令和6年度目標値
	□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度（進捗状況）	■ 順調 □ 遅延 □ 完了	90回
				令和6年度実績値
	担当グループ	今後の予定や課題など	201回	令和6年度総合評価
産業にぎわいづくりグループ	今後も引き続き、各所と連携してプロモーション強化に努めていく。			A

行政の取組内容		関連するSDG s	重点施策（総合戦略の基本目標）
(3)	広聴活動の充実		

事業名		事業概要			指標名
1	広聴事業	「ふるさといきいきカード」を活用して、市政に対する幅広い提言の徴取に努める。また、各種法律相談を実施する。			
		取組内容			基準値（令和元年度）
		令和6年度（実績）	問い合わせフォームやふるさといきいきカードを活用し、市政に対する幅広い提言の徴取に努めた。弁護士・司法書士による法律相談、女性相談員と女性弁護士による女性のくらし特別法律相談会を実施した。	予算額 6,451 千円 決算額 6,378 千円	9件
		新規・継続			令和6年度目標値
		<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業	引き続き、ふるさといきいきカード等の受付件数の拡大と迅速な対応を行うとともに、各種相談を実施している。	予算額 6,516 千円 決算見込額 6,516 千円	30件
		<input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業			令和6年度実績値
		■ 継続事業		■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了	17件
		担当グループ			令和6年度総合評価
		広報広聴・人権啓発グループ	今後の予定や課題など	市政に対する幅広い提言を徴取するため、ふるさといきいきカード制度について、ホームページなどで引き続き発信する。	B

行政の取組内容		関連するSDG s	重点施策（総合戦略の基本目標）
(4)	情報の公開		

事業名		事業概要			指標名
1	情報公開・個人情報保護事業	本市情報公開条例並びに個人情報の保護に関する法律及び同法施行条例に基づき、市民等からの請求により公文書の公開及び個人情報の開示等を行い、個人情報を保護するとともに公正で開かれた市政を推進する。			
		取組内容			基準値（令和元年度）
		令和6年度（実績）	令和6年度において、情報公開請求は40件、個人情報開示請求は5件あった。なお、行政不服等審査会が審査対象とする公開決定・開示決定等に対する不服申立てはなかった。	予算額 281 千円 決算額 43 千円	0件
		新規・継続			令和6年度目標値
		<input type="checkbox"/> 令和6年度新規事業	現時点において、情報公開請求は14件あり、保有個人情報開示請求は5件であった。なお、行政不服等審査会が審査対象とする公開決定・開示決定等に対する不服申立てはなかった。	予算額 281 千円 決算見込額 281 千円	0件
		<input type="checkbox"/> 令和7年度新規事業			令和6年度実績値
		■ 継続事業		■ 順調 <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 完了	0件
		担当グループ			令和6年度総合評価
		法制・総務グループ	今後の予定や課題など	引き続き適正な公開決定・開示決定等を行っていく。	A

【施策22】

持続可能な行財政運営

将来あるべき姿（めざす方向性）

効率的な行財政運営が図られるとともに、多様化する市民ニーズに柔軟に対応し、質の高い行政サービスが提供されるまちをめざします。

行政の取組内容	関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(1) 効率的で効果的な行財政運営の推進	11 住み続けられるまちづくりを 	

事業名		事業概要			指標名	
1	第五次総合計画中間見直し事業	令和12年度を目標年度とした第五次大阪狭山市総合計画について、計画の中間年度が近づいていることから、これまでの計画の進捗状況を明らかにした上で、総合計画の中間見直しに向けた検討を進める。また、総合計画のうちから、特に、地方創生を成し遂げるために重点的に取り組む施策をとりまとめた「第2期大阪狭山市総合戦略」についても、令和7年度末をもって、5年の計画期間が満了を迎えることから、次期総合戦略については総合計画の中間見直しとあわせ、一体的に検討を進める。				
		取組内容			進捗率	
		令和6年度（実績）	第五次総合計画及び第2期総合戦略の取組みの実施状況の分析、市民意識調査、基礎調査等を実施した上で、策定委員会等において府内での検討を行い、第五次総合計画中間見直し等の素案を作成し、総合計画・総合戦略審議会に対し諮問を行った。			基準値（令和元年度）
		新規・継続	予算額 7,117 千円	決算額 5,719 千円	—	令和6年度目標値
		■ 令和6年度新規事業	第五次総合計画の中間見直し及び第3期総合戦略の素案について、現在、総合計画・総合戦略審議会に諮っている。			50%
		□ 令和7年度新規事業	予算額 5,609 千円	決算見込額 5,609 千円	令和6年度実績値	50%
		□ 継続事業	■ 順調 □ 遅延 □ 完了			令和6年度総合評価
		担当グループ	■ 順調 □ 遅延 □ 完了			A
		企画・情報政策グループ	今後の予定や課題など	総合計画・総合戦略審議会からの答申やパブリックコメントを踏まえ、案を作成し、12月議会に上程する。		
		令和6年度まで、大阪狭山市行財政改革推進プラン2020（令和2年度～令和6年度）に基づき、行財政改革の取組みを推進する。また、令和7年度以降は、大阪狭山市行財政運営戦略プラン2025に基づき、行財政運営戦略の取組みを推進する。				指標名
2	行財政改革推進事業	取組内容				指標名
		令和6年度（実績）	行財政改革推進プラン2020の進捗管理を行った。また、行財政運営戦略大綱とともに、行財政運営戦略プラン2025の作成を行った。			年間総取組効果額（一般会計分）
		新規・継続	予算額 0 円	決算額 0 円	—	基準値（令和元年度）
		□ 令和6年度新規事業	行財政改革推進プラン2020の令和6年度実績の取りまとめを行った。また、新たに作成したプラン（行財政運営戦略プラン2025）の進捗管理を行っている。			令和6年度目標値
		□ 令和7年度新規事業	予算額 0 円	決算見込額 0 円	—	285,812千円
		■ 継続事業	■ 順調 □ 遅延 □ 完了			令和6年度実績値
		担当グループ	■ 順調 □ 遅延 □ 完了	321,924千円		令和6年度総合評価
		行財政マネジメントグループ	今後の予定や課題など	令和6年度実績を含め、行財政改革推進プラン2020の総括について、行政評価委員会への報告及び市ホームページでの公表を行う。		

事業名		事業概要					
3	内部統制システム運用事業	地方公共団体が、職務を実施するにあたり、潜在的な事務ミスや不正などのリスクを抽出し、またそのリスクを抑制することを目的に、リスク抑制の対策を盛り込んだ各職務の手続き文書を作成するとともに、その適切な運用を図る監視体制を推進する。					
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	内部統制実施方針に基づき内部統制システムの運用を行った。				
			予算額	0 円	決算額	0 円	5業務
		令和7年度 (進捗状況)	機構改革に伴う内部統制実施方針の改正を行うとともに、内部統制システムの見直しの照会及び取りまとめを行った。				
			予算額	0 円	決算見込額	0 円	4業務
		■ 順調 □ 遅延 □ 完了					令和6年度実績値
		担当グループ	■ 順調 □ 遅延 □ 完了				
			引き続き、内部統制システムの適正な運用を行っていく。				
		今後の予定や 課題など					4業務
4	行政不服審査事業	不服申立制度の見直し、使いやすさの向上、公正性の向上などの観点から見直しされた行政不服審査法に基づく不服申立制度の適正な運用を図るため、附属機関である、大阪狭山市行政不服等審査会を運営し、公正で開かれた市政を推進する。（不服申立者に対する市の裁決案について審査答申する。）					指標名
		取組内容					取消訴訟の件数
		令和6年度 (実績)	令和 6 年度において、行政不服審査会が審査対象とする行政処分に対する不服申立てはなかった。				
			予算額	281 千円	決算額	43 千円	基準値 (令和元年度)
		令和7年度 (進捗状況)	現時点において、行政不服等審査会が審査対象とする行政処分に対する不服申立ては 1 件である。				
			予算額	281 千円	決算見込額	281 千円	0件
		■ 順調 □ 遅延 □ 完了					令和6年度目標値
		担当グループ	■ 順調 □ 遅延 □ 完了				
			引き続き大阪狭山市行政不服等審査会を運営し、公正で開かれた市政を推進していく。				
		今後の予定や 課題など					0件
5	通話録音機器導入事業	職員の通話対応の品質向上及び発着信履歴の確認に伴う市民サービスの向上並びに職員の業務環境の改善・効率化を図るために導入する。					令和6年度実績値
		取組内容					令和6年度目標値
		令和6年度 (実績)					
			予算額	千円	決算額	千円	指標名
		令和7年度 (進捗状況)	通話録音機器を令和7年10月に導入予定。				
			予算額	1,903 千円	決算見込額	1,903 千円	進捗率
		■ 順調 □ 遅延 □ 完了					基準値 (令和元年度)
		担当グループ	■ 順調 □ 遅延 □ 完了				
			通話録音機器を令和7年10月に導入し、運用していく。				
		今後の予定や 課題など					—
		■ 順調 □ 遅延 □ 完了					令和6年度総合評価

事業名		事業概要			
6	ふるさと応援寄附金事業	本市にふるさと納税をしていただいた方に、感謝の意を表するとともに、寄附のさらなる促進を図るため、市外在住の寄附者に対して、本市の自慢の商品である「さやまのええもん」をはじめ、魅力ある返礼品を贈呈する。			
		取組内容			
		令和6年度 (実績)	返礼品の充実を図るとともに、ポータルサイトを拡充し、寄附の促進を行った。		指標名 まちづくり寄附金額 基準値 (令和元年度) 2,540千円
			予算額	14,466 千円	
		新規・継続	決算額	9,585 千円	令和6年度目標値 15,000千円
			■ 順調	□ 遅延	令和6年度実績値 24,175千円
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	返礼品のさらなる充実に向けて、事業者開拓を行った。また、オリジナル商品開発事業支援補助金事業を実施し、返礼品の開発支援を行う。		令和6年度 総合評価
			予算額	14,772 千円	
		担当グループ	決算見込額	14,772 千円	A
			■ 順調	□ 遅延	
		産業にぎわいづくりグループ	今後の予定や 課題など	引き続き、返礼品のさらなる充実に向けて、事業者開拓を行う。また、オリジナル商品開発事業支援補助金事業を実施し、返礼品の開発支援を行っていく。	

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(2)	適切な公共施設マネジメントの推進		

事業名		事業概要						
1	文化会館施設長寿命化事業	市民が安全で快適に利用できる文化会館をめざし、適切に設備の更新、維持管理を行う。						
		取組内容						
		令和6年度 (実績)	文化会館レストラン製氷機の購入、根上がり解消等工事、モニュメント時計取替工事、駐車場整備工事を実施した。		指標名 文化会館施設利用率 基準値 (令和元年度) 77.2%			
			予算額	14,075 千円				
		新規・継続	決算額	14,075 千円	令和6年度目標値 77.6%			
			■ 順調	□ 遅延	令和6年度実績値 74.0%			
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	非常用発電設備改修工事、受電設備改修工事、リハーサル室1空調機入替工事、プロジェクター購入を実施する。		令和6年度 総合評価			
			予算額	42,372 千円				
		担当グループ	決算見込額	42,372 千円	A			
			■ 順調	□ 遅延				
		公民連携・協働推進グループ	今後の予定や 課題など	・各種改修工事を実施予定				
2	公共施設マネジメント推進事業	公共施設マネジメントを推進するため、「大阪狭山市公共施設等総合管理計画」や「大阪狭山市公共施設再配置方針」に基づく個別施設計画として、公共施設再配置計画（短期計画）を策定する。						
		取組内容						
		令和6年度 (実績)	大阪狭山市公共施設再配置計画第一期（2025年度～2032年度）を策定し、2032年度までの具体的な取組みを整理した。		指標名 進捗率 基準値 (令和元年度) -			
			予算額	9,252 千円				
		新規・継続	決算額	9,222 千円	令和6年度目標値 100%			
			■ 順調	□ 遅延	令和6年度実績値 100%			
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和6年度をもって事業完了		令和6年度 総合評価			
			予算額	千円				
		担当グループ	決算見込額	千円	A			
			■ 順調	□ 遅延				
		資産活用・契約グループ	今後の予定や 課題など	引き続き、計画に基づき取組みを進めていく。				

事業名		事業概要							
3	本庁舎長寿命化事業	本庁舎の各設備の老朽化に伴い、更新工事を行う。							
		取組内容							
		令和6年度 (実績)	本庁舎の外壁劣化部の改修工事を行った。 本庁舎電算機室の空調設備について、更新工事を行った。						
			予算額	13,003 千円	決算額	10,981 千円	100%		
		新規・継続							
			■ 令和6年度新規事業		令和6年度実績値	100%	令和6年度 総合評価		
		■ 継続事業	本庁舎別館会議室等の空調設備について、更新工事を行った。 本庁舎及び南館に設置しているエレベーターの部品取替工事を実施する。						
			予算額	5,051 千円	決算見込額	4,371 千円	A		
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了				
		資産活用・契約グループ	今後の予定や 課題など	本庁舎の長寿命化により、設備更新時期の分散・施設管理費の削減を図る。					
4	今熊地区周辺エリア複合施設整備事業	「大阪狭山市公共施設再配置計画」等に基づき優先的に取組みを進める「今熊地区周辺エリア」において、複合施設の整備に向けた検討を進める。					指標名		
		取組内容					進捗率		
		新規・継続	令和6年度 (実績)	「今熊地区周辺エリア複合施設整備事業基本構想」を策定し、今熊地区周辺エリアの整備に関する基本理念や基本方針などを定めた。					
				予算額	9,955 千円	決算額	9,790 千円	7.7%	
		■ 令和6年度新規事業						令和6年度 実績値	
			令和7年度 (進捗状況)	整備事業者の公募を実施している。					
		□ 令和7年度新規事業		予算額	89,176 千円	決算見込額	89,176 千円	7.7%	
				■ 順調	□ 遅延	□ 完了		令和6年度 総合評価	
		継続事業	担当グループ						
				今後の予定や 課題など	今熊地区周辺エリアに集積する老朽化した公共施設等の集約・建替えなどにより、機能の充実や市民サービスの向上を図る。				
5	総合グラウンド等樹木剪定及び伐採事業	総合グラウンド周囲の高木（クスノキ）全72本が繁茂し、強風等で枝が落下し、通行に危険があることから3年計画で危険度の高いところから順に伐採する。					指標名		
		取組内容					樹木の剪定 及び伐採数		
		新規・継続	令和6年度 (実績)	3年計画の最終年にあたり28本の剪定を行いました					
				予算額	814 千円	決算額	686 千円	基準値 (令和元年度)	
		□ 令和6年度新規事業						—	
			令和7年度 (進捗状況)	令和6年度をもって事業完了					
		□ 令和7年度新規事業		予算額	千円	決算見込額	千円	令和6年度 目標値	
				■ 順調	□ 遅延	□ 完了		28本	
		■ 継続事業	担当グループ						
				今後の予定や 課題など	今後の剪定の必要性について、指定管理者と協議していく。				
								A	

事業名		事業概要				
6	議場音響設備等更新事業	議場で使用している映像・音響設備の経年劣化が著しいことから、これらを新たな機器に更新し、生中継の視聴環境を改善する。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)				
		新規・継続	予算額	千円	決算額	
		□ 令和6年度新規事業 ■ 令和7年度新規事業 □ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	616 千円	決算見込額 616 千円	
		担当グループ	■ 順調	□ 遅延	□ 完了	
		議会事務局	今後の予定や 課題など	更新した機器により運用していく。		

行政の取組内容		関連するSDGs		重点施策（総合戦略の基本目標）
(3)	人材の育成と活用	5 ジェンダー平等を実現しよう 	16 平和と公正をすべての人に 	

事業名		事業概要				
1	人材育成の推進	大阪狭山市人材育成基本方針に基づき、人を育てる職場風土の醸成と職員の自己啓発に対する支援、職員研修等による能力開発の充実、総合的な人事制度を構築することにより、人材育成を推進する。 中長期研修計画にて明確化した「求められる能力」と「標準履修期間」を意識することで、自律的な能力開発及び意識改革並びに組織の活性化を図る。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	「大阪狭山市中長期研修計画」及び「大阪狭山市人材育成プラン」に基づいて、計画的に階層別に職員研修を実施した。			
		新規・継続	予算額	4,864 千円	決算額 3,278 千円	
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	「大阪狭山市中長期研修計画」及び「大阪狭山市人材育成プラン」に基づいて、計画的に階層別に職員研修を実施している。		
		担当グループ	予算額	4,913 千円	決算見込額 4,913 千円	
		人事グループ	今後の予定や 課題など	■ 順調 □ 遅延 □ 完了		
2	労働安全衛生の充実	職員一人ひとりが高い意欲とやりがいを持って躍動することで、組織力の向上・最大化につなげていくため、働き方改革を推進する。 また、各職場の長時間勤務を抑制するため、時間外勤務の縮減に関する指針を徹底し、各職場への意識付けを行うとともに、長時間勤務者の健康管理や出退勤システムによる適正な時間管理を行う。				
		取組内容				
		令和6年度 (実績)	「時間外勤務縮減に関する指針」の徹底及び職員の健康管理のため出退勤管理システムによる時間外勤務の適正な運用を図った。			
		新規・継続	予算額	0 円	決算額 0 円	
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	令和7年度 (進捗状況)	「時間外勤務縮減に関する指針」の徹底及び職員の健康管理のため出退勤管理システムによる時間外勤務の適正な運用を図っている。（令和7年6月時点実績：34人）		
		担当グループ	予算額	0 円	決算見込額 0 円	
		人事グループ	今後の予定や 課題など	■ 順調 ■ 遅延 □ 完了		

事業名		事業概要				指標名 組織診断におけるエンゲージメントスコア※ 基準値 (令和元年度) — 令和6年度目標値 — 令和6年度実績値 45.4 令和6年度 総合評価 A	
3 組織力・意欲向上改革事業		複雑多様化する行政課題に対応し、質の高い自治体運営、市民サービスの向上を図ることを目的として、エンゲージメント（組織への愛着や仕事への情熱度合いを示す指標）をモチベーションクラウドを用いて可視化し、組織診断の結果を分析することで、課題解決に向けた改善策を検討・実施することで職員のエンゲージメントや組織力の向上を図る。					
		※全国平均を50とした偏差値であり、令和6年度における市全体実績は45.4					
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	第1回エンゲージメント調査を実施し、可視化された組織の課題に対する改善活動の設定及び推進を図った。				
			予算額	6,336 千円	決算額	6,336 千円	
		新規・継続	第2回エンゲージメント調査を実施し、前回の調査結果に基づく改善活動の成果に関する分析や、新たな課題に対する改善活動の検討を進めている。				
			予算額	9,108 千円	決算見込額	9,108 千円	
		担当グループ	■ 順調 □ 遅延 □ 完了				
			人事グループ				
		今後の予定や課題など				第2回調査の結果は前回比+2.9の48.3であり、改善活動の一定の成果が現れている。今後は年度内に予定している第3回調査に向け、新たな改善活動の推進に加え、様々な取組みを交えながらさらなる組織力向上を図っていく。	

行政の取組内容		関連するSDGs	重点施策（総合戦略の基本目標）
(4)	情報化の推進と個人情報の保護		

事業名		事業概要				指標名 組織診断におけるエンゲージメントスコア※ 基準値 (令和元年度) — 令和6年度目標値 — 令和6年度実績値 45.4 令和6年度 総合評価 A	
1 電算処理効率化事業		人がパソコン上で日常的に行っている作業を自動化する技術である、RPA（Robotic Process Automation）を活用し、本市の業務に適合したロボットの開発を行う。					
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	3業務(児童家庭相談システム連携ファイル作成、福祉利用者別明細表機能追加、放課後児童支援員の勤務時間計算)の開発を行った。また、令和5年度に作成したロボットの調整や、端末更新による運用環境変更に伴う調整等を行った。				
			予算額	1,980 千円	決算額	1,650 千円	
		新規・継続	既存のロボットを住民情報システムの標準化に対応させる調整を行うとともに、新規ロボットの開発も継続して行う。				
			■ 順調 □ 遅延 □ 完了				
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	LGWAN系端末で使用するロボットを開発する。				
			予算額	990 千円	決算見込額	990 千円	
		担当グループ	■ 順調 □ 遅延 □ 完了				
			企画・情報政策グループ				
2 住民情報システム標準化支援事業		住民情報システム等について、国が推進する標準準拠システムへ移行するとともに、連携して稼働する関連システム等を構築する。移行にあたっては、国が調達するガバメントクラウドを活用することで、安全性やコスト効率の高いシステムの実現をめざす。					
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	住民情報システム及び滞納管理システムについて標準化準備作業（文字同定、Fit & Gap、データクレンジング）を行った。				
			予算額	75,796 千円	決算額	75,279 千円	
		□ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 ■ 継続事業	住民情報システム及び滞納管理システムについて標準化対応作業を行い、令和8年3月に標準準拠システムへ移行予定。				
			予算額	320,508 千円	決算見込額	320,508 千円	
		担当グループ	■ 順調 □ 遅延 □ 完了				
			企画・情報政策グループ				
		今後の予定や課題など				標準準拠システムを運用する。	

事業名		事業概要							
3	住民情報システム等再構築事業	市役所業務で利用している三つの系統のシステム（マイナンバー利用事務系、LGWAN接続系、インターネット接続系）について、より効率的な事務運営を図るため、三系統を統合した情報システム基盤（統合情報システム基盤）の整備を進めている。 統合情報システム基盤の調達に伴い、住民情報システム・滞納管理システム・生活保護システム・顔認証システム等の再構築（統合情報システム基盤への移設作業等）を行うとともに、連携動作等の確認作業を実施する。							
		取組内容							
		令和6年度 (実績)	住民情報システム・滞納管理システム・生活保護システム・顔認証システム等の再構築（統合情報システム基盤への移設作業等）を行うとともに、連携動作等の確認作業を実施した。						
			予算額	54,557 千円	決算額	54,453 千円			
		■ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 □ 継続事業							
		担当グループ	令和7年度 (進捗状況)	令和6年度をもって事業完了	予算額	千円			
				決算見込額	千円				
		□ 順調							
		□ 遅延							
		□ 完了							
4	チャットAIアシスタント導入事業	企画・情報政策グループ	今後の予定や 課題など	統合情報システム基盤を運用する。					
		令和5年度に試行実施した生成AIの活用により、事業のアイデア出しや、挨拶文作成、文章校正、要約等において業務効率の向上の効果が得られたことから、令和6年度から本格導入する。							
		取組内容							
		新規・継続	令和6年度 (実績)	令和7年1月から本格導入を行った。					
				予算額	682 千円	決算額	451 千円		
		■ 令和6年度新規事業 □ 令和7年度新規事業 □ 継続事業							
		担当グループ	令和7年度 (進捗状況)	令和6年度をもって事業完了					
				予算額	千円	決算見込額	千円		
		□ 順調							
		□ 遅延							
		□ 完了							
5	セキュリティインシデント対応力強化事業	企画・情報政策グループ	今後の予定や 課題など	チャットAIアシスタントを運用する。					
		セキュリティインシデントへの対応力を強化するため、大阪府が実施しているデジタル人材シェアリング事業（セキュリティ強化総合支援プラン）を活用し、専門人材の協力のもと、研修・訓練等を実施する。							
		取組内容							
		新規・継続	令和6年度 (実績)	研修実施数					
				予算額	千円	決算額	千円		
		□ 令和6年度新規事業 ■ 令和7年度新規事業 □ 継続事業							
		担当グループ	令和7年度 (進捗状況)	大阪府が実施しているデジタル人材シェアリング事業（セキュリティ強化総合支援プラン）を活用し、専門人材の協力のもと、セキュリティポリシーの改定・研修・訓練を実施する。					
				予算額	1,200 千円	決算見込額	1,200 千円		
		■ 順調							
		□ 遅延							
		□ 完了							

事業名		事業概要					
6	個人情報保護事業	個人情報の保護に関する法律に基づき整備した個人情報ファイル簿について公表する。					
		取組内容					
		令和6年度 (実績)	令和6年度において、個人情報ファイル簿を154件公表した。				
			予算額	198千円	決算額	198千円	指標名
		新規・継続	令和6年度新規事業				
			予算額	198千円	決算見込額	198千円	ファイル簿整備率
			■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了		基準値 (令和元年度)
		担当グループ	令和6年度実績値				
							100%
		法制・総務グループ	令和6年度目標値				
							100%
7	オンライン証明申請導入事業（税証明）	市ホームページにおいて個人情報ファイル簿を155件公表している。					令和6年度 総合評価
		令和7年度 (進捗状況)	予算額 198千円 決算見込額 198千円				
			■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了		
							A
		今後の予定や 課題など	引き続き個人情報ファイル簿を更新・公表していく。				
		各種税関係証明等の申請方法として、従来の郵送による請求に加え、マイナンバーカードの「ぴったりサービス」によるオンライン申請サービスを新たに開始し、さらなる市民の利便性向上を図る。					指標名
		取組内容					オンライン証明申請件数
		新規・継続	令和6年度目標値				
			予算額	千円	決算額	千円	基準値 (令和元年度)
8	マイナンバー（個人番号）カード交付事業	令和6年度実績値					—
		令和7年度 (進捗状況)	令和6年度 総合評価				
			予算額 183千円	決算見込額 183千円	■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了
		担当グループ	今後の予定や 課題など				
			引き続き、サービスの周知に努め、各種税関係証明書等の発行を行う。				
		マインナンバー（個人番号）カードの発行を希望された市民に対して、カードの交付を行う。					指標名
		取組内容					マインナンバーカードの交付件数
		新規・継続	基準値 (令和元年度)				
			予算額 14,231千円	決算額 14,220千円	■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了
9	市民窓口グループ	令和6年度目標値					1,609件
		令和7年度 (進捗状況)	令和6年度 実績値				
			予算額 16,555千円	決算見込額 16,555千円	■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了
		今後の予定や 課題など					2,993件
10	市民窓口グループ	令和6年度 総合評価					令和6年度 総合評価
		担当グループ	A				
			引き続きマイナンバーカードの取得を申請された市民に対して、マイナンバーカードを交付する。				
			■ 順調	<input type="checkbox"/> 遅延	<input type="checkbox"/> 完了		
		日曜交付を行うなど、マイナンバーカードの交付率向上に努める。					

事業名		事業概要				指標名	
9	戸籍住民基本台帳事業 (コンビニ交付)	令和3年2月から、新たに運用を開始したコンビニ交付サービス（住民票の写し及び印鑑登録証明書）について、適正な維持管理を行う。					
		取組内容				住民票の写し及び印鑑登録証明書コンビニ交付率	
		令和6年度 (実績)	コンビニ交付サービスの運用において、適正な維持管理に努めた。			基準値 (令和元年度)	
			予算額	7,259 千円	決算額	7,044 千円	
		新規・継続	コンビニ交付サービスの運用において、適正な維持管理に努めた。			令和6年度目標値	
			予算額	9,419 千円	決算見込額	9,419 千円	
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了	30%	
		担当グループ	今後の予定や 課題など	利便性の高いコンビニ交付サービスを利用していただけるように、コンビニ交付サービスの認知向上に努める。			
				A			
10	住民票の写し・印鑑登録証明書コンビニ交付サービス手数料減額実証事業	市民の利便性の向上及び窓口の混雑緩和を図るため、住民票の写し・印鑑登録証明書をコンビニ交付サービスで取得する場合の手数料を減額する。（実証事業として令和5年9月から2年間の試行実施）				指標名	
		取組内容				住民票の写し及び印鑑登録証明書コンビニ交付率	
		令和6年度 (実績)	コンビニ交付サービスを利用した住民票の写し・印鑑登録証明書の手数料の減額を実施した。			基準値 (令和元年度)	
			予算額	1,200 千円	決算額	1,172 千円	
		新規・継続	令和7年度 (進捗状況)	令和7年8月末までコンビニ交付サービスを利用した住民票の写し・印鑑登録証明書の手数料の減額を実施する。		令和6年度目標値	
				予算額	530 千円	30%	
				■ 順調	□ 遅延	令和6年度実績値	
		担当グループ	今後の予定や 課題など	引き続き、利便性の高いコンビニ交付サービスを利用していただけるように、コンビニ交付サービスの認知向上に努める。			
				A			
11	戸籍振り仮名通知事業	戸籍法の一部改正により、戸籍の記載事項に氏名の振り仮名が追加されることになり、氏名の振り仮名等の確認や訂正等の機会を確保するため、対象者に対して情報を通知する。				指標名	
		取組内容				進捗率	
		新規・継続	令和6年度 (実績)	予算額		基準値 (令和元年度)	
				千円	千円	—	
		令和6年度新規事業	令和7年度 (進捗状況)	大阪狭山市に本籍を有する方へは令和7年8月に氏名の振り仮名に関する情報を通知する。		令和6年度目標値	
				予算額	5,062 千円	令和6年度実績値	
				■ 順調	□ 遅延	令和6年度総合評価	
		担当グループ	今後の予定や 課題など	■ 順調			
				通知発送後の窓口や電話での問い合わせ対応や、届出の処理を適切に行う。			

事業名		事業概要								
12	オンライン証明申請導入事業（住民票の写し、戸籍証明等）	住民票の写しや戸籍謄本等の申請方法として、従来の郵送による請求に加え、マイナンバーカードの「ぴったりサービス」によるオンライン申請サービスを新たに開始し、さらなる市民の利便性向上を図る。								
		取組内容								
		令和6年度 (実績)								
			予算額	千円	決算額	千円				
		新規・継続	令和7年4月から住民票関係証明、5月から戸籍関係証明のオンライン申請を開始した。							
			予算額	168 千円	決算見込額	168 千円				
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了					
		担当グループ	オンライン申請での申請内容確認及び申請者への連絡、決済後の証明発送を適切に実施する。							
			今後の予定や課題など							
		議案書、会議資料等に用いる紙資源の使用削減及び印刷・配布に係る業務の効率化を図るため、本会議・委員会等で用いる議案書等の資料のデジタル化によるペーパレス会議のためのタブレット端末を、市議会議員に1人1台整備する。								
13	議会ICT化推進事業	取組内容								
		令和6年度 (実績)	ペーパレス会議のためのタブレット端末を、市議会議員に1人1台整備するとともに、文書共有システムも導入し、タブレット端末等を活用した議案書等のペーパレス化による議会運営を令和7年3月定例月議会から、本格的に実施した。							
			予算額	3,260 千円	決算額	2,880 千円				
		新規・継続	令和6年度をもって事業完了							
			予算額	千円	決算見込額	千円				
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了					
		担当グループ	改選後に、端末の更新等行う必要がある。							
			議会事務局							
		今後の予定や課題など								
行政の取組内容		関連するSDG's			重点施策（総合戦略の基本目標）					
(5)	広域連携の推進				II - ③誰もが安全で安心して暮らせる持続可能なまちづくり					
事業名		事業概要								
1	広域連携推進事業	市民に最も身近な基礎自治体の果たすべき役割が増大していくなかで、大阪府の事務権限の一部受け入れなどに際して、高い専門性を伴う事務の効率的実施や、市民の利便性の向上を図るため、南河内3市2町1村（大阪狭山市、富田林市、河内長野市、河南町、太子町、千早赤阪村）で共同処理を行う体制を構築する。また、構成団体において既に行っている事務についても共同処理に向けた検討を進める。								
		取組内容								
		新規・継続	効率的・効果的な運営を図るとともに広域連携の基盤をより強固にし、持続可能な業務執行体制を確立するため、広域事務室の体制を見直した。また、福祉分野16事務、まちづくり分野27事務、公害規制分野7事務について、共同で処理した。							
			予算額	0 円	決算額	0 円				
		令和6年度 (実績)	令和5年度に実施した広域事務室の体制見直しをフォローアップすると共に、取り巻く状況や社会環境の変化にも対応した効率的・効果的な運営についての検証を行う。							
			予算額	0 円	決算見込額	0 円				
			■ 順調	□ 遅延	□ 完了					
		担当グループ	引き続き、広域連携事務を共同で処理していくとともに、南河内広域共同処理事業の方の検証や、新たな広域共同処理への事務追加等について、調査・研究を行っていく。							
			企画・情報政策グループ							